

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 富岡 啓二

市民の皆様に信頼される市政運営を実現するための行政情報の発信や人材育成と、多様性を尊重する社会の実現のための人権啓発に取り組みます。

総務課 設定者 課長 河本 圭介

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
来庁者の利便性や満足度の向上につながる庁舎の改善を毎年度実施する。	来庁者や職員とともに取り組む庁舎環境の改善	来庁者や職員などから得られる庁舎環境改善に係る意見の中から、対応可能な改善項目について、予算などを勘案した上で、可能な限り速やかに実施する。	受付案内や電話交換の業務従事者から毎日報告される業務報告にある改善可能項目につき、即座に対応が可能なものは数日内に取り組むほか、日数を要するものについても数週間以内に取り組む。	建設から17年以上が経過し、トイレや給湯器などの水回りや、外構のインターロッキング、タイルの段差等の不具合が生じたことから、来庁者や職員の利用に支障がないよう、速やかに修繕を実施した。
行政手続の適正化と透明化を図るため、職員全体の法務能力を向上させる体制の整備を行い、併せて3か年かけて実施した文書管理巡回点検指導の実績を基に、文書管理の適正化を推進する。	法務能力向上研修の実施及び歴史的文書を含めた文書管理の改善	- 職員の法務能力を向上させるとともに、法令等の改廃情報等による迅速かつ正確な例規改正や更新を行うことにより、市民に対して速やかな情報提供が適正に行われている。 - 市の公文書の管理が、ルールに従い適正に行われている。	- 各所属の管理班長又は主任を対象とした法制執務研修を、令和8年3月までに実施する。 - 歴史的文書に係る具体的な選別基準や保存手順を確立する。	- 法制執務における能力向上を目的とした研修を令和7年10月に実施し、15課の担当者が参加した。 - 歴史的文書の選別基準等について、各所属に周知を行い選別作業の実施を依頼した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 富岡 啓二

市民の皆様に信頼される市政運営を実現するための行政情報の発信や人材育成と、多様性を尊重する社会の実現のための人権啓発に取り組みます。

秘書広報課 設定者 課長 村上 武史

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市長・副市長が円滑に政策判断・市政運営を行うことができるよう各種環境を整える。	スケジュールの管理（過密化の軽減）及び情報共有	優先度及び重要度を踏まえたスケジュールの調整により、重要案件にかかる協議時間を確保する。	市長・副市長の意向を随時確認し、関係部署との調整や政策判断に必要とする情報の収集・把握に努める。	緊急度及び重要度に応じたスケジュール調整を行うとともに、班内での情報共有を図り、適宜、資料の作成や協議時間を確保することができた。
市民に分かりやすい行政情報を発信するとともに、公式ＬＩＮＥなどを活用して積極的な情報提供を行う。	市民が広報紙・ホームページに容易にアクセスできるよう、公式ＬＩＮＥなどを活用して積極的に情報発信する。	公式ＬＩＮＥでの情報発信件数を増やし、市政情報を積極的に発信する。	市の施策やイベント情報などの発信を公式ＬＩＮＥで年間４５０件以上行う。	公式ＬＩＮＥを通じて施策やイベント情報をタイムリーに発信することが定着し、３５０件以上の発信を行った。今後も積極的な情報発信に努めていきたい。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 富岡 啓二

市民の皆様に信頼される市政運営を実現するための行政情報の発信や人材育成と、多様性を尊重する社会の実現のための人権啓発に取り組みます。

職員課 設定者 課長 活田 浩久

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
一人ひとりの職員が持つ能力を最大限に発揮し、組織力の向上を図る。	「人材の確保」・「職員の能力開発」・「人材マネジメント」を総合的に推進する。	- 優れた能力や資質を有する人材の確保 - 研修計画の着実な実施による職員の意識や能力の向上 - OJTや人事評価を活用した人材マネジメントの推進	- DXの推進など時代に即した人材育成・確保基本方針への見直し - 積極的な人材獲得活動の展開（効果的な情報発信、インターンシップの活用、採用方法の更なる見直し等） - 若手職員の早期戦力化 - 職員のキャリア形成支援 - 人事評価制度の見直し	- 職員の「仕事のやりがい」、「成長の実感」、「人材育成に関する意識」等を把握するため、「職員意識調査」や「若手職員座談会」を実施した。調査結果や職員の意見等を踏まえ、今後の人材マネジメントの要となる『人材育成・確保基本方針』を策定することができた。 『令和 7・8 年度職員採用試験実施計画』に沿って、各種試験を実施し、新規採用者を確保することができた。また、職務経験者試験のSPI試験にテストセンター方式を取り入れたことで、受験者の利便性の向上に加え、職員の負担軽減及び業務の効率化を図ることができた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 富岡 啓二

市民の皆様に信頼される市政運営を実現するための行政情報の発信や人材育成と、多様性を尊重する社会の実現のための人権啓発に取り組めます。

職員課 設定者 課長 活田 浩久

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
				- 採用説明会への参加や学校訪問等により学生のニーズ把握に努め、技術職向けに専用のパンフレットを作製した。 - 人事評価については、勤勉手当や昇給への反映について、職員が働きがいを実感でき、高いモチベーションを持てるよう、よりメリハリの利いたものへと見直すことができた。
	すべての職員が活躍し能力を発揮できるよう職場環境を整備する。	- 働き方改革の推進 - 職員の健康管理等に関する取組の強化	① 多様で柔軟な働き方の検討・導入 ② 高齢期職員の活躍推進 ③ メンタルヘルス対策の推進 ④ ハラスメント対策の推進	- 今年度からフレックスタイム制を導入し、多様で柔軟な働き方を推進した。 - ハラスメント対策の強化については、職員向けにカスタマーハラスメントの対応指針と対応マニュアルを策定した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 富岡 啓二

市民の皆様に信頼される市政運営を実現するための行政情報の発信や人材育成と、多様性を尊重する社会の実現のための人権啓発に取り組みます。

職員課 設定者 課長 活田 浩久

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
質の高い行政サービスを提供する。	効率的・効果的な行政経営を推進する。	- 給与等の適正化 - 業務の効率化や業務改善の推進	① 定員の適正管理 ② 国・県・近隣市との均衡を考慮した給与等の見直し ③ 研修を業務にフィードバックする取組の強化 ④ D X を活用した業務改善	- 給与等の適正化については、職員組合と協議を重ねながら、人勤や県人勤を踏まえた適切な対応を行った。 - 庶務事務システムと人事給与システムのリプレイスを実施し、各種届出等の電子化によるペーパーレスの推進や新たに出退勤の打刻を導入することにより、勤怠管理の適正化を図ることができた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 富岡 啓二

市民の皆様に信頼される市政運営を実現するための行政情報の発信や人材育成と、多様性を尊重する社会の実現のための人権啓発に取り組みます。

人権課 設定者 課長 岡原 隆光

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
人権を尊重し、多様性を認め合う人権教育・啓発の推進	人権教育・啓発に関する研修、講座、イベントの実施	- 多様性を尊重する、市民の人権意識の高揚を図る。 - 講座参加者の満足度、理解度の向上を目指す。（満足度80%以上を維持する。）	- 人権教育・啓発指導者養成講座（7月） - 人権教育・啓発指導者研修会（8月） - じんけんフェスタ（11月）	- 人権教育・啓発指導者養成講座及び同指導者研修会を開催。昨年に比べ若干参加者は減少したが、講座の満足度は80%以上を維持できた。 - じんけんフェスタにおいては、市内中学生及び高校生から多数の人権作文やポスター等の応募作品を得て、市民全体で人権について考える機会を創出した。
男女が共に個性や能力を発揮することができる共同参画社会づくりの推進	ワークライフバランスを推進し、あらゆる分野での政策・方針決定過程への女性参画の拡大をめざす。	- 岩国市内におけるワークライフバランスに取り組む事業者の登録数を増やす。 - 女性活躍推進の気運の醸成を行う。	- 市内事業者に対しアドバイザー派遣を実施する。 - 市内企業と連携し、女性活躍推進に向けた講座を実施する。	- 市内2事業者に対しアドバイザー派遣を実施し、ワークライフバランスに取り組む事業者の登録数を増やすことができた。 - 令和7年度は初めて市民を対象に加え、市内企業と市民参加による女性活躍推進セミナーを開催した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 富岡 啓二

市民の皆様に信頼される市政運営を実現するための行政情報の発信や人材育成と、多様性を尊重する社会の実現のための人権啓発に取り組みます。

人権課 設定者 課長 岡原 隆光

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
男女が健康で安心・安全に暮らせる社会づくりの推進	岩国市DV対策基本計画の推進	- DV相談窓口の周知を図り、市民に寄り添い相談に対応する。 - DV防止に向けた取組の実施	- 広報やホームページ、SNS等あらゆる機会を通じて相談窓口の周知を図る。 - DV防止にむけた講座の実施	- DVの被害に遭っても我慢したり相談できずにいるケースが多く、広報やホームページ、SNS等あらゆる機会を通じて相談窓口の周知を図った。 - 保育園での読み聞かせや、中学生や学生を対象としたデートDV講座を実施した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 富岡 啓二

市民の皆様に信頼される市政運営を実現するための行政情報の発信や人材育成と、多様性を尊重する社会の実現のための人権啓発に取り組みます。

契約監理課 設定者 課長 藤澤 政博

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
公平、公正で適正な入札・契約事務の執行	公平、公正な入札制度の調査・研究	入札の公平性及び公正性の向上	入札及び契約事務の調査・研究、及び関係機関等との連携	- 県内の発注機関と連携し、入札制度や建設工事に係る各種制度の状況を共有した。 - 他自治体の契約事務の状況を参考とし、本市の契約事務手続きの見直しを行った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 富岡 啓二

市民の皆様に信頼される市政運営を実現するための行政情報の発信や人材育成と、多様性を尊重する社会の実現のための人権啓発に取り組みます。

用地課 設定者 課長 沖村 雅洋

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
公共事業に必要となる用地を円滑に取得する。	事業担当課から提出された用地取得計画書に基づき着実に用地を取得する。	- 地権者に信頼されるよう用地交渉のスキルの向上を図る。 - 地権者が気軽に相談できるような環境を整える。 - 補償基準に基づき適正な補償金額を算定する。	- 各種研修会へ参加する。 - 職員同士の情報共有を図り、意見交換を活発に行う。 - HPに掲載している用地買収業務に関する情報を更新する。 - 用地買収等に係る不動産について、適正な価格を算出する。	- 取得する用地の価格を決定する不動産評価委員会において、32件の議案を提案し、承認を受けた。 - 各事業課より依頼を受けた67件の用地取得を計画通りに行った。 - フリーアドレスデスク導入に伴い、情報共有・意見交換などしやすい環境となった。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総務部長 富岡 啓二

市民の皆様に信頼される市政運営を実現するための行政情報の発信や人材育成と、多様性を尊重する社会の実現のための人権啓発に取り組みます。

用地課 設定者 課長 沖村 雅洋

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
土地取引等に関する事務・手続を適正に行う。	- 法令に基づく事務手続や調査等の実施 - 地籍調査事業の計画的な推進 - 地籍調査成果品等の維持管理及び適正な利活用 - 土地開発公社の適正な管理	- 国土法や公拡法などに係る事務処理を適正かつ円滑に行う。 - 事業担当課と連携して地籍調査事業の推進を図る。 - 老朽化した地籍調査成果品のデジタル化の推進を図る。 - 用地の先行取得に係る事務処理を適正に行う。	- 関係部署との連携を密にし、課題や問題点について組織的に取り組む。 - デジタル技術を用いた維持管理を進める。 - 資金の調達、資産の運用の効率化を図るとともに業務改善の検討を進める。	- 地籍調査の結果、新たに認証を受けた錦町大原地区の一部（約 70 筆）の地籍図データを地図情報システムに取り込むほか、法務局より届く登記済み通知の修正を行った。 - 老朽化した地籍調査資料のうち由宇地区の一部のデジタル化を進めた。 - 土地開発公社においてインターネットバンキングを導入しており業務の効率化を進めた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総務部（防災危機管理担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 防災危機管理担当部長 廣田 雅之

「逃げ遅れゼロ」の実現に向けた取組を推進します。

危機管理課 設定者 課長 藤村 聡明

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
発災又はおそれがある時には適切な情報収集のもと早めの避難を、平時には災害に対する備えを促す。	- 災害発生の予測 - 確実な情報伝達 - 自主防災組織の育成・強化 - 避難行動に関する支援	- 適時適切に避難情報を発令する。 - 自主防災組織を育成・強化し地域防災力の向上を図る。 - 自ら避難することが困難な避難行動要支援者に対して支援する。	- 気象情報等の収集、分析を行い、状況に応じた発令を行う。 - 自主防災組織の活動支援や防災講話等による防災意識の醸成を図る。 - 個別避難計画の作成を推進する。	- 適時適切に避難情報を発令することができた。 - 例年どおり防災講話を開催するとともに、地域防災リーダー養成研修では初めての取り組みとして避難所開設訓練を実施し、防災力の向上を図ることができた。
被災者が一定期間滞在することができる避難所における良好な生活環境の確保を図る。	- 避難所の生活環境改善 - 適切な避難所運営	- 避難所の良好な生活環境を創出する。 - 効率的に円滑な避難所運営が実施できるよう体制等を整える。	- 生活環境改善に必要な資機材や備品を整備する。 - 避難所の開設、運営マニュアルを作成し、避難所開設訓練を実施する。	- 避難所の良好な生活環境を確保するため、資機材を整備した。 - また、整備した資機材を活用し、避難所開設訓練を実施した。
消防団が多様化する災害に対して、迅速かつ柔軟に対応できるよう体制、環境を整える。	- 施設、備品の計画的な更新 - 消防団員の確保 - 消防団組織の再編	- 災害対応に支障をきたさないよう施設、備品を適切に管理する。 - 地域に密着して多様な災害に対応できるよう組織の再編や団員の確保を図る。	- 老朽化した施設、備品を計画的に更新する。 - 処遇改善や多様な媒体による情報発信等を行い、団員の確保を図る。 - 消防団組織の適正な規模や配置等を再検討し、再編計画を策定する。	- 計画通りに消防車両等を更新することができた。 - 折り込みチラシやイベント等での募集チラシ配布等により、30人以上の新入団員を確保した。 - 持続的な運営と迅速な災害対応、さらに団員の負担軽減につなげるため、組織再編に関する基本方針を定めた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 松尾 佳一

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

政策企画課 設定者 課長 田中 雅彦

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
総合計画の将来像の実現に向け、効果的な施策を計画的に推進する。	総合計画の基本目標に沿った施策を計画的に推進していくため、まちづくり実施計画を策定する。	重要度、緊急度、事業効果等を勘案し、総合計画や総合戦略に掲げる施策の実現に資する事業を優先的に採択する。	- 総合計画や総合戦略における事業の位置付け及び優先度・緊急度を明らかにする。 - 財政フレームの投資一般財源の範囲内で事業を選択する。	総合計画や総合戦略に基づき、優先順位の高い投資政策的事業を採択した「まちづくり実施計画」を策定し、令和 8 年 2 月に公表した。
	計画期間が終了する第 2 次総合戦略に代わる、第 3 次総合戦略を令和 7 年度末までに策定する。	第 2 次総合戦略の成果や課題を整理した上で、今夏に国がまとめる地方創生 2.0 の基本構想も踏まえたものとする。	各課からの意見を取りまとめ、基本目標や施策等の体系を構築しながら、適切な数値目標を設定する。	現総合戦略の成果や課題を整理した上で、国の地方創生 2.0 の基本構想も踏まえた第 3 次総合戦略を令和 8 年 3 月に策定した。
総合計画及び総合戦略に掲げる目標を達成するため、進行管理を厳格に行う。	総合計画や総合戦略における各種取組に対する進捗を検証し、その状況を公表する。	総合計画の目標年次における「達成度を測る指標」や総合戦略における「数値目標」「KPI」等の達成状況を確認し、取組の進捗を検証するとともに、その状況を公表する。	- 指標・数値目標・KPI の実績等を取りまとめ、進捗状況を検証する。 - その検証結果を各課にフィードバックするとともに、HP 等で進捗を公表する。	総合計画及び総合戦略における令和 6 年度の達成度を測る指標や数値目標等を検証し、進捗状況を HP で公表した。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 松尾 佳一

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

政策企画課 設定者 課長 田中 雅彦

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
大規模事業等について、役割分担のもと県や国による事業化を実現する。	各課の要望を取りまとめ、国に対しては自民党要望を、山口県に対しては県予算要望を行う。	市では実施が困難な大規模事業等について、国や県に対して適切な要望活動を行い、国家予算や県予算での事業採択・実施を目指す。	- 各課からの要望を要望書に取りまとめ、国及び県に対して要望活動を行う。 - 要望に対する県等の対応方針の回答を確認し、各課に情報共有を行う。	各課からの要望を取りまとめ、重点要望項目等を整理し、国や県による事業採択・実施に向けて、県及び自民党へ要望を行った。
広域行政を推進し、圏域全体の一体的な発展を図る。	広島広域都市圏における連携事業を活用し、本市の情報を積極的に発信する。	広島広域都市圏の市町と連携して取り組むことで、圏域内の交流を促し、圏域全体の発展と本市の活性化を目指す。	関係団体や庁内関係課に対し、圏域で実施するイベント等への参加を促すとともに、事業実施の調整を図る。	広島広域都市圏における取組について、庁内外に参加を促すとともに、職員の人事交流による共同研修を実施した。
基幹統計に係る事務・手続を正確に行う。	国勢調査、経済センサス（活動調査）等の実施	調査員・指導員を指導し、対象者からの問合せに適切に対応できるよう調査内容を正確に把握する。	調査期限内に調査票を回収し、正確に調査票が記入されていることを確認した上で集計を行い、期限内に関係省庁に提出する。	調査員・指導員に対し、分かりやすい資料を作成して説明を行うなど指導を行い、期限内に関係省庁に調査票を提出した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 松尾 佳一

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

財政課 設定者 課長 永迫 大士

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
持続可能な行政経営を行うため、一般財源の状況を把握した上で、その確保及び適切な配分に努めます。	一般財源の状況を把握し、投資政策的経費に適切に一般財源を配分する。	投資政策的経費に配分する一般財源を確保しながら、持続可能な行政経営が行えている。	- 財政計画を踏まえ、今後の一般財源の見通しを把握する。 - 今後の一般財源の状況を勘案しながら、投資政策的経費に一般財源を配分する。	- 令和 7 年 1 1 月に見直しを行った財政計画を踏まえ、今後の一般財源の見通しを把握した上で予算編成に取り組んだ。 - 令和 8 年度当初予算における投資政策的経費の一般財源は、見直し後の財政計画におけるその一般財源を下回り、目標を達成することができた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 松尾 佳一

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

財政課 設定者 課長 永迫 大士

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市債については、将来負担の軽減を図るため発行の抑制に努めるとともに、発行する場合には、財政的に有利な普通交付税算入率の高いものの活用に努めます。	市債を発行する場合は、普通交付税算入率の高いものを活用する。	市債を発行する場合には、普通交付税算入率の高いものの活用に努めることにより、一般財源の負担を軽減することで、将来に向けて一般財源を確保する。	予算編成時に財政的に有利な市債が活用できないか十分に検討し、活用可能なものについて、市債を充当する。	- 令和 7 年度の補正予算や令和 8 年度の当初予算において、普通交付税への算入率が高い合併特例債や過疎対策事業債などに加え、緊急防災・減災事業債や緊急自然災害防止対策事業債、緊急浚渫推進事業債など、財政的に有利な市債の活用を図った。 - また、将来負担の軽減のため財政計画において、市債発行の抑制を図ることとしていた。令和 8 年度当初予算における令和 8 年度末市債残高が、見直し後の財政計画における市債残高を下回り、目標を達成することができた。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 松尾 佳一

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

施設経営課 設定者 課長 沖本 貫志

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
公有財産の総括的な管理を行い、未利用財産の有効活用に向けた取組を行う。	総括的に公有財産の管理状況を把握するとともに、未利用財産については有効活用に向けて、貸付けや処分等を財産所管課と連携し行っていく。	① 公有財産の取得・処分・活用状況や備品の管理状況が把握できている。 ② 財産に関する保険手続を適正に行い、不測の事態に備えることができている。 ③ 未利用となっている財産の有効活用が図れている。	① 公有財産管理システムについて、各課からの異動報告や照会結果を適宜反映し、公有財産の一元的な管理を行う。 ② 市が保有する建物や工作物、備品について、異動を反映するとともに、事故発生時において適切な保険手続を行う。 ③ 未利用財産について財産所管課と連携し、貸付けや処分等、利活用に向けた検討や手続を進める。	① 財産所管課からの財産の異動、貸付けや処分等の情報を逐一公有財産管理システムに反映させ、市有財産の一元管理を行った。 ② 各課からの依頼に基づき保険加入・解約手続を行い、事故発生時にも随時適切に保険対応手続を行うことができた。 ③ 「未利用財産の利活用に関する基本方針」に基づき未利用財産の調査を行った。利活用状況のリストを作成し庁内で情報共有し、貸付け、庁内利用や売払いの要望があった際に活用するとともに、入札等候補地について財産所管課との協議を行った。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 松尾 佳一

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

施設経営課 設定者 課長 沖本 貫志

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安心安全で次世代に負担をかけない公共施設を目指して、質と量の最適化に計画的に取り組む。	岩国市公共施設個別施設計画に沿って、公共施設の質と量の最適化を目指し、計画性を持って着実に実行する。	① 人口や施設の利用実態に対し、施設の量が最適である。 ② 多様化する市民ニーズの把握・分析、施設の計画的保全や健全な管理運営が行われ、施設の質が最適である。	① エリア別公共施設アクションプログラムに沿った取組への支援を行い、重点的かつ効率的に公共施設の再編・再配置を進める。 ② 中長期的な視点による財政支出の平準化や、ライフサイクルコストの縮減を図りながら建物や設備の計画的な改修・更新等を進めるため、予防保全の観点を含む公共施設保全計画の策定に向けた取組を行う。 ③ 効果的、効率的な施設の管理運営のため、指定管理者制度や使用料等の見直しに向けた取組を進める。 ④ 施設の安全確保に向け、施設管理者への日常点検等の実施の周知を図る。	① 関係課へのヒアリングや個別案件の相談等を通して、進捗状況や課題を整理し、対応案の検討や協議・検討の結果に応じた施設の方向性の変更を行った。 ② 施設の劣化状況評価や機能性評価を基にした改修の優先順位を整理し、長寿命化の基本的な考え方や改修内容を示した公共施設保全計画を策定した。 ③ 指定管理者制度について、関係課への研修会、ガイドラインの改正、仕様書の見直し等を行った。使用料見直しについて、関係課への説明会やヒアリング等を行い、使用料見直しに関する基本的な考え方を整理した基本方針を作成した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 松尾 佳一

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

施設経営課 設定者 課長 沖本 貫志

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
				④ 施設管理者に向けて、法定点検や日常点検の実施について、周知を図った。 また、改定した自主点検の手引きを基に説明会を実施した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 松尾 佳一

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

交通政策課 設定者 課長 秋友 康伸

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
効率的・効果的な公共交通サービスの構築	地域内支線の維持・確保・デマンド交通等への見直しを行う。	- 地域の要望、施設の移転・廃止に合わせた路線の見直し等を行う。 - 運行効率の悪い路線の見直しを行う。	- 路線の見直し等 - デマンド（予約乗合）化	- 美和病院の移転開院にあわせて、生活交通バスの路線の追加を行うとともに、利用が少ない生活交通バスや過疎地域乗合バス路線の見直しを行った。 - 予約乗合タクシーは、新たな需要を踏まえ、南北河内地区の運行エリアを拡大した。
効率的・効果的な公共交通サービスの構築	鉄道のより一層の利用促進と在り方の検討を行う。	- 利用促進による利用人数の増加を図る。 - 錦川清流線の方向性について検討を行う。	- 錦川鉄道(株)が実施する錦川清流線の無料乗車イベントの支援 - 全国鉄道資源活性化サミットの開催 - 錦川清流線あり方検討（錦川清流線が運行することにより生み出している様々な効果検証など）	- 左記 2 イベントを 10 月に開催し、相乗効果により錦川清流線の新規利用者の獲得を図った。 - 錦川清流線の方向性については、3 年にわたる様々な視点からの分析・検証を総合的に勘案した結果、令和 8 年度からは「みなし上下分離方式」を導入し、鉄道を存続させることとした。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 松尾 佳一

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

交通政策課 設定者 課長 秋友 康伸

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
公共交通を守り育てる意識の醸成・体制づくり	効果的なモビリティ・マネジメントを推進する。	公共交通を利用する意識を高める。	- パンフレットの更新・配布 - 乗り方教室の実施 - 外国語表記でのモビリティ・マネジメント	- 既存の時刻表や地図を4月と10月に更新・配布し、各パンフレットは随時、更新・配布した。 - 小学生を対象にバスや船の乗り方教室を実施した。 - 市内のバスの乗り方を紹介する英語表記でのパンフレットを作成・配布した。
公共交通を守り育てる意識の醸成・体制づくり	公共交通の担い手を確保する。	公共交通の安全な運行を担う運転士の確保のため、支援を行う。	- 第二種運転免許取得の助成 - 運転士就職奨励金の支給	第二種運転免許取得の助成及び運転士就職奨励金の支給を行い、市内交通事業者の運転士の確保を図った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 松尾 佳一

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

課税課 設定者 課長 廣重 達士

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
課税客体の適正な把握に努め課税誤りのない状態を目指す。	- 相互チェック体制の確立 - 研修会等への積極的な参加 - 次期固定資産評価替えへの準備	- 経験年数に関わらず適正な課税が遂行できる。 - 課税誤りをなくす。 - 次の固定資産評価替えに向けての体制整備ができています。	- 研修会参加への勧奨 - 班内研修の実施 - 指導の強化 - 固定資産評価替え作業の経験のない職員の育成	- 研修会には積極的に参加し、法令や実務について、研鑽している。 - 相互チェックは実施しており、より良い方法がないか引き続き検討している。 - 固定資産評価については、経験のない職員にも積極的に評価作業をさせ、次期評価替えに向けて準備を進めている。
税制改正を適正に賦課に反映させる。	- 課内における税制改正の周知 - 班内研修、ミーティングの実施	税制改正について賦課内容が理解できている。	- 参考図書等の供覧により知識を増やす。 - 月 1 回班内研修の実施	- 国からの資料や参考図書を供覧することにより、税制改正について周知し、理解を深めている。 - 課内会議や各班における班内ミーティング、研修などを通じて、スキルアップを図ることができた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 松尾 佳一

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

課税課 設定者 課長 廣重 達士

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
納税者に対して賦課内容を分かりやすく説明することができる。	- 業務マニュアルの充実及びアップデートの実施 - 賦課に対する情報共有	- 個々の知識等のレベルアップが図れている。 - 問合せに対して適正な回答ができる。	- 過去のノウハウを活かしマニュアルについては随時アップデートを実施する。 - 困難な案件について課内での情報共有を課内会議時に実施する。	- 業務マニュアルについては、随時アップデートすると共に、必要に応じて新規に作成することにより、充実を図ることができた。 - 困難な案件や問題案件等については、課内で情報共有し、個々の知識や対応力のレベルアップを図った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 松尾 佳一

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

収税課 設定者 課長 松林 武久

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安定的な財源の確保	市税収納率の向上	- 現年度市税収納率 概ね 99 % - 滞納繰越し税収納率 概ね 30 %	- 納税者の現状を踏まえて納税相談を通じ、現年度納期内納付を推進する。 - 財産調査を行い、適切な滞納処分もしくは滞納処分の執行停止を実施する。	- 収納班と滞納整理室が合同で、現年度未納者に対し、納税折衝や催告を行い、現年度納付を推進した。 - 預貯金電子照会システムにより、機動的に財産調査を行い、滞納処分もしくは執行停止の見極めを行うことができた。
未収金対策の強化	現年度未収金の縮減	現年度市税収納率の向上を図る。	新たな滞納を防止するため、現年度分の納期内納付への取組を推進する。	累積滞納者を含まない現年度未納者に対し、収納班と滞納整理室合同で集中的に催告及び滞納処分を執行した。
徴収の公平性の確保	- 職員個々のスキルアップ - 円滑な業務遂行のための基盤づくり	- 納税者の現状を適切に把握し、納税意欲向上に向け丁寧に対応するとともに、適切な滞納整理により税負担の公平性を確保する。 - 職員の業務の平準化	- 各種研修の受講等により職員個々のスキルアップを図る。 - 関係機関との連携をより一層強化し、組織的な収納体制の強化を図る。 - 職員の業務分担に偏りが生じないような各班・室の体制構築を図る。	- 収納班と滞納整理室職員にまんべんなく各種団体の研修を受講させ、さらに個々のスキルアップを図ることができた。 - 警察官や県税事務所職員に滞納者宅・店舗の捜索に立ち会っていただき、国税とも意見交換を重ね関係を深化し、連携強化を図ることができた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 総合政策部長 松尾 佳一

将来負担の軽減を図りつつ、自主財源の確保に努めることで持続可能な財政運営を行うとともに、総合計画に沿ったまちづくりを着実に進め、質の高い行政サービスを提供することで、市民満足度の向上を目指します。

収税課 設定者 課長 松林 武久

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
				各班の業務の見直しを随時行いながら、平準化を図った。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部（デジタル改革担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 デジタル改革担当部長 岡田 淳

デジタル技術を戦略的に活用することで、行政サービスの質と効率性を向上させ、持続可能な市民生活とまちづくりを推進します。さらに、組織内の連携を強化し、市民に対してより良いサービスを提供することに尽力します。

デジタル推進課 設定者 課長 甲斐野 達哉

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
デジタル技術を活用して事務事業の効率化及び市民サービスの向上を図る。	- デジタル技術の積極的な活用 - 新たにデジタル技術を導入する業務担当課の支援 - 導入済みのデジタル技術の普及促進及び改善 - デジタル人材の育成	- 岩国市デジタル化推進計画に基づき事務事業のデジタル化を着実に進める。 - 各課がデジタル技術を導入するに際して、円滑に導入できるよう支援する。 - 導入済みのデジタル技術を円滑に運用し、活用者数の増加を図るとともに、利用者の要望等を踏まえ、随時見直しを行う。 - 職員の所属や職位に応じて身につけるべきデジタル技術の知識、能力、経験等を設定した体系的な人材育成を行う。	- 国の政策や情報通信技術の動向を踏まえ、岩国市デジタル化推進計画の見直しを行い、事務事業のさらなるデジタル化を図る。 - 特に防災、危機管理の分野におけるデジタル化に取り組む。 - 各課が実施する窓口サービス、要介護認定、保育園等業務、集団けんしん予約などのデジタル化を支援する。 - キャッシュレス決済機能を有するPOSレジに決済手段を追加するとともに、導入済みのデジタル技術の活用者数増加を図る。 - 研修会の開催等を通じて人材育成を行う。	- 岩国市デジタル化推進計画の見直しを行い、事務事業のデジタル化に向けては、幅広い知識を持ったデジタル人材の育成が重要であることを明確化した。 - 要介護認定、保育園等業務へのデジタル技術導入を支援し、デジタル化を実現した。 - 遠隔接客システムの運用見直しや、キャッシュレス決済機能を有するPOSレジに決済手段を追加することで市民サービスの向上を図った。 - 新たな取組として、民間企業への短期派遣研修を行うなど、デジタル人材の育成に向けた各種研修を実施した。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部（デジタル改革担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 デジタル改革担当部長 岡田 淳

デジタル技術を戦略的に活用することで、行政サービスの質と効率性を向上させ、持続可能な市民生活とまちづくりを推進します。さらに、組織内の連携を強化し、市民に対してより良いサービスを提供することに尽力します。

デジタル推進課 設定者 課長 甲斐野 達哉

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市役所内の各種情報システムを安定的に稼働させることで持続的に質の高い行政サービスを提供する。	- 稼働中システムのメンテナンス - 更新時期を迎える情報システムの更新	- 現在稼働中の多岐にわたる情報システムを持続的、安定的に稼働させる。 - 更新時期を迎える各種システムの更新を関係各課及び関係業者と連携して円滑に行う。	- 情報システムの関係各課及び保守担当業者と連携を密にし、安定的に稼働させる。 - 標準準拠システムへ移行済みの基幹系システムの安定稼働に努めるとともに、未移行の基幹系システムについて、円滑に移行できるよう、関係各課及び関係業者と連携を密にする。 - 複合機の更新、新情報システム基盤の拡張などを実施する。	- 関係各課、保守担当業者と連携し、大きな問題もなく情報システムを安定稼働することができた。 - 標準準拠システム未移行のシステムについて、円滑に移行できるよう関係各課及び関係業者と調整を行った。 - 本年度実施予定の複合機の更新、新情報システム基盤の拡張など各種業務を計画通り実施した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部（デジタル改革担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 デジタル改革担当部長 岡田 淳

デジタル技術を戦略的に活用することで、行政サービスの質と効率性を向上させ、持続可能な市民生活とまちづくりを推進します。さらに、組織内の連携を強化し、市民に対してより良いサービスを提供することに尽力します。

行政改革室 設定者 次長 林 優子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
行政経営改革プランの推進	行政経営改革プランの行動計画における年度計画を着実に実行する。	令和 7 年度の達成状況の把握、成果の検証において、「順調」とした項目 7 0 % 以上を目指す。	行動計画の取組に係る主担当部署への働きかけ、達成するための支援、進捗管理を行う。	- 主担当部署への働きかけ、支援、進捗管理を行い、目標達成に向けた体制を維持した。 「順調」とした項目が 7 1. 4 % となり、設定した目標を達成した。
窓口業務の効率化・サービスの質の向上	- 窓口担当課が窓口支援システムを円滑に運用できるよう支援する。 - 市全体の業務改善の取組を支援する。	- 窓口支援システムを使用することで、各課のバックヤードの事務処理時間を短縮する。 - 便利で質の高いサービスを提供することで、市民の手續に係る時間を短縮する。	- 窓口最適化検討会議を開催し、各窓口担当課業務の調整及び連携を支援する。 - 行政運営の効率化やデジタルツールを用いた業務改善の方法を検討し、市全体の業務改善を支援する。 - 導入したツールの見直しと運用を再確認する。	- 窓口最適化検討会議で洗い出した課題について、各課と連携し解決に向けた取組を進めた。 - 窓口支援システムの帳票登録・改訂支援を継続的に実施し、システム活用の定着を図った。
事務執行の適正化	財務に関する事務を対象とした地方自治法に基づく内部統制制度の導入に向け、制度や事務を行う上でのリスクと対応策等について周知を図る。	財務事務を行う上でのリスクと対応策の周知が図られる。	- 財務事務におけるミスを防止するための学習機会を設ける。 - 財務事務を行う上でのリスクと対応策を整理し、周知を図る。	- 財務事務のセルフチェックを目的に全職員に対してe-ラーニング形式の研修を実施した（延べ 8 5 2 人）。 - 事務ミス防止や業務マニュアル作成の研修を企画・実施した。 - リスクチェックに関する資料を配布し、対応策の周知を図った。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部（基地政策担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 基地政策担当部長 石本 英二

「基地との共存」を基本スタンスとして、安心・安全対策に取り組めます。

基地政策課 設定者 課長 岡田 雅敏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安心・安全対策の推進	安心・安全対策（43項目）の要望のうち、未達成項目の進展を図る。	未達成項目の実現あるいは実現に向けた協議が進展している。	1. 基地外居住者の居所の明確化 2. 日米地位協定の見直し・運用改善 ・損害賠償手続の迅速化 ・被疑者の起訴前の拘禁移転 3. 住宅防音工事に関する制度の拡充 ・対象区域の拡大 ・対象施設の事務所・店舗等への拡大	1. 実態を把握できるよう山口県基地関係市町連絡協議会として要望を行ったが進展がなかった。 2. 渉外知事会等を通じ、早急な見直しなど、重点的に要望を行った。日米両政府に関わる全国的な課題であるため、粘り強い取組が必要である。 3. 現在行われている第一種区域等（対象区域）の見直しに当たっては、空母艦載機の滞在時や外来機による訓練等を考慮すること、また、昨年9月に実施されたFCLPの影響を対象区域見直しに反映するよう要請した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部（基地政策担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 基地政策担当部長 石本 英二

「基地との共存」を基本スタンスとして、安心・安全対策に取り組めます。

基地政策課 設定者 課長 岡田 雅敏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
				4. 事務所・店舗への拡大については、昨年10月、国から、住宅併設の事務所・店舗等が新たに対象となる旨の説明があり、一定の要件は付くものの制度実現の見通しとなった。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部（基地政策担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 基地政策担当部長 石本 英二

「基地との共存」を基本スタンスとして、安心・安全対策に取り組めます。

基地政策課 設定者 課長 岡田 雅敏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
航空機の騒音軽減や事故防止	1. 岩国基地への申入れ 2. 航空機騒音の測定、集計、分析による実態把握 3. 岩国日米協議会の「確認事項」の見直しに関する協議の継続	1. 岩国基地への申入れの減少 ①飛行運用において、市民生活への配慮がなされている。 ②航空機事故等が発生していない。 2. 騒音測定データ及び分析が騒音対策に有効に活用され、市民へ適切に情報提供されている。 3. 「確認事項」の見直し、日米双方の合意によりまとまる。	1. 事故の発生はもちろん、騒音苦情の増加や飛行運用に問題がある場合、岩国基地へ申入れを行う。 2. 市が設置する騒音測定器による計測、基地情報提供協力員及び基地政策嘱託員からの情報に基づき、騒音に関する的確な情報整理や分析を行うとともに、HP等を通じ、市民への情報提供を適切に行う。 3. 国や米軍と「確認事項」の見直しについて、継続して協議を行う。	1. 2. 市が設置する騒音測定器、情報提供協力員及び嘱託員による情報を整理、分析し、HP等により適切に情報提供を行った。また、盆・正月等の飛行自粛要請や時間外運用、騒音苦情件数の増加等の問題がある運用に対する申し入れを行った。騒音状況は、空母艦載機移駐後における平均的な水準であり、大きな航空機事故は発生していない。 3. 当見直し協議自体に進展はなかったが、基地に関する問題が生じた場合には、その都度基地側と解決に向けた協議を行うなどした結果、支障は生じなかった。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部（基地政策担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 基地政策担当部長 石本 英二

「基地との共存」を基本スタンスとして、安心・安全対策に取り組めます。

基地政策課 設定者 課長 岡田 雅敏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
米軍構成員等による事件、事故の防止	1. 米軍構成員等による事件・事故防止のための予防対策の実施 2. 事件・事故等の発生した場合の申入れ等の適切な対応	米軍構成員等による事件・事故等が発生していない。	1. 米軍構成員等による事件・事故を未然に防止するための取組を行う。 ①ビデオメッセージの活用などセーフティブリーフィングの実施 ②安心安全共同パトロールの実施 ③その他、他部署が行う安心安全啓発事業に対するサポート 2. 事件・事故等に対する再発防止等の申入れ	1. 米軍構成員等による事件・事故を未然に防止するため以下の取組を行った。 ① 市長のビデオメッセージを基地内で活用してもらい、事件・事故防止の啓発を図った。 ② 12月12日に安心安全共同パトロールを実施した。 ③ 交通事故防止のため、セーフティドライビングスクールの実施をサポートした。 2. 事件・事故の発生に対して、状況に応じて、綱紀の保持と実効性のある再発防止策の徹底を要請した。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部（基地政策担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 基地政策担当部長 石本 英二

「基地との共存」を基本スタンスとして、安心・安全対策に取り組めます。

基地政策課 設定者 課長 岡田 雅敏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
その他、基地に関する諸問題への適切な対応	その他、基地に関する継続案件や年度を通じて生じる諸問題について、個別・具体的に迅速かつ適切な対応を行う。	基地に起因する諸問題への市民の不安に対し、必要な情報提供がなされており、問題がある場合は、国や米軍に対し申入れ等の適切な対応が行われている。	1. 継続案件について、関係機関・部署と連携し、進展を図る。 【継続案件の主なもの】 ①地元の意向、航空機の運用実態等を考慮した第一種区域等の見直しに向けた協議 ②5ha返還（昭和町藤生線）協議の進展 ③ごみ露出・燃料施設整備問題への状況把握及び対応 2. 年度を通じて生じる諸問題への迅速かつ適切な対応	1. 以下の対応を行った。 ① 現在、国において見直し作業中であり、国から説明があった際には、これまでの要望を踏まえ、しっかり確認する。 ② 返還だけでなく共同使用も視野に入れ、国に協議の加速化と測量調査の実施を求め、現在、国と米側で調整が進められている。 ③ ごみ露出问题については、露出自体の改善はなされているが、今後も注視する。燃料施設整備に関しては、国に情報提供を求めているが、一部入札情報以外進捗が見られない。引き続き状況把握に努め、問題があれば適切に対応する。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

総合政策部（基地政策担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 基地政策担当部長 石本 英二

「基地との共存」を基本スタンスとして、安心・安全対策に取り組めます。

基地政策課 設定者 課長 岡田 雅敏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
				2. 市民生活への影響、不安が懸念される運用（米軍関係者による事件、外来機の飛来による訓練等）について、案件ごとに国から説明を受け、要請・情報提供を適切に行った。FCLP実施の際は、容認できないという市の基本方針を堅持し、訓練前後にわたり国へ中止要請や抗議を行った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動へ積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心・安全な地域づくりに取り組みます。

地域づくり推進課 設定者 課長 中田 誠

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
誰もが協働参画できる環境づくり	活動団体の育成支援	中間支援機能の強化を図り、多様なネットワークを形成し、市民活動の自立性・継続性の向上を目指す。	- 市民活動団体等のつながりや相互活性化のための交流会やスキルアップ研修等の開催 - みんなの夢をはぐくむ交付金の活用推進及び交付団体の活動状況の確認	- 市民活動団体等の交流会を3回、市民活動カフェ、その他に講座や講演会を実施した。 - 市民活動の活性化と市民活動団体の発掘・育成を図るため27団体に交付金を交付した。
	参画しやすい環境整備	デジタル技術を活用しながら情報共有を推進し、多様な世代が市民活動等に参加しやすい環境を目指す。	- 市民活動の事例等を掲載した情報誌や紹介パネル等の充実 - 市民活動パートナー制度の周知・情報発信の充実によるボランティア活動の推進	- 情報誌「ささえ」を3回発行、HPでの情報発信に加えパネル展を実施した。 - ボランティアをしてみたい方と探している団体が4組結びついた。
地域を支えるひとづくり	協働意識の醸成	協働に関する情報を発信するとともに、若者の協働意識の向上を図り、自治会加入率の向上を目指す。	- 学校を通じて取り組みやすいボランティア活動への若者の参加促進 - 社会情勢をとらえた自治会パンフレット、加入促進マニュアルの更新	- 市民活動カフェに高校生のボランティア8名に参加してもらった。 - 自治会長向けのアンケート結果による加入促進マニュアル更新の準備や宅建協会加入業者へ加入促進のリーフレットの配布を行った。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動へ積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心・安全な地域づくりに取り組みます。

地域づくり推進課 設定者 課長 中田 誠

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
	担い手の育成・人材活用	幅広い人材の育成・活用に努め、事業者等による社会貢献活動を促進するとともに協働事業を展開する職員の育成を目指す。	- 地域活動の担い手を養成する地域づくり・まちづくりの研修会、講演会等の実施 - 地域の多様な主体が地域課題の解決に向けた協議を行う地域づくりワークショップの開催	- 団体向けのまちづくりの講演会、職員向けの研修会を各1回実施した。 - 開催には至らなかったが、装港地区のワークショップに7回参加した。
開かれた地域経営の仕組みづくり	自治力向上の支援	話し合いの場づくりを推進し、自立した運営への支援を行いながら安定した基盤の構築を目指す。	- 地区自治会連合会による意見交換の場として懇談会の実施 - 自治会の負担軽減策の検討	8 地域自治会連合会長懇談会を美和町（美川・本郷合同）と由宇町で開催した。 - 令和7年9月から市報の発行が月2回から1回となり自治会の負担軽減につながった。
	地域づくり拠点の充実	拠点施設の整備充実に取り組むとともに地域とのつながりの創出を図り自主的な管理運営の推進を目指す。	- コミュニティ集会所整備事業補助による自治会等の支援 - 地域課題解決のための学習活動、実践活動の場の提供	13の自治会へ自治会が所有する集会所等の増改築や補修等に対する経費の補助金を交付した。 - 各供用会館や集会所を地域イベントや学習活動等を実施する場所として提供した。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動へ積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心・安全な地域づくりに取り組みます。

地域づくり推進課 設定者 課長 中田 誠

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域の魅力を守り、育み、心豊かな暮らしづくり	移住・定住、都市部との交流促進による持続可能な地域の形成	体験交流を進めるとともに地域団体によるイベント等を支援し、都市部との交流、関係人口の増加を目指す。	- 農山漁村体験交流事業の推進 - 効果的な情報発信の充実	交流・関係人口の拡大や中山間地域の活性化への効果が期待できる農山漁村体験交流事業への支援や取り組みの自活に向けた仕組みや体制づくりなどの支援を実施した。
	「地域づくりは人づくりから」～未来に繋げる人材育成～	集落活動の支援や観光資源の開発、地域情報の発信を行いながら地域への定住・定着を図る外部人材の活用を目指す。	- 地域おこし協力隊派遣事業の推進 - 集落支援事業の推進	- 地域外人材の定住・定着を図り地域力の維持・強化を目的に由宇と柱島地域に各1名を派遣、受入れ希望の地域では募集を開始した。 - 地域課題の解決に向け集落対策に取り組む支援員を市内で7名配置、配置希望の地域では募集を開始した。
市民に信頼され親しみやすい出張所業務の推進	迅速・丁寧・親切的な窓口サービスの提供	来庁者への接遇の向上や、円滑な事務処理に向けた業務改善を目指す。	- 本庁関係課との連携 - 出張所内及び出張所間での情報や課題の共有	関係部署との連携や出張所間での情報や課題の共有を図ることを目的に出張所会議を定期的に開催した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動へ積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心・安全な地域づくりに取り組みます。

くらし安心安全課 設定者 課長 高宮 紀子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
消費者である市民の消費者トラブル防止と解決のための取組を充実させます。	- 消費者への教育や啓発活動の推進 - 消費生活相談等の取組の充実	- 消費者トラブル防止の啓発 - 消費者教育の推進 - 消費生活相談員の資質向上 - 消費生活出前講座回数の増加	- 消費者被害防止の啓発活動 - 消費生活出前講座の実施 - 消費生活相談の受付 - 消費者見守りネットワーク協議会の構成組織との連携	- 小・中・高校卒業学年の児童・生徒に対し、消費生活に関する啓発物を配布し、消費者としての意識づけ、トラブル防止の注意喚起を図った。 - 見守りネットワーク協議会を開催し、連携強化を図った。 - 相談業務の向上を図るため、各種研修会へ積極的に参加した。 - 消費生活出前講座を年 18 回開催し、消費生活相談受付件数も増加した。 ○消費生活相談件数 805 件

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動へ積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心・安全な地域づくりに取り組みます。

くらし安心安全課 設定者 課長 高宮 紀子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
犯罪が起こりにくい環境づくりを推進するとともに、犯罪被害者への支援を行います。	- 防犯活動や防犯対策設備導入の推進 - 犯罪被害者への支援等の推進	- 街頭防犯カメラの適正な運用 - 防犯灯電気料金の助成 - 防犯灯設置やLED化の支援 - 刑法犯認知件数の減少 - 犯罪被害者支援の充実	- 防犯カメラ 177 台の適正運用 - 自治会が設置する防犯灯関連費用の助成 - 犯罪被害者等への相談支援	- 防犯カメラは適正に運用されており、刑法犯認知件数は減少している。 - 自治会が設置する防犯灯は、電気料金を市が負担することに加え、設置に係る高所作業車費用も助成対象としたことで新規設置数が増加し、防犯設備の整備が進んだ。 - 犯罪被害者等支援の充実を図るため、職員を対象にした研修会を開催した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動へ積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心・安全な地域づくりに取り組みます。

くらし安心安全課 設定者 課長 高宮 紀子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市民の交通安全に対する意識高揚を図るための取組を幅広く展開します。	- 交通安全意識の啓発 - 交通安全教室の推進	- 交通安全教室及び啓発活動の充実 - 交通事故数の減少	- 関係機関、関係団体、企業と連携して、交通安全指導や啓発活動を実施 - 子供、高齢者、米軍関係者を対象にした交通安全教室の開催	- 子供、高齢者等を対象とした交通安全教室を年220回開催し、回数・参加人数ともに増加した。 - 自転車の取締が強化されることに伴い、交通安全啓発は自転車の交通ルール周知を重点的に行った。 - 交通事故数減少には至らなかった。
広聴活動の充実を図ります。	- 市民の市政に対する意見等の収集 - 市民の意見等を市政に反映できる体制づくり	- 市政相談等各種相談事業 - 自治会等からの陳情、要望対応 - パブリックコメントの実施	- 電話、来庁、郵便、メール、市長ホットラインによる相談・要望を受け付け、助言や情報提供を行うとともに関係部署と連絡調整を行い対応する。 - 問題解決に向けて適切な対応を行うための調整会議の開催	電話、来庁、メール、文書相談や要望、苦情等を受け付け、助言や回答、また関係部署と調整をし、対応を行った。 ○陳情要望18団体283件 ○市長ホットライン157件 ○市政相談334件 ○パブコメ6案件

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動へ積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心・安全な地域づくりに取り組みます。

市民課 設定者 課長 鳥川 真由美

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
デジタルを利用し市民サービスの向上・充実を図るとともに、業務の効率化を図る。	- マイナンバーカードセンターの開設 - 住居表示台帳のデジタル化を行い、システムで管理する。 - コンビニ交付・オンライン申請等マイナンバーカードの積極利用による利便性の向上	- マイナンバーカードセンターを開設し、住民サービスの向上を図る。 - 住居表示のデジタル化により、事務の効率化を図る。 - マイナンバーカードを利用したオンライン申請の利用及びキャッシュレスの利用促進 - コンビニ交付システム等の利用活用により「来なくてもいい窓口」を実現する。	- マイナンバーカードセンターを開設し、カード業務をセンターで一括して行う。 - 既存の市民課窓口業務と分離することにより窓口の混雑を緩和し、市民の滞在時間を短縮する。 - 住居表示のデジタル化により、住居表示の決定までの時間が短縮されるため、市民サービスに寄与する。 - 郵送請求業務のマイナンバーカードを利用したオンラインによる申請範囲の拡大及びキャッシュレスの利用促進 - コンビニ交付の利活用推進のため積極的な広報活動等を行う。	- マイナンバーカードセンターを開設し、既存の市民課窓口業務と分離したことにより、窓口の混雑を緩和し、市民の滞在時間の短縮を実現した。 - 住居表示台帳管理システムへのデータ移行を完了した。今後、住居表示の申請から決定までの時間が短縮され市民サービスの向上に寄与すると考えられる。 - 郵送請求業務の中で本人から請求される証明書の一部をマイナンバーカードを利用したオンライン申請・クレジット決済の仕組みを構築し、オンライン申請の利用・キャッシュレス決済の利用を拡大した。 - コンビニ交付の広報活動等を行ったことにより、利用促進を図ることができ、利用率を向上させた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

市民協働部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 市民協働部長 河村 憲二

窓口業務のサービス向上とともに、市民が地域活動へ積極的に携わり、多様な主体と、つながり・支えあう、協働による安心・安全な地域づくりに取り組みます。

市民課 設定者 課長 鳥川 真由美

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
個人情報に関することは、厳格に対応する。	- 個人情報の適正な管理と取り扱い - 情報システムの標準化・共通化に向けた基幹系システムの正確な切替	- 個人情報の管理を徹底し厳格化することで、市民の安心と信頼を図る。 - 組織として情報共有を徹底する。	- 証明書等発行する際、複数人で確認する。 - また、窓口で交付する際は、申請者に証明書の内容を確認の上、交付する。 - 個人情報が記載されているものなどを他の職員に引き継ぐ際には、声掛けを必ずする。 - 業務終了時は、複数人で確認しながら施錠のできるロッカーやキャビネット等に収める。 - 各個人の机上の整理を徹底する。 - 個人情報が放置されていると思われるときは、必ず作業中の有無を確認する。 - 組織としてデジタル技術を利用して情報を共有し、情報の共通化を図る。	- 証明書を交付する際、発行者、レジ打ちをした者、交付者の3名で申請書と発行した証明書の内容が一致しているか確認し、窓口で申請者にお渡しの際にも証明書等の内容確認をお願いした上で交付した。 - 個人情報が記載された書類を他の職員へ引き継ぐ際の声掛け及び机上の整理、業務終了後は施錠のできるロッカー等への収納を徹底した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

文化スポーツ振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 文化スポーツ振興部長 遠藤 克也

職員一人ひとりが創造性を持ち、時代の流れに即した文化・スポーツの取組を進めます。

スポーツ推進課 設定者 課長 杉田 久

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市民の誰もが生涯を通じてスポーツに親しむ（する・みる・支える）ことができる環境づくり	スポーツ施設の適切な維持管理、整備、使用料の見直し	- 市民の誰もが利用しやすい施設が整備されている。 - 公共施設・サービスの持続可能性を踏まえた、適切な使用料（受益者負担）が設定されている。	- 岩国市公共施設個別施設計画に基づき、スポーツ施設の質と量の最適化に繋がる維持管理、整備を行います。 - 全庁的な公の施設の使用料の見直しの一環として、スポーツ施設の使用料についても、その適正化を図ります。	- 既存施設の適切な維持管理を行いつつ、県立武道館、スケートパークといった新たな施設の整備に向けた取組を着実に進めることができました。 - 全庁的な見直し方針に基づき、使用料の平準化や、利用時間区分の見直しを行いました。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

文化スポーツ振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 文化スポーツ振興部長 遠藤 克也

職員一人ひとりが創造性を持ち、時代の流れに即した文化・スポーツの取組を進めます。

スポーツ推進課 設定者 課長 杉田 久

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市民の誰もが生涯を通じてスポーツに親しむ（する・みる・支える）ことができる環境づくり	市民が気軽にスポーツに親しめる機会、ハイレベルなプレイを間近に体感・交流することのできる機会の拡大	市民がスポーツに関わる機会と関心が増している。	- ニュースポーツ、レクリエーション教室等の開催を通じて、スポーツに関わる人の裾野拡大を図ります。 - トップアスリートによる指導教室やスポーツ合宿誘致等の取組を通じて、市民がハイレベルな競技に触れる機会を確保します。	- スポーツ協会、スポーツ推進委員協議会、総合型地域スポーツクラブ連絡協議会、レクリエーション連盟、運動公園指定管理者等と連携して、各種大会、講座、教室を開催し、また、今年度は、山口県スポーツ推進委員研修会の市内開催により、スポーツの裾野拡大を図りました。 - 国内ランキングマッチのフェンシング加納虹輝杯、インターハイアーチェリー大会、合併20周年記念として大迫傑選手をゲストランナーとして迎えた錦帯橋ロードレース大会、大学野球キャンプでの子ども野球教室の開催支援等を通じて、市民がハイレベルな競技に触れる機会を拡大することができました。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

文化スポーツ振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 文化スポーツ振興部長 遠藤 克也

職員一人ひとりが創造性を持ち、時代の流れに即した文化・スポーツの取組を進めます。

スポーツ推進課 設定者 課長 杉田 久

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
学校と地域の連携・協働による、中学校の文化部・運動部活動の円滑な地域展開（地域移行）	中学生の新たな活動の場となる地域の文化・スポーツ・レクリエーション団体（地域クラブ等）の活動推進	- 中学生の多様な体験機会が確保されている。 - 部活動の地域展開（地域移行）の取組が、地域の文化・スポーツ・レクリエーション団体活動の活性化、担い手確保にも繋がっている。	- 中学生が参加可能な団体・種目の拡大を図り、その周知に努めます。 - 地域クラブの運営、公的支援のモデル構築を図るため、文化部・運動部の一部団体を対象に、実証事業を行います。	- 地域の文化、スポーツ・レクリエーション団体のうち、中学生の新たな活動として適切な団体を暫定認定し、団体運営費の一部を補助しながら、活動内容や収支状況の把握、公的支援の在り方等を検証する実証事業を行いました。 - 暫定認定した団体の活動状況等を周知するため、全ての団体の現地取材を終了しており、今後、練習風景等とともに地域クラブ専用ホームページに掲載する予定です。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

文化スポーツ振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 文化スポーツ振興部長 遠藤 克也

職員一人ひとりが創造性を持ち、時代の流れに即した文化・スポーツの取組を進めます。

文化振興課 設定者 課長 村中 俊一郎

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
岩国の文化を伝え・創り・活かすことで文化芸術が彩るころ豊かなまちの実現を目指します。	① 文化芸術情報の効果的な発信 ② 市民参加型事業の充実 ③ 文化芸術の担い手・後継者等の確保	① 文化芸術に関する情報の集約や発信が効果的に行われている状況 ② 市民が文化芸術を身近に感じることができている状況 ③ 中学校部活動の地域移行の取組が、地域の文化芸術の担い手・後継者等の確保に繋がる状況	① 紙媒体やＳＮＳ等、複数の広報媒体により、若年層から高齢まで、ターゲット層に応じた効果的な情報発信を行います。 ② 市民文化祭や錦帯橋芸術祭等の主要文化イベントにおいて、市民参加型の企画を実施し、同イベントの来場者や主要文化施設の利用者増を図ります。 ③ 部活動の地域移行に係る山口県人材バンク及びポータルサイト「つなぐＮＡＶＩ」への指導者・文化芸術団体の登録を推進します。	① 錦帯橋芸術文化祭など幅広い年代が興味を持つイベントにおいては、紙媒体のほかＳＮＳも活用して広報に努めました。 ② 市民文化祭においては、昨年に引き続き、広く市民が参画・鑑賞できる発表となるよう文化協会の各団体と調整を行いました。また、錦帯橋芸術祭では有名アーティストを迎えた結果、多くの方が合唱イベントに参加されました。 ③ 部活動の地域移行に関しては、「つなぐＮＡＶＩ」の登録に代わり、吹奏楽部門で実証事業を行いました。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

文化スポーツ振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 文化スポーツ振興部長 遠藤 克也

職員一人ひとりが創造性を持ち、時代の流れに即した文化・スポーツの取組を進めます。

文化振興課 設定者 課長 村中 俊一郎

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
本市の特色を生かした多文化共生社会の実現を目指します。	① 異なる文化を持つ人々との相互理解を深める取組 ② 国際理解を深める取組 ③ 外国人住民への生活・コミュニケーション支援等の取組 ④ 愛宕スポーツコンプレックス等の施設を活用した日米交流の取組	① 国際社会で主体的に行動できる人材の育成に繋がる環境が整っている状況 ② 市民の国際感覚や異文化交流への理解が深まっている状況 ③ 外国人住民の地域社会参画に繋がる環境が整っている状況 ④ 日米交流・相互理解が進んでいる状況	① 青少年の海外派遣、基地内大学への就学を推進します。 ② 市民向けの国際理解講座・国際交流事業等を推進します。 ③ 外国人向けの日本語及び日本社会に関する学習支援、日本語ボランティアの育成等を行います。 ④ 直接会話したり、共同で作業したりといった機会の多い日米交流イベントを企画します。	① 青少年の海外派遣については、7月25日から8月9日までの16日間、高校生15人をアメリカ合衆国エベレット市へ派遣したほか、基地内大学へ4人を推薦しました。 ② ハングル講座への支援のほか県と協力して啓発活動を行いました。 ③ 日本語教室の運営支援のほか、支援に携わる日本語ボランティアを育成するための講座を全3回実施しました。 ④ 岩国フレンドシップフリーマーケットを2回実施し、主に米軍岩国基地住民と市民との交流を図りました。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

文化スポーツ振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 文化スポーツ振興部長 遠藤 克也

職員一人ひとりが創造性を持ち、時代の流れに即した文化・スポーツの取組を進めます。

文化財課 設定者 課長 田中 寛二

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
企画展等の事業実施による 博物館の利用促進	- 教育普及事業の実施による利用促進 - 調査研究と成果の活用による利用促進	- 多様な展示を実施することで、より幅広い世代の入館を図る。 - 各種講座の開催によって、郷土の歴史への関心を高める。 - 研究成果を発信し、研究を深める。	- 企画展の実施（年 6 回） - 常設展示の活用（年 2 回以上の展示替え） - 郷土史研究会の開催（月 1 回） - 古文書講座の開催（月 2 回） - 書籍等の発行（年 1 種以上）	- 企画展を年間 5 回実施した。 - 山口県博の特別展に関連したミニ展示を常設展示室で実施した。 - 郷土史研究会（12 回、562 人参加）、古文書講座（基礎・初級各 12 回、599 人参加）を実施した。
博学連携の強化	博学連携事業	学校と博物館が相互理解・連携し、博物館の利用によって、子どもたちの地域への関心や郷土を愛する心を育むとともに、博物館等の施設や所蔵資料の周知・利用によって、博物館の活性化を図る。	出前講座や体験講座等の実施	学芸員による出前授業等を 32 件実施した。
博物館整備事業の実施	岩国市博物館基本計画に基づく博物館の整備	岩国市博物館整備実施設計の見直し、及び岩国徴古館の改修設計によって、より充実した博物館となるよう検討する。	- 岩国市博物館駐車場整備ほか設計の実施 - 岩国徴古館改修設計の実施 - 事業に係る各種調整	- 岩国市博物館駐車場整備ほかの設計を実施した。 - 岩国徴古館の改修実施設計、展示実施設計、アスベスト分析調査を実施した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

文化スポーツ振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 文化スポーツ振興部長 遠藤 克也

職員一人ひとりが創造性を持ち、時代の流れに即した文化・スポーツの取組を進めます。

文化財課 設定者 課長 田中 寛二

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
文化財の保護	・ シロヘビ保護管理事業 ・ 民俗芸能まつり開催事業 ・ 文化財施設等の維持業務 ・ 旧目加田家住宅整備事業	・ 国指定の天然記念物「岩国のシロヘビ」の保護のため、飼育環境の維持を行う。 ・ 民俗芸能の保存と伝承及び周知を行う場を提供する。 ・ 市内文化財の維持を図るための環境を整える。	・ シロヘビ飼育場の維持 ・ 民俗芸能まつりの実施 ・ 市内文化財保護の環境についての維持及び改善	・ シロヘビ飼育場の樹木の剪定や草刈りなどの環境整備、藤河放飼場の改修工事を行った。 ・ 岩国民俗芸能まつりを 8 月 31 日にハーモニーみわで開催した（10 団体参加）。 ・ 旧目加田家住宅の整備事業及び岩屋観音窟の落石対策事業を進めた。
文化財に関する各種の情報発信と普及啓発	・ 岩国シロヘビの館の運営 ・ 文化財HPにおける指定文化財の掲載・説明	・ 国指定の天然記念物「岩国のシロヘビ」を守り伝える意識を子どもたちに伝える。 ・ 市内文化財を多くの人に知ってもらう。	・ シロヘビこども飼育員行事の実施 ・ 小学校でのシロヘビ学習会の開催 ・ 文化財HPの随時更新 ・ 天然記念物教室の開催	・ シロヘビこども飼育員事業を実施した（12 人参加）。 ・ 市内の小学校 3 校でシロヘビ学習会を開催した。 ・ 天然記念物教室の行事を開催した（46 人参加）。
価値付けが出来ていない文化財や歴史的資料等の調査・研究	・ 文化財保護業務 ・ 岩国城跡調査事業	・ 文化財の調査や研究を行い、価値付けするための取りまとめを行う。 ・ 価値のある文化財の掘りおこしのための調査・研究等を行う。	・ 文化財審議会の開催 ・ 埋蔵文化財の確認調査 ・ 未指定文化財の調査 ・ 岩国城跡総合調査の実施	・ 文化財審議会を 3 月 23 日に開催した。 ・ 岩国城跡の文化財としての価値を明らかにするための調査を進めた。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

文化スポーツ振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 文化スポーツ振興部長 遠藤 克也

職員一人ひとりが創造性を持ち、時代の流れに即した文化・スポーツの取組を進めます。

錦帯橋課 設定者 課長 棚田 和宏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
錦帯橋を文化財として保存管理を行う。	錦帯橋保存管理事業	錦帯橋を定期的に点検し、適切な対応の実施により、安全な状態を維持する。	- 毎日及び毎月の点検を行う。 - 点検で発見した箇所を速やかに対応する。	- 毎日及び毎月の点検を実施した。 - 点検において発見した修繕等が必要な箇所は速やかに修繕等を行った。 - 大規模な修復に向けた検討を行うため、第1回修復検討委員会、第1回専門部会を開催した。
錦帯橋と岩国城下町及び周辺の山々を文化財として保存活用を行う。	文化的景観保存活用事業	重要文化的景観として選定された区域（城山、岩国山、錦川、横山地区、岩国地区）について整備計画に基づき保存活用を行う。	- 整備計画に基づき、生活・生業支援制度に取り組む。 - 整備計画に基づき、歴史的建造物の活用スキーム構築に取り組む。	- 整備計画に基づき、生活・生業支援を継続的に実施した。また、文化的景観保存活用委員会を開催し、取組状況の報告のほか、現地視察を交えながら歴史的建造物の保存活用について審議した。 - 今年度から文化的景観区域の防災計画策定業務、空き家利用促進業務に着手し、地元調査や住民意見交換会の開催により区域内の状況把握に努めた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

文化スポーツ振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 文化スポーツ振興部長 遠藤 克也

職員一人ひとりが創造性を持ち、時代の流れに即した文化・スポーツの取組を進めます。

錦帯橋課 設定者 課長 棚田 和宏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
錦帯橋の世界遺産登録への取組を推進する。	錦帯橋世界遺産推進事業	「世界遺産暫定一覧表記載資産候補提案書 錦帯橋」を更新するための調査研究を進め、取組について啓発活動を行う。	- 推薦書案本文や新たに義務化された事前評価書の作成に取り組む。 - 錦帯橋の価値や真実性について調査研究のほか、各種委員会の開催、普及啓発イベントを開催する。	- 事前評価書の作成のため、専門家会議を 8 月、11 月、2 月に開催した。 - 山口大学での世界遺産セミナー開催のほか、大阪・関西万博での PR 活動など、イベント開催のほか、各種普及啓発に取り組んだ。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

環境部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 環境部長 穴水 辰雄

脱炭素社会・循環型社会の構築に向けた取り組みを推進します。

環境政策課 設定者 課長 藤井 哲夫

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
脱炭素社会や快適に暮らせる地域環境の構築に向けた取組を推進します。	- 脱炭素化を図るための啓発活動の推進 - 脱炭素社会の構築に向けた施設の整備 - 脱炭素社会実現に向けた計画の策定 - 環境性能に優れたクリーンエネルギー自動車の普及推進	- 啓発活動を実施し、市民の環境意識の向上を図る。 - 脱炭素社会実現のために必要な市の施設整備を推進する。 2050年カーボンニュートラルの実現のために、市民、事業者と取り組む計画を策定する。 - 電気自動車等の普及を促進するための助成を行う。	- 市民団体と協働した環境イベントや出前講座の開催 - 斎場照明のLED化、EV充電施設の整備 - 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定 - EV・PHVの普及促進助成制度の設置	- 市民団体と協働で環境イベントを5回、出前講座を5回開催した。 - 錦斎場、玖珂斎場、由宇斎場のLED化を行った。民間事業者と締結したEV充電施設整備に関する協定に基づき、公共施設13か所に整備した。 - 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定した。 - EV・PHVの普及促進助成制度を開始し、36件の利用があった。
	飼い主のいない猫の不妊・去勢手術に対する助成事業等の実施	- 飼い主のいない猫によるふん尿被害等が減少する。 - 活動団体等の活動がしやすくなる。	- 既存助成制度の継続 - TNR活動団体の活動支援につながる制度の設置	- 既存の助成制度を継続し、個人による利用が180件TNR活動団体による利用が397件あった。 - TNR活動団体が猫を保護するために必要な餌を給付する制度を開始し、43団体の利用があった。
	水道未普及地域の解消	周東町下久原の一部地区に簡易水道を整備する。	簡易水道を整備するための認可申請の実施	認可申請を行い認可を受けた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

環境部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 環境部長 穴水 辰雄

脱炭素社会・循環型社会の構築に向けた取り組みを推進します。

環境事業課 設定者 課長 藏重 隆之

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
環境教育の充実 (ごみの減量化)	出前講座（各小中学校・自治会等）	ごみの発生・排出削減、リサイクルを進めるため、市民・事業者にごみの減量や分別の意義などについて認知度の向上を図る。	出前講座等を通じて、学校や自治会に対しての P R を実施する。	出前講座 8 件 受講者 1 5 3 人 身近な分別方法から、海洋プラスチックごみ問題、リチウムイオン電池の危険性など、最新の環境課題をやさしく解説した。
生ごみ削減のための 3 キリ運動推進	- 運動の啓発 - 生ごみ処理機器購入補助金制度	生ごみ処理機器の補助を通して、生ごみの発生抑制（食材の使い切り、料理の食べ切り）と水キリの啓発を行う。	- ホームページ（通年） - 広報いわくに（年 1 回） - 自治会への班回覧（通年） - 環境イベント（6 月頃） - ごみ収集カレンダー内に掲載	生ごみ処理機器購入補助金実績 電気式 1 1 8 件 一般式 6 3 件 計 1 8 1 件 補助利用者からは概ね高評価が得られ、生ごみ削減への意識が着実に浸透している。 ※利用者アンケートは昨年度交付者に対して今年度実施

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

環境部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 環境部長 穴水 辰雄

脱炭素社会・循環型社会の構築に向けた取り組みを推進します。

環境施設課 設定者 課長 柳原 正義

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
「岩国市一般廃棄物処理基本計画」に基づき、安定したごみ処理及びごみの有効利用を促進し、環境保全と経済性を両立した処理施設の管理運営を行う。	令和 4 年度に施行された「プラスチックに関する資源循環の促進等に係る法律」への対応	法対応への今後のスケジュール案の策定を行う。	令和 6 年度に策定したマテリアルリサイクル施設整備基本計画に基づき今後のスケジュールの検討を行う。	「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」に対応した処理を行うために策定した「マテリアルリサイクル施設整備基本計画」に基づき事業スケジュールを作成した。
	効率的な資源化を安定継続させ、最終処分量の減量化を図る。	排出されるごみの有効利用を検討することで、リサイクルを推進し、最終処分量を削減する。	ごみの資源化等を実施する事業者などの調査・検討を行う。	ごみの再資源化事業者について調査・検討を行った。ごみ処理方法の見直しや市民意識の向上などにより最終処分場の使用期限は当初より延長の見込みである。
	ごみの有効利用及び安定処理の促進を図るため、市民への啓発を行う。	市民への啓発により、ごみの減量化、リサイクル意識の向上を図る。	清掃施設、リサイクル施設の見学を実施することにより、ごみの減量化、リサイクル意識の理解と向上を図る。	令和 7 年度は約 1,400 人が施設見学に訪れた。ごみ処理の実情を直接見たり聞いたりすることができ、ごみの減量、リサイクル意識の向上につながるとの意見を得ることができた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳を持って、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう、地域や関係機関と協力して取り組みます。

生活支援課 設定者 課長 松重 孝史

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
生活に困窮している市民や生活に不安を抱えている市民が、安心して生活できるよう支援する。	生活困窮者自立支援制度や生活保護制度等の適切な運用	- 生活保護に至る前の段階での自立支援を図るとともに、要保護者や被保護者に対して最低限度の生活を保障した上で自立助長を支援する。 - エネルギー・食料品等の物価高騰の負担感の大きい低所得世帯への負担軽減	- 生活困窮者からの仕事や家計などの相談に対しては、就労支援や家計管理支援などを行う。 - 被保護者に対しては、個々の能力や就労阻害要因等を勘案し、支援プログラムに基づく就労支援を行うなど、自立に向けた支援を行う。 - 令和 6 年度住民税非課税世帯等の低所得世帯に対し、「低所得世帯支援給付金」の支給を行う。 - 令和 6 年分所得税及び定額減税の実績額等の確定後、当初の定額減税補足給付金の額が本来支給すべき額より不足していた人に対し、当該不足分を 1 万円単位で支給を行う。	【生活困窮者自立支援制度】 - 当年度の相談実件数は、令和 8 年 1 月末実績で 299 件。うち 39 件について関連機関による合議体形式で月例の支援調整会議に諮った。 - 支援の経過及び成果の評価を行った結果、39 件すべてが支援プランで設定した目標を達成した。 - 当年度の生活保護受給者等就労支援事業で令和 8 年 2 月末現在、支援対象者は延べ 118 人に上り、うち 41 人が再就職した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳を持って、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう、地域や関係機関と協力して取り組みます。

生活支援課 設定者 課長 松重 孝史

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
				【低所得世帯支援給付金】 令和 7 年 3 月 7 日から順次通知書を発送。 3 月 2 8 日から 6 月 2 0 日にかけて、17, 272 世帯に対して給付金の支給を行った。 また、該当世帯のうち 18 歳以下の児童を扶養している世帯 983 世帯 1, 791 人分の加算支給を行った。 【定額減税補足給付金（不足額給付）】 「不足額給付Ⅰ」7 月 2 5 日から順次通知書を発送。 8 月 2 9 日から 11 月 2 8 日にかけて、11, 550 人に対して給付金の支給を行った。 「不足額給付Ⅱ」7 月 2 5 日から順次通知書を発送。 8 月 2 9 日から 11 月 2 1 日にかけて、1, 127 人に対して給付金の支給を行った。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳を持って、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう、地域や関係機関と協力して取り組みます。

高齢者支援課 設定者 課長 山本 隆

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
高齢者の社会参加を促し 生きがいを促進	高齢者活き行きサポート 事業	移動手段が少ない高齢者 に対し外出する機会を増 やす。	移動手段が少ない高齢者に利 用券を交付し、高齢者の外出 を支援する。	・ タクシー利用券を新規申 請者926人、更新対象 者8,991人、 合計9,917人に交付し た。 ・ 令和7年度から更新者の 手続きを窓口交付から原 則自動更新・郵送化とし 負担軽減を図った。 ・ 「高齢者福祉サービスに ついて」チラシを作成し 事業周知を図った。
	高齢者補聴器購入費助成 事業	聴力機能の低下した軽 度・中等度難聴の高齢者 が補聴器を装用すること により、コミュニケー ション能力の向上、認知 症の予防や閉じこもりの 防止を図り、ひいては社 会参加を支援する。	軽度・中等度難聴の高齢者に 対し補聴器の購入助成を行う。	・ 令和7年度助成申請者 224人 ・ 5月に市報掲載のほか、 3月3日に岩国市民メー ル、岩国市公式LINE、 ニュースアプリで耳の日 にちなみ聞こえについて のチェックリストや本事 業の制度紹介の記事を掲 載した。 ・ 岩国市地域包括ケア推進 協議会展示ブースで聞こ えチェックリストと事業 紹介チラシを配布した。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳を持って、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう、地域や関係機関と協力して取り組みます。

高齢者支援課 設定者 課長 山本 隆

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
	- 介護予防・日常生活支援総合事業 - 包括的支援事業 - 生活支援体制整備事業	総合事業を推進し、通いの場や高齢者生きがいボランティアの参加者など、地域で活躍する高齢者を増やすことを目指す。	① 住民主体の「通いの場」の立ち上げを支援し、地域の人の参加が促進されるよう支援する。 ② 地域住民のニーズに応じ、高齢者のボランティア活動への取組を促進する。	① 介護予防教室を終了した9か所が「通いの場」として活動しており、通いの場が増え参加者が増えている。 ② 地域住民のニーズに応じる高齢者ボランティアグループが8か所増え、126グループが活動している。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳を持って、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう、地域や関係機関と協力して取り組みます。

高齢者支援課 設定者 課長 山本 隆

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
高齢者が安心して生活できる環境づくりの推進	介護従事者の人材確保の推進	多様な人材層の参入に向けた支援を行い、介護職員の増加を図る。	① 初めて介護職に就職した人への給付金支給事業を実施する。 ② 新たな介護福祉士への給付金支給事業を実施する。 ③ 新たな介護支援専門員への給付金支援事業を実施する。 ④ 主任介護支援専門員研修等の受講料を助成する。	① 初めて介護職に就職した人 22 人に交付した。 ② 新たな介護福祉士 25 人に交付した。 ③ 新たな介護支援専門員 8 人に交付した。 ④ 主任介護支援専門員研修等の受講料助成を 23 人に実施した。
	地域包括ケアシステムの推進	地域に関わる関係機関や庁内関係課で集まり協議を行うことで、地域の状況把握や課題を共有し、包括的な体制で高齢者福祉施策に取り組む。	① 岩国市地域包括ケア推進協議会の専門部会において、分野ごとの推進状況や課題を共有する。 ② 地域包括ケア推進大会を実施し、高齢者福祉について目指す方向性を広く市民に伝える。	① 医療、介護、介護予防、生活支援、住まい、認知症対策の各分野について専門部会を実施し専門職等と地域の状況及び課題を共有した。 ② 地域包括ケア推進大会を実施し、専門職等と連携したイベントブースや講演会を行い、高齢者福祉の方向性や取組を周知した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳を持って、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう、地域や関係機関と協力して取り組みます。

高齢者支援課 設定者 課長 山本 隆

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
高齢者が安心して生活できる環境づくりの推進	緊急通報システム整備事業	住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる体制を整備する。	利用者を増やし、住み慣れた地域での生活を支援する。	- システムの新規設置台数は令和 6 年度は 1 4 3 台、令和 7 年度は 1 3 6 台。利用台数は令和 6 年度末時点で 8 1 5 台、令和 7 年度は 8 0 0 台。 5 月号市報、9 月 9 日（救急の日）に岩国市公式 L I N E、岩国市民メール、ニュースアプリで事業について掲載した。 「高齢者福祉サービスについて」チラシを作成し、事業周知を図った。 - 岩国市地域包括ケア推進協議会展示ブースで事業紹介を行った（2 月 8 日）。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳を持って、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう、地域や関係機関と協力して取り組みます。

高齢者支援課 設定者 課長 山本 隆

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
高齢者が安心して生活できる環境づくりの推進	要介護認定DX化事業	介護認定審査会のペーパーレス化・オンライン化を行い、資料の送付にかかる日数の削減や、委員の移動時間削減による資料確認期間を多く確保し、認定までに要する期間の短縮や適正な要介護認定の実施を図る。	ペーパーレス会議システムの導入、端末・通信環境の整備を一体的に行い、委員への研修等を経て、認定審査会のペーパーレス化・オンライン化を進める。	プロポーザルの実施、提案業者選定の後、契約を締結した。タブレット端末の購入・ペーパーレス会議システムの導入・通信環境を整備し、委員への研修を行った。3月より本格運用を開始しており、今後順次可能な委員より完全なペーパーレス・オンライン体制へ移行する。
	社会福祉法人訪問介護事業支援補助金	訪問介護サービスの空白地域が生じることのないよう、過疎化の進む不採算地域で訪問介護事業を行う非営利の社会福祉法人を支援する。	移動時間や距離の長い訪問が経営を圧迫していることから、市内において訪問介護事業所を運営する社会福祉法人を対象に、片道10km以上の訪問に対し、補助を行う。	新しい制度のため、該当する可能性のあるすべての社会福祉法人に制度の説明をした上で、該当する社会福祉法人からの申請を受け付け、審査の上、補助金を交付した。
	認知症総合支援事業	認知症に対する理解を促進することで、認知症の人やその家族の出かけられる場の拡充や、地域の見守り支えあいを促進することで安心して暮らせるような地域づくりを目指す。	① 認知症サポーターにステップアップ講座を開催し、活動人数を増やしチームオレンジの活動を広げる。 ② 認知症カフェや地域の集いの場の活動を支援し、拡充する。	① 通津地区でステップアップ講座を開催し、受講者の累計が101人となった。 ② 認知症カフェが6か所に対し、運営費の補助や認知症地域支援員による訪問支援を行った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳を持って、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう、地域や関係機関と協力して取り組みます。

高齢者支援課 設定者 課長 山本 隆

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
高齢者が安心して生活できる環境づくりの推進	介護給付適正化事業	利用者に必要な介護サービスを提供するとともに、不適正な給付を抑止する。	① 要介護認定申請に対し、認定調査・認定審査会の開催等適切な介護認定手続を実施する。 ② 居宅介護支援事業所等、外部の事業所に委託した認定調査票の職員によるチェックを行う。 ③ 適切なケアマネジメントにより介護サービスが提供されるよう、ケアプランの点検を行う。 ④ 縦覧点検及び医療情報との突合を行い、誤りがあれば事業所に訂正を依頼する。	① 令和 7 年度は 1 2 月末現在で 6, 5 4 2 件の要介護認定申請を受け、適切に介護認定手続を実施した。 ② 外部の事業所に委託した認定調査票は職員が全件調査内容をチェックした。 ③ ケアプランの質の向上や適切なケアマネジメントに資するため、6 8 件のケアプラン点検を行った。 ④ 山口県国民健康保険団体連合会から提供される帳票を活用して月ごとに請求内容の確認を行い、誤りがあれば事業所に訂正を求めた。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳を持って、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう、地域や関係機関と協力して取り組みます。

障害者支援課 設定者 課長 光本 明雄

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
障害者が地域で自立した生活を送れるよう、地域や関係機関と協力して障害福祉サービスの充実、人材育成を図る。	① 相談支援体制等の強化 ② 障害児への療育と保護者への支援体制の充実 ③ 障害者の雇用促進と就労支援	① 日常生活で抱える問題を身近で相談でき、適切な助言を受けられる相談体制の確立 ② 障害のある子どもや発達に課題のある子ども、またその保護者が身近な地域で困っていることに応えられる支援 ③ 障害者の法定雇用率の引き上げに伴う障害者雇用に関する啓発や情報提供を行い雇用の促進を図る。	① 相談支援事業の利用促進を図るため、さらなる周知、ニーズに応じたサービスの利用計画の作成 ・ ふれあいeタウンいわくでの情報発信 ② ペアレントメンターやピア・サポート活動を通じ発達障害児とその家族への支援 ・ 保育所等訪問支援は、より質の高いサービス提供に向けての事業所支援、重症心身障害児・医療的ケア児に対応する通所サービスの充実 ③ 地域の民間企業に障害者雇用につながる研修会や講演会の開催 ④ 障害者就労施設等へ通所する者への交通費の助成	① ふれあいeタウンいわくに内で、障害福祉サービスの情報発信、イベント情報、市内福祉事業所マップの更新を行い、相談支援事業所の役割や利用促進の周知を図った。 ② ペアレントメンターとの茶話会3回、勉強会6回、支援者養成研修3回実施した。保育所等訪問支援については、月平均73人の利用があり、前年比17人の増加となった。また、重症心身障害児・医療的ケア児に対応する通所事業所が1か所新設された。 ③ 障害者雇用に積極的な企業担当者を講師として、9月に講演会を開催した。また、就労関係機関による就労選択支援研修、先進地視察を実施した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳を持って、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう、地域や関係機関と協力して取り組みます。

障害者支援課 設定者 課長 光本 明雄

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
				④ 障害者就労支援等への通園助成は107人に対して行った。前年比13人増

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳を持って、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう、地域や関係機関と協力して取り組みます。

障害者支援課 設定者 課長 光本 明雄

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
障害及び障害者への正しい理解を啓発し、安心して暮らせる地域共生社会の実現に取り組む。	① 障害者への理解と差別解消の促進 ② 社会活動への参加と共生の推進 ③ 地域移行の推進と障害者の居住の安定の確保	① 障害者の社会参加を進める中であらゆる場面での差別が解消されるよう幅広い啓発・広報活動を行い障害者への正しい理解を広めていく。 ② - 障害者等、その家族又は地域住民による自発的な取組を支援 - 気軽にスポーツや文化芸術活動などの地域活動に参加しやすい環境の整備 ③ 障害者の重度化・高齢化や親亡き後を見据え、緊急時の受入れや対応、一人暮らし体験の機会や場所の提供など地域生活支援拠点等の整備と機能の充実を図る。	① - 理解促進イベントや障害者週間に合わせた作品展の開催 - 障害者差別解消法の改正に伴う啓発用パンフレットの作成 ② - 自発的な活動を実施する団体への支援事業の継続実施 - 山口県キラリンピックの参加を支援するなどスポーツ・レクリエーション活動への参加促進 ③ - 地域移行支援や地域定着支援のサービス利用の促進を図るほか、グループホームの拡充 - 障害者等の民間住宅への入居を支援する法人の情報や、住まいに関する事業や制度の周知	① 心身障害者(児)理解促進。啓発事業をイベント型に戻し、「つながり日和 in IWAKUNI」を開催した。当日は、ステージイベント、医療的ケア児等交流事業、物販などを行った。その他に、パラスポーツの体験会等を開催し1,457人が来場。また、作品展は266人が来場。障害者差別解消法を啓発するためのパンフレットを1種、それぞれ500部作成し、理解促進に努めた。 ② 自発的活動を実施する団体への支援として2団体に助成を行った。R7年度キラリンピック兼派遣選手選考会の実施に伴い参加者に対する支援を行った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 福祉部長 中本 十三夫

すべての人が、人としての尊厳を持って、つながり・支え合いのある地域や家庭の中で、その人らしくいきいきと生活が送れるよう、地域や関係機関と協力して取り組みます。

障害者支援課 設定者 課長 光本 明雄

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
				③ 地域生活への移行・定着に向けた地域生活支援拠点施設利用は2名、延べ45日の利用があった。住まいの部会にも参加し、障害者等の民間住宅への入居に関する支援や情報共有を行った。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部（こども家庭担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 こども家庭担当部長 宮井 まゆみ

こども一人一人の権利が守られ健やかに成長できるよう、家庭や地域社会の環境を整えます。

こども家庭課 設定者 課長 多谷本 直美

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安心してこどもを産み育てることができ、こどもが健やかに成長、発達できるための取組を行う。	- 妊娠・出産・育児に関する正しい知識の普及啓発 - 子育てに関わる関係機関や支援者との情報共有、連携した支援 - 手当、給付金の適正な管理運営	出産後3か月頃の満足度アンケート（3か月時健診アンケート）で「この地域で今後も子育てをしていきたいですか」の問いに「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」と回答した保護者の割合が高くなる。	① 地域すべての妊産婦・子育て家庭に対して、教室や健診の場、「母子モ❤️いわくに」などで情報発信し、正しい知識の普及啓発を行う。 ② 学校や保育園、幼稚園、地域子育て支援センター、医療機関等、子育てに関わる関係機関との連携強化 ③ 各種手当や新たな給付金等の適切な実施	① 「母子モ❤️いわくに」を活用し、情報発信、知識の普及啓発に努めた。 ② 「地域子育て支援ネットワーク会議」の開催等により関係機関と連携強化を図った。 ③ 新たな「妊婦のための支援給付金」や物価高に対応した「子育て応援手当」等、子育て世帯への支援を確実に実施した。 ④ 出産後3か月頃の満足度で「この地域で今後も子育てをしていきたいですか」の問いに「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」と回答した保護者の割合は、令和7年度末で97.7%と高い割合を維持している。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部（こども家庭担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 こども家庭担当部長 宮井 まゆみ

こども一人一人の権利が守られ健やかに成長できるよう、家庭や地域社会の環境を整えます。

こども家庭課 設定者 課長 多谷本 直美

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
こどもや子育て家庭に対する相談支援の充実を図る。	- 支援が必要な妊産婦、子育て家庭への相談支援体制の強化 - ヤングケアラーへの支援強化	悩みや困難を抱える妊産婦、こどもや子育て家庭を、切れ目のなく、漏れなく相談支援を実施する。	① 関係機関と連携し、支援を要するこども・妊産婦の状況把握や共有を図るとともに、サポートプランの作成、評価、見直しを行い、効果的な支援につなげる。 ② 妊娠期から子育てまで一貫して相談に応じ必要な支援につなぐ。 ③ ヤングケアラーを早期発見・把握するためのアンケート調査を市立小・中学校を対象に実施し、こどもの立場に立った調整、支援を行う。	① 要保護児童対策地域協議会において、関係機関と連携、情報共有した。また、包括的な支援を提供するため、182件の個別支援計画を作成し、64件の見直しを行った。 ② 妊娠届出時、妊娠8か月時、出生後に全妊婦との面談等を実施し一人ひとりに寄り添った支援を実施した。 ③ ヤングケアラーを正しく理解するきっかけづくりと、希望者への支援を行うため、市立小中学校の生徒児童へヤングケアラー把握のためのアンケートを実施し82.1%の回答があった。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部（こども家庭担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 こども家庭担当部長 宮井 まゆみ

こども一人一人の権利が守られ健やかに成長できるよう、家庭や地域社会の環境を整えます。

こども家庭課 設定者 課長 多谷本 直美

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域における体制づくりの整備	- 地域資源の把握と活用 - 新たな地域資源の開拓 - 関係機関との連携の強化	地域における子育て支援の資源を把握、開拓し、情報提供体制を確立する。	① すべてのこどもが、安心、安全に過ごせる居場所の把握を行うとともに、地域における支援者や関係者と連携を図る。 ② 困難を抱える家庭に地域資源を利用した支援につなげる。 ③ 養育環境等に課題を抱える、家庭や学校に居場所のない児童等に対して、当該児童の居場所となる場を開設	① ホームページで情報発信している「こどもの居場所」について、ジャンルごとにURLを表示する形に改善するとともに、関係部署と連絡会を開催し、情報共有を図った。 ② 支援を必要とする家庭に、地域資源の利用に結びつけることで効果的な支援につないだ。 ③ 児童育成支援拠点事業において「街かどa p」を開設し、家庭や学校に居場所のない児童等に対して居場所を提供しサポートを行うとともに、必要に応じて家庭、教育委員会と連携した。
福祉医療費助成の適正化及びこども医療費の継続助成を図る。	福祉医療費助成及びこども医療費助成の適正な管理運営	- 福祉医療費の誤請求の防止を図る。 - こども医療費助成の継続に努める。	国保連合会からのデータを活用した縦覧点検及び医療費請求情報との突合による点検	レセプト点検を行う職員を配置し、誤請求を防止した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部（こども家庭担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 こども家庭担当部長 宮井 まゆみ

こども一人一人の権利が守られ健やかに成長できるよう、家庭や地域社会の環境を整えます。

保育幼稚園課 設定者 課長 津嶋 貴宏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
多様化する保育ニーズに応える保育環境の整備	- 老朽化した公立保育園の再整備 - 保育需要に応える体制整備	- 老朽化した施設を建替えることにより保育環境が向上する。 - 全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化する。	- ひがし保育園、えきまえ保育園の建替えに関する協議や基本構想に向けた準備を進める。 - 令和 8 年度から実施することも誰でも通園制度の環境整備を進め、受入れ体制の準備を進める。	- 保育園の建替えについて、ひがし保育園については、今後も公立で運営していくために用地選定などを継続中。えきまえ保育園については、民営化の方針から近隣の民間園等において園児の受入環境を整備していく方針に、整備実施計画を変更した。 「こども誰でも通園制度」事業の実施に向けた、条例、規則等の整備を行い、令和 8 年度からの実施体制を整備した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部（こども家庭担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 こども家庭担当部長 宮井 まゆみ

こども一人一人の権利が守られ健やかに成長できるよう、家庭や地域社会の環境を整えます。

保育幼稚園課 設定者 課長 津嶋 貴宏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安定した保育・教育の提供を行うための体制整備	- 保育園等の受入れ体制の整備 - 保護者のニーズに沿った保育サービスの充実	- 保育士を確保することにより安心安全な保育環境を提供する。 - 保育以外での業務負担を軽減し、業務を再構築することで保護者ニーズに沿った保育サービスを提供する。	- 保育士確保支援給付金を実施することにより保育士不足の解消を目指す。 - 保育園等に ICT 支援システムを導入することにより、保育士の業務効率化を図る。	- 新規保育士等確保支援給付金支給事業を開始し、民間園において 25 名の常勤保育士等の雇用につながった。 - 令和 7 年 10 月より ICT 支援システムの運用を開始したことで、業務の効率化が図られるとともに、保育士が保育に専念する時間を広げることができた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

福祉部（こども家庭担当）の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 こども家庭担当部長 宮井 まゆみ

こども一人一人の権利が守られ健やかに成長できるよう、家庭や地域社会の環境を整えます。

保育幼稚園課 設定者 課長 津嶋 貴宏

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
放課後児童教室の待機児童解消	待機の発生が続いている学校について、教室の整備を進め受入れ体制を構築する。	- 民間活力の導入により児童の受入れ体制を整備する。 - 待機児童の解消に向け学校の改修も含め協力を依頼し、学校内での保育を目指す。	- 民間放課後児童教室の運営に関する支援を行う。 - 空き教室の活用について協議を継続するとともに、専用教室の建設等、待機児童解消にむけた方策を検討する。	- 令和 7 年 7 月より新たに民間放課後児童教室を開設し、待機児童解消に向けた支援を行うことができた。 - 待機児童の解消に向け、各学校とも連携を取りながら今後も継続的に協議を行っていく。 - 年度当初の待機児童数は 36 人から 24 人に減少した。
児童の保育環境の充実と安定した教室運営	民間活力の導入を推進し支援員の安定確保と保育内容に工夫を加えこどもの健全な育成を図る。	D X の活用、支援員への充実した研修、豊富な保育コンテンツの活用、弾力的な支援員の配置により、長期休みや、出席数に応じたより適切な充実した保育サービスが提供できる。	- 灘・中洋・通津・由宇・由西放課後児童教室の民間委託を推進する。 - 長期休み期間中に要望の多い、昼食提供について、協議を進め、課題が解消された教室から昼食の提供を開始する。	- 令和 7 年 8 月にプロポーザル方式により、灘ほか 4 教室の委託事業者を選定し、令和 8 年度から民間委託を実施する準備を整えた。 - 令和 7 年の夏休み期間中に玖西地区の教室で昼食提供を始める事ができた。今後は他の教室にも拡大していく予定だが、メニュー数や、注文方法などの課題について改善していく。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

健康医療部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 健康医療部長 神足 欣男

市民の命と健康を守り、暮らしを支え、生きがいのある生活を送れるよう支援するとともに、すべての市民が適切な医療を受けられる環境整備に取り組みます。

健康推進課 設定者 課長 武智 篤史

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市民一人一人が生活習慣病予防や心身の健康づくりに取り組むことができるような環境づくりを推進する。	健康づくり計画の推進に向け、市民一人一人が主体的に健康づくりに取り組めるような環境づくりを推進する。	- 健康づくりを推進する団体や関係機関と連携した健康づくりの推進を図る。 - 若い世代から健康への意識を高めるよう効果的な啓発を行う。	- 地域部会や行政部会、地区組織（食推・母推・協賛企業等）と連携・協働しながら、推進する。 - 若い世代から健康への意識を高めるため、SNSなどの媒体の活用や職域等との連携を図る。	8つの地域部会や食推、協賛企業等と連携、協働しながら推進をした。 - 健康だより「お元気ですか」やSNSなどを通じ、全世代の健康づくりの啓発を行った。
	がんの早期発見、早期治療や疾病予防、健康づくりのための健（検）診の受診及び受診後の生活改善の重要性を啓発する。	特定健康診査及びがん検診の受診率、特定保健指導の実施率を向上させる。	健（検）診の啓発方法を工夫し受診率向上を図ると共に、特定保健指導の対象者が利用しやすい環境づくりを行うことで、生活習慣病予防の効果を高める。	特定健康診査の受診率 36.2%、がん検診の受診率 11.0%、特定保健指導の実施率 28.8% となり、いずれも前年度を上回った。
感染症予防のための普及啓発や予防接種を行い、疾病予防や感染症の拡大防止を図る。	- 定期予防接種及び市が助成する任意予防接種を円滑に実施する。 - 感染症予防に関する市民への情報発信を行う。	- 新型コロナワクチンや带状疱疹ワクチン等の予防接種が円滑に実施されるよう体制整備を図る。 - 感染症予防の正しい知識を市民へ情報発信する。	- 医師会など関係機関と連携しながら接種体制を整備する。 - 感染症予防について、ホームページなどを通じて適宜市民への情報発信を行う。	- 関係機関と連携しながら令和7年度から始まった带状疱疹ワクチン等の接種体制を整備した。 - 感染症予防について、ホームページなどを通じて適宜市民への情報発信を行った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

健康医療部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 健康医療部長 神足 欣男

市民の命と健康を守り、暮らしを支え、生きがいのある生活を送れるよう支援するとともに、すべての市民が適切な医療を受けられる環境整備に取り組みます。

保険年金課 設定者 課長 山脇 誠三郎

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安定した国民健康保険、国民年金制度の運用	適正な保険料の賦課・徴収	所得状況に応じて、適正に保険料を賦課するとともに、現年度収納率の向上に努める。	- 税の未申告者への申告を勧奨する。 - 資格異動者への手続勧奨を行う。 - 保険料等未納者への納付勧奨、督促、滞納処分を効果的に行う。	- 年 2 回申告勧奨を実施し、うち 1 回は課税課と連携の上、実施した。 - 国保連合会データを活用し資格重複者への手続勧奨を実施（11 月より職権喪失実施） - 保険料等未納者への納付勧奨、督促を適切に行い、預貯金等全国電子照会サービスの導入により効果的な滞納処分を行うことができた。
	安定した保険制度の運用	被保険者が安心して健康保険制度を利用できるよう、制度の周知等を図る。	- 保険給付の制度や手続について適切に周知、説明を行う。 - 制度の変更にも適切に対応し、丁寧に説明を行う。	保険給付については制度の変更を適切に反映し、国民健康保険だよりやインターネット、窓口パンフレット等を活用し制度の周知説明を行った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

健康医療部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 健康医療部長 神足 欣男

市民の命と健康を守り、暮らしを支え、生きがいのある生活を送れるよう支援するとともに、すべての市民が適切な医療を受けられる環境整備に取り組めます。

保険年金課 設定者 課長 山脇 誠三郎

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
	適正な国民年金制度の運用	国民年金制度について、年金保険料の納付に理解、協力を得る。	- 年金制度の問い合わせに対し、適切に説明を行う。 - 保険料納付の呼びかけを行うとともに、免除の手続などについても適切に説明を行う。	- 相談者の現況について年金事務所に確認をとりながら、各相談者に必要な説明を行った（約 6, 7 0 0 件）。 - 保険料の納付が困難な場合、免除猶予の申請の案内をするとともに、将来の年金受給額の増額につながるよう追納制度についての説明も行った（約 1, 2 0 0 件）。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

健康医療部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 健康医療部長 神足 欣男

市民の命と健康を守り、暮らしを支え、生きがいのある生活を送れるよう支援するとともに、すべての市民が適切な医療を受けられる環境整備に取り組みます。

保険年金課 設定者 課長 山脇 誠三郎

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市民の健康増進への寄与と医療費の適正化を図る。	保健事業の推進	市民の健康増進のための健診や保健指導等を効果的に行う。	- 特定健診や人間ドックの受診率向上を目指し、周知を行う。 - 生活習慣病予防のため、保健指導を実施する。	- みなし健診の広域化に向け医療機関への協力依頼を行った。人間ドックについては広報いわくに、インターネットで募集を行った。 - 保健指導は直営及び業務委託により適切に実施できた。
	後発医薬品の利用促進	後発医薬品の利用に対する理解が深まり、利用率の向上に努める。	- 医療機関と連携し、ポスターの掲示、パンフレットの配布など、協力を依頼する。 - 差額通知や周知のためのパンフレットの配布などを行う。	- 年2回パンフレットを同封した差額通知を発送し、周知に努めた。 - 岩国市薬剤師会に後発医薬品の周知を図るポケットティッシュを預け、配布を依頼した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

健康医療部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 健康医療部長 神足 欣男

市民の命と健康を守り、暮らしを支え、生きがいのある生活を送れるよう支援するとともに、すべての市民が適切な医療を受けられる環境整備に取り組みます。

地域医療課 設定者 課長 吉本 和彦

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
医師や看護師などの医療スタッフの確保と育成	医療スタッフの確保対策事業の実施	将来、市内医療機関に従事する医師・看護師の確保	- 研修医受入支援事業の実施 - 看護学生修学資金貸付事業の実施	研修医受入支援事業は岩国医療センターで実施している。今年度は12人の研修医を受け入れており県内でも人気のプログラムとなった。また、看護師については19人の学生が卒業する見込みで市内の看護師の確保・若者定住につながった。
市立病院や診療所などの医療施設の整備と医療サービスの充実	美和病院建設事業の推進	新病院の建設（令和7年7月開院予定）	医療機器等の整備	新病院の診療を行うためのCT・MRI・検査機器等を整備した。救急機能の強化につながった。
	錦中央医院等の医療機器の整備	医療機器等の更新	- 照明設備の更新 - 医療機器の更新	老朽化した検査機器の更新や照明のLED化を実施し医療の質を向上させた。
	持続可能な医療提供体制の検討	市立病院等において、持続可能な医療提供体制を構築する。	- 市立病院等の連携強化 - オンライン診療の拡充 - 岩国市地域医療計画や強化プランの実行と評価を実施	市立医療機関の連携を図ることやオンライン診療を拡充することで少ない常勤医師で診療を継続することができた。
	市立病院・診療所・訪問看護等の医療スタッフの確保・育成	市立病院・診療所・訪問看護等の医療スタッフを確保・育成する。	医療人材育成事業（やましろ架け橋プロジェクト）により次世代の医療人材を育成する。	医療人材育成事業を実施した。研修医への個別プログラムを作成するため、チェックリストを指導医と作成した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

健康医療部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 健康医療部長 神足 欣男

市民の命と健康を守り、暮らしを支え、生きがいのある生活を送れるよう支援するとともに、すべての市民が適切な医療を受けられる環境整備に取り組みます。

地域医療課 設定者 課長 吉本 和彦

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
小児・周産期医療や救急医療の堅持	小児・周産期医療提供体制の検討	小児・周産期医療提供体制の確保・充実	山口大学との社会連携講座「小児・周産期地域医療学講座」により小児・周産期医療提供体制の課題解決を図る。	山口大学に社会連携講座「小児・周産期地域医療学講座」を設置し教授 1 名と活動を開始した。
	救急医療機関への運営支援	本市の救急医療体制を確保する。	救急医療機関への運営支援を行うことにより、本市の救急医療体制を維持する。	小児科来院型オンライン診療をスタートさせた。
	救急医療適正受診の啓発	救急医療の崩壊を防ぐため、適切な受診対応等の普及啓発を行う。	・ 岩国市救急医療対策協議会等の開催 ・ 様々な媒体を利用して啓発を実施する。	救急医療市民公開講座を開催し、市民へ救急医療の適正利用を呼び掛けた。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

産業振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 産業振興部長 上田 清次郎

新たな産業誘致や既存産業の投資を促進し、地域の「稼ぐ力」を強化します。また、本市の特性を活かした観光施策を展開し、観光消費を拡大していきます。これらの取り組みにより、地域に賑わいをもたらし、新たな雇用を生み出し、若者定住を実現することを目指します。

商工振興課 設定者 課長 清水 和也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
製造業等の企業誘致、設備投資に加え、情報・通信産業等を営む企業やサテライトオフィスの誘致を推進する。	- 事業所等設置奨励金及び雇用奨励金事業 - ＩＴ・コンテンツ産業等オフィス誘致推進事業 - サテライトオフィス等活用促進事業 - 企業誘致等推進事業	- 地域経済の活性化や雇用機会の拡大に寄与する幅広い企業誘致を推進する。 - ＩＴや脱炭素などの成長産業を誘致し、新たな雇用やイノベーションを創出する。	- 事業所の新設、増設に対する支援 - ＩＴコンテンツ産業やサテライトオフィスの開設経費、現地視察等に対する支援 - 地方へ進出意欲のある企業に対する誘致に向けた取組	- 事業所を新設、増設した4社の企業に対して支援を行った。 - ＩＴコンテンツ産業等による6社の進出企業に対して支援を行った。 - 進出検討企業とweb面談や現地視察を実施し、4社の進出決定に繋がった。
中小企業等の経営基盤の強化及び起業、創業を推進する。	- デジタル活用人材育成・確保支援事業 - しごと交流・創業支援型地域活性化事業 - 創業支援事業	- 生産性の向上や業務の効率化等による経営基盤の強化を推進する。 - 創業者や創業希望者に適した一体的な支援を行い、起業、創業を促進する。	- 企業ニーズに沿ったデジタル活用人材の育成等に関する支援 - シェアオフィスやコワーキングスペースの提供及び創業に必要なセミナーや個別相談会等の伴走型の支援 - 創業に必要な改装費等の支援	- ＡＩやSNS、RPAの技術習得機会を提供し、多くの中小企業が受講した。 - Class Biz.のシェアオフィスは7区画のうち6区画に入居され、コワーキングスペースも多数の人が活用した。 - Class Biz.にてイベントやセミナー、個別相談会を実施し、18人が創業した。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

産業振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 産業振興部長 上田 清次郎

新たな産業誘致や既存産業の投資を促進し、地域の「稼ぐ力」を強化します。また、本市の特性を活かした観光施策を展開し、観光消費を拡大していきます。これらの取り組みにより、地域に賑わいをもたらし、新たな雇用を生み出し、若者定住を実現することを目指します。

商工振興課 設定者 課長 清水 和也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
若者や就職希望者の就業促進を図る。	- 若者就職支援事業 - 市内企業情報発信事業 - デジタル活用人材育成・確保支援事業	若者就職支援イベントの実施や市内事業所の紹介、デジタル活用人材の育成などにより、市内就業を促進する。	- 若者や保護者に向けた情報発信や合同就職フェアの開催 - 市内企業の情報を冊子やWEBにより発信 - デジタル活用人材育成のための研修やセミナーの開催及びマッチング支援	- 合同就職フェアを開催し、企業49社、81人の学生や求職者が参加 - 市内企業の情報発信として、前年度より多い106社を掲載 - eラーニングを活用したデジタル活用人材育成講座を実施するとともに、企業情報Webサイトに求人情報を追加

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

産業振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 産業振興部長 上田 清次郎

新たな産業誘致や既存産業の投資を促進し、地域の「稼ぐ力」を強化します。また、本市の特性を活かした観光施策を展開し、観光消費を拡大していきます。これらの取り組みにより、地域に賑わいをもたらし、新たな雇用を生み出し、若者定住を実現することを目指します。

商工振興課 設定者 課長 清水 和也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
中心市街地のにぎわい創出に向けたまちづくりを推進する。	• まちなか再生事業 • まちなかプレイスメイキング推進支援事業	• 空き店舗の活用を促進し、商店街等のにぎわいを創出する。 • 地域住民等による共通の将来像実現に向けたまちづくり活動を推進する。	• 空き店舗の活用や店舗の魅力向上に対する支援 • 地域住民や商店街をはじめとした多様な主体の連携による、通りや広場等を活用したにぎわい創出事業に対する支援	• まちなか再生事業により、空き店舗の活用や既存店舗の魅力向上を行った 23 件（2 月末時点）に対して補助金を交付 • まちづくり会社が実施する「歩行者利便増進道路」導入に向けた実証実験に併せて、岩国駅前西口広場等の公共空間を活用したにぎわい創出イベント等に対する支援を行った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

産業振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 産業振興部長 上田 清次郎

新たな産業誘致や既存産業の投資を促進し、地域の「稼ぐ力」を強化します。また、本市の特性を活かした観光施策を展開し、観光消費を拡大していきます。これらの取り組みにより、地域に賑わいをもたらし、新たな雇用を生み出し、若者定住を実現することを目指します。

観光振興課 設定者 課長 浜中 慎太郎

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
観光交流人口の拡大	インバウンドを含む観光誘客の推進	地域資源の活用や体験型観光の推進により、地域の賑わいを創出し、持続可能な観光を目指す。	- インバウンドを含む効果的な観光誘客につながる施策の検討 - 体験型観光や夜型観光の多様化を検討 - 観光関係団体や広域観光に関する協議会と連携した情報発信や様々な事業の実施 - 岩国市観光ビジョンの策定	- インバウンド誘客の取組の関連予算を計上した。 - 体験型観光と夜型観光の関連予算を計上した。 - 山口県 D C に関連し、広域周遊につながる連携を図ることができた。 - 岩国市観光ビジョンを策定した。
観光客の満足度の向上	観光客受入れ環境の整備	インバウンドを含む全ての観光客が円滑に訪れ、快適に過ごすことができる観光地を目指す。	- 観光駐車場の整備 - 錦帯橋周辺の観光施設のキャッシュレス化、多言語化の促進などの検討	2 か所の観光駐車場の整備関連予算を計上した。 - キャッシュレス化の関連予算を計上した。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

産業振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 産業振興部長 上田 清次郎

新たな産業誘致や既存産業の投資を促進し、地域の「稼ぐ力」を強化します。また、本市の特性を活かした観光施策を展開し、観光消費を拡大していきます。これらの取り組みにより、地域に賑わいをもたらし、新たな雇用を生み出し、若者定住を実現することを目指します。

シティプロモーション課 設定者 課長 光井 国康

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
企業誘致、観光誘客、若者定住等につながる効果的なプロモーションに取り組む。	市の魅力PR事業	- 各施策と連携し、本市の魅力を市内外へ効果的に情報発信して、本市の認知度や魅力度の向上、シビックプライドの醸成を図る。 - 交流人口・関係人口の拡大、若者定住の促進、企業誘致や観光誘客等に結び付くプロモーションを推進する。	- 市内外でイベントを実施するとともに、テレビやSNS等の媒体を活用して、市の魅力を発信する。 - 本市公式ファンクラブの会員増加を図るとともに、関係性を強化するイベント等を実施する。 - 中山間地域のワーケーション施設を市内外の企業に対してPRする。	- 市内外でのイベント開催、大阪関西万博や東京ゲームショウへの出展、テレビやSNS等を活用するなどして、本市の魅力を発信し、交流人口・関係人口の増加に取り組んだ。 - クラスビズのイベント等を利用し、市外の企業に対し、施設を紹介するなど、利用促進を図った。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

産業振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 産業振興部長 上田 清次郎

新たな産業誘致や既存産業の投資を促進し、地域の「稼ぐ力」を強化します。また、本市の特性を活かした観光施策を展開し、観光消費を拡大していきます。これらの取り組みにより、地域に賑わいをもたらし、新たな雇用を生み出し、若者定住を実現することを目指します。

シティプロモーション課 設定者 課長 光井 国康

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
商品・サービス等の地域ブランド化を推進し、岩国ブランドの認知度向上を図る。	地域ブランド推進事業	- 岩国ブランドの魅力が全国で認知されて、特産品の購買力が向上し、地域産業が活性化される。 - 高付加価値化や販路の拡大を支援し、購入したいと思える商品やサービス等を増やす。	- お土産統一ブランド「つまんでちょんまげ」の販路拡大等を支援し、首都圏を中心にイベント出展を行う。 - 特産品の地域ブランドとしての価値が適正に評価される市場・販路を開拓する取組を支援する。 - 魅力ある返礼品の開発等を支援して、ふるさと納税の促進に取り組む。	「つまんでちょんまげ」の商品改良や販路拡大等を支援し、地域ブランド化の推進を図るとともに、首都圏でイベント販売を実施した。 - 首都圏で、ANA産直空輸を活用して農産物のイベント販売を実施するとともに、流通事業者等を招聘して、本市生産者の商談・交流会を開催した。 - 返礼品の開発支援などを通じて、ふるさと納税の促進を図った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

産業振興部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 産業振興部長 上田 清次郎

新たな産業誘致や既存産業の投資を促進し、地域の「稼ぐ力」を強化します。また、本市の特性を活かした観光施策を展開し、観光消費を拡大していきます。これらの取り組みにより、地域に賑わいをもたらし、新たな雇用を生み出し、若者定住を実現することを目指します。

シティプロモーション課 設定者 課長 光井 国康

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域、関係機関、団体等と連携を図り、移住定住を促進する。	移住定住促進事業	効果的な情報発信、相談・受入体制の充実化、体験施設の活用等を図り、移住定住を促進する。	- 首都圏で開催される移住フェアへの参加や移住セミナーの開催等を通じて移住定住の促進に取り組む。 - 空き家情報登録制度や各種助成制度の周知に努めるとともに、ＩＪＵ（移住）応援団の設置促進に努める。 - 市の魅力を体感していただくためのいわくに暮らしお試し住宅の活用を図る。	- 東京や大阪で開催された移住フェア等に参加し、移住定住の促進に取り組んだ。 - 関係部署、移住応援団等と連携して、空き家情報登録制度の充実化に取り組んだ。 - 自治会等と連携して、新たに２団体のＩＪＵ（移住）応援団を設置することができた。 - 市のホームページやSNS等を活用して情報発信を行い、施設の周知や利用促進を図った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農林水産部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農林水産部長 藏田 敦

農林水産業を将来にわたって維持していくために、農林水産業を活性化させるための環境・基盤整備や、消費拡大につながる生産・流通・販売促進、安心安全な食づくりを担う市場の維持・活性化を推進します

農林振興課 設定者 課長 若林 敏彦

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
農林業の後継者・担い手の確保	- 新規就農者経営安定対策事業 - 林業担い手育成支援事業	- 新規就農者・就業者を毎年複数人確保する。 - 農林業の魅力の発信に努める。 - 林業企業体に新たに就業する担い手に対して支援を行う。	- 就農相談（随時） - 計画策定支援（随時） - 支援制度活用支援 - 対象者（企業）への情報提供	- 就農相談を随時実施し、県就業ガイダンスに参加するなど、就業希望者に対して積極的に情報提供した。 - 新規農業就農者数 7名 - 林業担い手育成支援事業費補助金 21名
農林業収入の向上と経営の安定化	- 経営所得安定対策等推進事業 - ブランド牛産地づくり事業 - 岩国産木材搬出流通促進事業	- 水田を活用した推奨品目の生産等を支援する。 - 岩国和牛の品質を高めるとともに経営の安定化に資する支援を行う。 - 本年度より木材の搬出場所を1か所追加、及び上限額を撤廃し、制度の活用向上を推進する。	- 岩国和牛の市内保留と改良増進 - 支援制度活用支援 - 制度内容の普及	- 優良子牛の保留に向けた支援を実施した。 - ブランド牛導入補助 39頭 - 間伐した岩国産木材の搬出経費の一部を助成することで、木材の流通及び利用促進を図った。 - 交付件数 9件

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農林水産部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農林水産部長 藏田 敦

農林水産業を将来にわたって維持していくために、農林水産業を活性化させるための環境・基盤整備や、消費拡大につなげる生産・流通・販売促進、安心安全な食づくりを担う市場の維持・活性化を推進します

農林振興課 設定者 課長 若林 敏彦

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
新たな支援制度の普及と定着	- がんばる農業経営体支援事業費補助金 - 新規狩猟免許取得者猟具等購入費補助金	令和 6 年度より新規の単市事業としてスタート。今まではなかなか支援メニューがなかった層への支援を開始する。	制度内容の普及、活用促進	- 農業用機械設備の購入、整備に係る経費の一部を助成し、農業経営体の経営安定化を図った。 交付件数 1 4 2 件 - 新規狩猟免許取得者に対し、猟具等の購入費の一部を助成し、担い手の確保、育成を図った。 交付件数 4 件

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農林水産部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農林水産部長 藏田 敦

農林水産業を将来にわたって維持していくために、農林水産業を活性化させるための環境・基盤整備や、消費拡大につなげる生産・流通・販売促進、安心安全な食づくりを担う市場の維持・活性化を推進します

農林整備課 設定者 課長 兼田 順二

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
農地や農道等の農業生産基盤の整備	農業農村施設の整備・保全	農山村の生産基盤の整備を推進し、経営安定化を図る。	農業農村整備事業や特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して、生産基盤の整備・保全を行う。	- 後迫水路整備事業を交付金により継続事業として実施した。 - 水利施設等整備事業を県営事業の継続事業として実施した。 - 生産基盤の整備・保全について年次目標を達成できた。
日本型直接支払制度の活用	多面的機能支払交付金による農山村施設の保全管理	地域資源である農用地、水路、農道等の保全管理を行う共同活動を推進する。	多面的機能支払交付金による集落ぐるみの共同活動を支援する。	活動組織数が昨年度の 26 組織から 22 組織と 4 組織減少し、取組面積も 506 ヘクタールから 422 ヘクタールと縮小となったが、今後も各組織の活動を支援していく。
林道等の林業生産基盤の整備	林道の改良・保全事業による森林基盤整備・保全	林道の改良及び保全事業による森林基盤の向上	集落間林道舗装整備事業、小規模林道整備事業等を活用して保全整備を行う。	森林環境譲与税や単県農山漁村整備事業費補助金を活用し、既存林道の舗装改良などの保全整備を行い年次目標を達成できた。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農林水産部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農林水産部長 藏田 敦

農林水産業を将来にわたって維持していくために、農林水産業を活性化させるための環境・基盤整備や、消費拡大につなげる生産・流通・販売促進、安心安全な食づくりを担う市場の維持・活性化を推進します。

水産港湾課 設定者 課長 今井 康之

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
水産業の経営支援と育成	- 稚魚等放流事業 - 干潟漁業振興事業 - 離島漁業再生支援事業	- 漁獲高の増加に向けた各種有用稚魚等の放流やアサリの保護区の設定等、栽培漁業を推進し、水産資源の計画的な増殖と資源確保を図る。 - 離島漁業集落が行う漁業生産活動を支援し、離島漁業の活性化を図る。	- 関係漁協と協力して、放流量や場所等の調整を行い、計画的に実施する。 - 離島漁業再生支援交付金を活用し支援する。	- 漁協の放流部会への参加、県水産事務所との現地確認や情報交換を行うなどして、効果的な放流に取り組んだ。 - 適宜、現地に出向き、漁業の活性化や振興を図る協議の場を多く設け、漁業集落による活発な活動につなげることができた。
漁村の生産環境の向上と生産基盤の整備	- 港湾、漁港及び海岸施設の改修事業 - 就労環境改善の施設（浮桟橋）整備事業	港湾、漁港施設の維持管理計画などに基づいた老朽化対策事業や施設整備事業を推進し、施設の安全性、利便性向上を図る。	関係漁協や関係機関と協議・調整を十分に行い、各施設事業の内容に適した補助事業等により実施する。	- 適切な財源の確保や事業計画の見直しなどを行い、各事業に取り組んだ。 - 実施可能な事業はすべて実施することができたが、一部の事業は繰越施工となった。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農林水産部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農林水産部長 藏田 敦

農林水産業を将来にわたって維持していくために、農林水産業を活性化させるための環境・基盤整備や、消費拡大につなげる生産・流通・販売促進、安心安全な食づくりを担う市場の維持・活性化を推進します。

水産港湾課 設定者 課長 今井 康之

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
自然環境の保全と管理	- 有害鳥獣等被害防除事業 - 水産多面的機能発揮事業	- 食害による漁獲高の減少を防ぐため、追払い及び駆除を行い、羽数等の適正化を図る。 - 漁業者等による藻場、干潟や漁場等の保全活動により、水産資源の保護、培養や水質浄化等の多面的機能の維持、回復を持続的に図る。	- 関係漁協等へ委託し実施する。 - 水産多面的機能発揮対策事業を活用し、活動グループを支援する。	- 関係漁協に事業委託を行い実施し、また他課等の防除事業と合わせ、適正化の目標値である100羽／年の捕獲駆除を行った。 - 活動グループが持続的に継続することができるよう、しっかりと意思疎通を図りながら支援し、漁業者等の干潟保全活動により、干潟機能の維持を図ることができた。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農林水産部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農林水産部長 藏田 敦

農林水産業を将来にわたって維持していくために、農林水産業を活性化させるための環境・基盤整備や、消費拡大につなげる生産・流通・販売促進、安心安全な食づくりを担う市場の維持・活性化を推進します。

流通課 設定者 課長 荒川 大五

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地元の農業・水産業者及び市場関係業者（卸売業者・仲卸業者・関連事業者・売買参加者等）が安心して活動ができるように地方卸売市場の整備、維持に取り組む。	施設整備計画の作成	重要性、緊急性の観点から優先順位を決定し整備を行う。	- 定期点検の実施 - 市場内業者、維持管理委託業者からの聞き取り	月一回の定期点検を実施、場内業者などから、不具合箇所を聞き取りし、修繕および工事個所の優先順位リストを作成。リストに基づき、修繕及び工事を行っている。
空き施設を解消し安定した市場運営に取り組む。	空き施設の情報を公開	- 市場内業者に対する利用促進 - 広報媒体を利用した空き施設情報の公開	- 市場内業者で行われる会議での呼びかけ - 広報やホームページなどを利用した広告宣伝を行う。	市場内業者へ新規利用の呼びかけを行ったが、物価高騰やコスト上昇に伴う厳しい経営環境から、新規利用には至らなかった。
地場産品の流通販売拡大を図り、市場の活性化及び地産地消に取り組む。	- 生産者（農産組織）に対する支援 - 各協議会と連携した地場産品のPR - 学校給食への食材提供	- 消費者に地場産品を知ってもらう機会を増やす。 - 地場産品の栽培、開発、産地維持、育成の支援 - 各地で開催されるイベントへの参加	- 小売店で地場産品の試食販売を行う。 - 地場産品を使った料理教室を開催する。 - 栽培や産地育成に関して補助金等を支給する。 - 広島フードフェスタなどのイベントで地場産品の試食販売を行う。 - ふれあい朝市を定期的に開催する。 - 学校給食納入会議を定期的に開催する。	- 地場産品を使った料理講習会を4回開催し、地場産品の魅力をPRした。 - 産地育成振興のため10団体へ補助金を支給した。 - ふれあい朝市は毎月第3土曜日に開催した。 - 学校給食納入会議は3回開催し、給食に納入できる地場産品について協議した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

建設部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 建設部長 村重 総一

安心・安全な日常生活が送れる生活環境を実現するため、必要な施設の整備とともに、施設の適切な維持管理に取り組みます。

道路課 設定者 課長 長谷 倫孝

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
楠中津線などの幹線道路の整備に努める。	楠中津線等幹線道路整備事業	楠中津線の第 1 工区の延長 7 9 0 m について、早期完成を目指す。	楠中津線（第 1 工区、L = 7 9 0 m）の工事を進める。	計画どおりに事業を推進し、第 1 工区については概ね整備完了。交通環境、住環境の向上が図られた。
主に生活道路として利用される市道の整備を進める。	市道（生活道路）整備改良事業	市道の改良率を毎年向上させる。	- 狭あいな市道を 4 m 以上に拡幅改良する。 - 民間の開発行為を適切に指導し、良好な市道を構築する。	狭あい制度の推進、適切な民間活力への指導により、改良率の向上が図られた。
通学路危険箇所の安全対策を実施する。	交通安全施設整備事業	関係機関と連携し通学路合同パトロールの要望箇所の安全対策を実施する。	通学路の改善要望箇所について、地域の実情を踏まえた効率的、効果的な安全対策を実施する。	通学路の危険箇所、2 か所について歩道整備による安全対策がおおむね完了
橋りょう等の安全性と利便性を向上させるために長寿命化及び耐震補強を実施する。	橋りょうの長寿命化事業及び耐震補強事業	橋りょうの点検結果に基づき、修繕・補強を着実に実施する。	長寿命化修繕計画等に沿って、緊急性、重要性の高い橋りょうから長寿命化事業及び耐震補強事業を実施する。	長寿命化修繕計画等に沿って、計画どおり長寿命化対策を実施。安全性、利便性の向上が図られた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

建設部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 建設部長 村重 総一

安心・安全な日常生活が送れる生活環境を実現するため、必要な施設の整備とともに、施設の適切な維持管理に取り組みます。

河川課 設定者 課長 弘下 直樹

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
土砂災害防止に向けた対策の推進と啓発活動	- 土砂災害警戒区域等の周知 - 急傾斜地崩壊対策事業の推進	- 市民への警戒区域の周知 - 対策事業に関する事前説明会 - 対策事業の推進	- ホームページや広報による情報提供の継続 - 個別説明会の開催 - 小規模急傾斜地崩壊対策事業等の推進 - 急傾斜地対策費補助金の交付	- ホームページや広報による情報提供の実施 - 個別説明会の実施 3 回 - 小規模急傾斜地崩壊対策事業等の推進及び実施中 - 急傾斜地崩壊対策費補助金交付決定件数 8 件
雨水排水路の整備	雨水排水等排水路整備による浸水対策	- 排水路の計画的改修 - 浸水常習地区の対策	- 愛宕地区、牛野谷地区の排水路整備と川下地区の樋門改修 - 横山地区の排水路整備計画策定 - 南岩国町一丁目地区及び御庄地区浸水対策計画策定	- 愛宕地区、牛野谷地区の排水路整備中、川下地区の樋門改修完了 - 横山地区の排水路整備計画策定済 - 南岩国町一丁目地区及び御庄地区浸水対策計画策定中
浸水被害軽減のための浚渫や河川改修	浸水被害を防ぐための排水対策事業の推進	準用河川・普通河川の流下能力不足の改善	- 緊急浚渫事業の推進 - 緊急自然災害防止対策事業（河川改修）の推進	- 緊急浚渫事業 10 件実施 - 緊急自然災害防止対策事業 13 件実施

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

建設部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 建設部長 村重 総一

安心・安全な日常生活が送れる生活環境を実現するため、必要な施設の整備とともに、施設の適切な維持管理に取り組みます。

下水道課 設定者 課長 石本真郭

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
生活環境の保全に努めるために、下水道の整備や下水道施設の適切な維持管理を目指します。	- 計画的な下水道整備 - 計画的な維持管理に努める。	下水道普及率を年間 0. 4 % 向上させる。	- 計画的に人口密集地域から優先して整備する。 - 老朽化が著しい施設から維持管理・更新を進めていく。	- 新桜ヶ丘団地の接続が完了 - ストックマネジメント計画に基づき管きょを更新する工事を約 2 1 0 m 実施 - 下水道普及率を 0. 4 % 向上させる目標に対し、概ね 0. 5 % 向上
健全な下水道事業の経営を目指します。	- 下水道使用料の改定の検討 - 改築・更新計画に基づき適切な予算編成を行う。	経費回収率 9 0 % 以上を目指すための方針を定める。	下水道使用料の改定の方針を定める。	- 令和 8 年 1 0 月 1 日より下水道使用料改定を実施 - 経費回収率 9 0 % 以上で改定する目標に対し、9 5 % で改定を行う。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

建設部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 建設部長 村重 総一

安心・安全な日常生活が送れる生活環境を実現するため、必要な施設の整備とともに、施設の適切な維持管理に取り組みます。

都市排水施設課 設定者 課長 長津 信之

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
下水道施設のストック・マネジメント計画を基にした改築の推進を図る。	ストック・マネジメント計画の改築事業計画に沿った事業の実施	改築を推進することによって、ライフサイクルコストの縮減を図る。	社会資本総合整備計画に沿った事業の進捗管理	ストック・マネジメント計画の改築計画に沿って整備を進めることができた。
川下・横山地区のポンプ場整備を計画的に進める。	土木・建築・機械・電気等各工事の進捗状況を把握し計画的に工事を進める。	川下・令和 9 年度末、横山・令和11年度末の供用開始を目指している。	それぞれのポンプ場の完成目標に沿った年次計画を基に事業の進捗管理	川下地区は機械、電気設備工事を発注、横山地区は土木工事を計画どおり実施し、それぞれ年次計画どおり整備を進めることができた。
雨水ポンプ場施設の維持管理・改築・修繕を行い、施設の最適化を図る。	緊急自然災害防止対策事業債を活用し計画されたポンプ場の修繕、改築を進める。	小舛ポンプ場、通津南開作ポンプ場について、令和 7 年度中の完成を目指している。	それぞれのポンプ場の完成目標に沿った年次計画を基に事業の進捗管理	小舛ポンプ場、通津南開作ポンプ場とも令和 7 年度中に計画どおり完成し、供用開始することができた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる持続可能な都市づくりを推進します。

都市計画課 設定者 課長 岡原 達也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
幹線道路の事業進捗率を増加させる。	岩国・大竹道路及び藤生長野バイパスの幹線道路の早期開通の促進	岩国・大竹道路及び藤生長野バイパスの早期開通に向け、国の幹線道路関連予算が計上され事業進捗がみられる。	- 早期開通に向け、国土交通省等の関係機関に要望を行う。 - 事業の進捗に向け、随時行われる各種調査・協議等について、県等の関係機関とも連携の上、適切に対応する。 - 早期開通への機運の醸成を図るため、各種 P R 活動を実施する。	- 早期開通に向け、国土交通省等の関係機関への要望活動や市民を対象とした周知活動を実施した。 - 岩国・大竹道路は、室の木 I C アクセス（仮称）岩国トンネルの工事等が進捗しているとともに、藤生長野バイパスについては、令和 6 年 1 月から用地買収を行っており、用地取得率は約 2 7 % となっている。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる持続可能な都市づくりを推進します。

都市計画課 設定者 課長 岡原 達也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域特性を活かしたまちづくりを推進する。	- 土地区画整理事業見直し計画の策定を行う。 - 新たなまちづくりに向けた公共事業の推進を図る。	- 川下地区は、まちづくり整備計画を推進する。 - 西岩国駅前地区は、住民主導のまちづくり計画を策定する。 - 南岩国駅前地区は、まちづくり整備計画を推進する。	- 川下地区は、地域と関係課の調整及び事業を支援する。 - 西岩国駅前地区は、まちづくり協議会によるまちづくり計画策定を支援する。 - 南岩国駅前地区は、地域と関係課の調整を行い、まちづくり整備事業を実施する。	- 川下地区については、まちづくり勉強会を実施し、関係課の事業内容について意見交換を行った。 - 西岩国駅前地区については、計画策定に向けて、歴史や文化を背景に公園や道路、水害対策などのワークショップ等を実施した。 - 南岩国駅前地区については、道路用地の取得や境界復元など、関係課と調整しながら業務を実施した。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる持続可能な都市づくりを推進します。

都市計画課 設定者 課長 岡原 達也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
予測される都市構造の変化に対応したまちづくりの計画を行う。	- 将来を見据えた都市計画の改定を行う。 - 集約型都市づくりに向けた施策の推進を図る。	大きく変化する社会情勢に対応するため、将来を見据えた都市計画マスタープランの改定を進めるとともに、立地適正化計画を運用することで持続可能なまちづくりを推進する。	- 市民意見の集約を行い、都市の将来像を明確にし、将来を見据えた都市計画マスタープランの計画の改定を行う。 - 集約型都市づくりの実現に向け、立地適正化計画の各施策の進捗管理を実施する。	- 都市計画マスタープランの改定については、地域別の住民ワークショップを実施し、地域住民の将来まちづくりに対する意見を計画に反映させるとともに、都市計画審議会や国県市の関係部署との協議・調整を図り、計画改定案の取りまとめを行った。 - 立地適正化計画に記載する施策について担当課の進捗状況を把握し、次期改定に向けた課題の整理に努めた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる持続可能な都市づくりを推進します。

景観整備課 設定者 課長 片野 光一

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
良好な景観の形成に向けた景観まちづくりを推進する。	景観形成事業補助金の活用推進	歴史的建築物やまちなみを保全するとともに、周囲の歴史的なまちなみと調和した建築物が建てられ、良好な景観を目指す。	修繕対象物件所有者の理解を深めて、横山・岩国重点地区の修景・修繕助成を12件以上行う。	横山・岩国重点地区内の住民に対し、7月1日号市報の配布に併せ補助制度の案内パンフレットを全戸配布し、また、オープンハウス型説明会やパネル展示を実施することで補助制度の周知を図った。そうした取組を通じて、目標を上回る修景・修繕助成19件を行うことができた。
屋外広告物の適正な掲出に向けた取組を推進する。	市の独自条例制定に向けた取組の推進	良好な景観を形成し、風致を維持するとともに、公衆に対する危害を防止することを旨とする。	昨年度検討した市の独自条例案に対するパブリックコメントの募集や説明会の開催等を経た上で、今年度中に条例案を議会に上程する。	パブリックコメントや説明会での意見等を踏まえた条例案を岩国市景観審議会で審議いただいた上で、12月市議会定例会に条例案を上程した。同議会で条例案が可決され、令和7年12月23日付けで「岩国市屋外広告物等に関する条例」の公布に至った。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる持続可能な都市づくりを推進します。

景観整備課 設定者 課長 片野 光一

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
本市における歴史的風致の維持及び向上を図る。	歴史的風致維持向上計画の推進	歴史的なまちなみの環境整備の促進と歴史的な資源の保存活用、伝統的な活動の普及啓発や歴史的建造物の滅失など歴史的風致が失われないよう、本市に受け継がれる歴史的風致の維持及び向上に必要な取組を実施し、歴史や文化を大切にするまちづくりの推進を図っていく。	- 歴史的風致維持向上計画協議会を中心に、計画の進捗管理・評価などの計画推進に係る事項や計画変更の協議などを行う。 - 庁内においては、関係各課で構成する「庁内会議」を設置し、計画の業務調整や進捗管理などを行う。 - 必要に応じて「文化財審議会」などへ報告し、国や県との協議を行い、計画の推進に取り組んでいく。	歴史的風致維持向上計画協議会を開催し、計画の進捗管理や評価など計画推進に係る事項について協議を行った。また、庁内においては、関係各課と連携し、計画に位置付けられた事業の進捗管理を図った。なお、今年度は文化財審議会等への報告を要する案件はなかった。
城下町地区における官民協働によるまちづくりを推進する。	「城下町地区グランドデザイン」の推進	グランドデザインに基づく推進体制により、官民協働のまちづくりの推進を目指す。	まちづくり事業の進捗状況等を地域との意見交換会において情報提供するとともに、庁内プロジェクトチーム会議等を定期的に実施し、事業の横断的な情報共有と連携に努め、まちづくり事業を効果的・効率的に進めていく。	城下町地区のまちづくり事業の進捗状況について、地域との意見交換会において情報提供を行うとともに、庁内プロジェクトチーム会議を実施し、事業の横断的な情報共有と連携を図った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる持続可能な都市づくりを推進します。

公園施設課 設定者 課長 木村 房俊

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
公園緑地の整備等の推進	岩国市みどりの基本計画に基づいた公園緑地の保全及び緑化の推進	市民ニーズを把握し、人々が集い安らぎのある公園緑地の整備を目指す。	- 桜の保全活動を通じて、みどりを守り育てる体制づくりの活動支援や情報発信を行う。 - 吉香公園の樹木や植栽の健全度調査等を行い、必要な保全・安全対策を図るとともに景観の向上にも努める。	- 横山、本郷、美和、錦地域を対象に桜保全活動を実施。岩国小学校では桜講座を実施するとともに、市役所や岩国駅等では桜名所の案内板を掲示した。 - 吉香公園では桜60本、高木60本を対象に、樹木健全度調査を実施、緊急度に応じて伐採、剪定、施肥等の保全・安全対策を講じた。
岩国市都市公園施設長寿命化計画に基づく整備の推進	岩国市都市公園施設長寿命化計画に基づいた効率的な整備、維持管理の推進	市民ニーズを把握し、誰もが安心・安全に利用できる公園整備を目指す。	老朽化した公園遊具の更新やトイレのバリアフリー化を実施する。	- 老朽化した遊具更新を12箇所実施した。 - バリアフリースイールの整備を2箇所実施した。
市民協働による街区公園等の維持管理の推進	まちづくり協議会や市民団体との意見交換を踏まえ、持続的な活動を進める。	公園の清掃奉仕活動や緑化・芝生化の推進活動への支援	清掃活動や緑化活動に必要な資材や器具の配布又は貸出しを行う。	清掃活動への支援として「清掃器具の配布」や「ごみ収集対応」のほか自治会からの要望に対して「自走式芝刈機の貸出」を33自治会へ延べ94回実施した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる持続可能な都市づくりを推進します。

公園施設課 設定者 課長 木村 房俊

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
駐車場や駐輪場の改修及び維持管理の推進	計画的な設備更新を行い、効率的な活用を図る。	設備更新については、優先度の高いものから順に行っていく。	麻里布駐車場のエレベーターの安全対策強化を図る。	麻里布駐車場エレベーターの耐震改修を行うため工事を発注、令和 8 年 5 月末に完成予定

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる持続可能な都市づくりを推進します。

都市拠点整備課 設定者 課長 土井 崇嗣

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
岩国駅前南地区市街地再開発事業の推進	岩国駅周辺再開発事業	事業完了に向け、行政としての支援及び法手続を行う。	組合への指導や助言、関係機関との調整を行う。	定期の組合理事会に出席するなど、組合への指導助言、関係機関との調整を行ったが、昨今の工事費の高騰などを受け、計画の見直しが必要となり、事業期間が延伸となったが、引き続き、市の役割を踏まえた適切な支援を行うことを確認した。
にぎわい創出施設整備事業の推進	にぎわい創出施設整備事業	再開発事業のスケジュールに合わせて図書館機能を核としたにぎわい創出施設の整備を目指す。	にぎわい創出施設整備に対する市民の周知及び機運の醸成につながるプロモーション計画を策定するとともに、各種プロモーション施策を実施する。	再開発事業の進捗状況に合わせたプロモーション計画策定業務に取り組み、岩国まつりや岩国駅周辺などプロモーション活動を行った。
新岩国駅前広場の整備による交通結節点の機能強化及び利便性の向上	新岩国駅前広場整備事業	令和 7 年度末の完成を目指して整備を行う。	当該年度分の工事発注を行い、既発注工事と調整して、全体の整備を行う。	新岩国駅前広場については、既発注工事と調整を行い、当該年度分の工事発注と工事に取りかかることができたが、新たに街路樹の撤去等が必要となり、やむを得ず工期を延伸した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる持続可能な都市づくりを推進します。

都市拠点整備課 設定者 課長 土井 崇嗣

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
「いこいと学びの交流テラス」の整備推進	- いこいと学びの交流テラス整備事業 - いこいと学びの交流テラスアクセス道路整備事業 - 愛宕町一丁目ほか急傾斜地対策事業	- 令和 7 年度末の完成を目指して整備を行う。 - アクセス道路の整備を推進する。 - 令和 7 年度末の完成を目指して整備を行う。	- 当該年度分の工事発注を行い、既発注工事と調整して、全体の整備を行う。 - 用地取得や建物補償を行う。 - 当該年度分の工事発注を行い、整備を行う。	- いこいと学びの交流テラス整備事業について、概ね整備が完了した。 - いこいと学びの交流テラスアクセス道路整備事業は、用地取得や建物補償を概ね進めることができた。 - 急傾斜地安全対策事業は、整備を完了した。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる持続可能な都市づくりを推進します。

建築指導課 設定者 課長 兼田 義浩

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安全な宅地の形成や開発行為による良好な市街地の形成を図る。	都市計画法、宅地造成及び特定盛土等規制法などの法令に対し、適正かつ的確な審査や検査を行うとともに、大規模盛土造成地の耐震化の促進に努める。	法令の遵守を的確に指導し、対応することで、安全で良好なまちづくりにつながる。	- 開発許可等において、適用基準の遵守等を促進し、適正かつ的確に取り組む。 - 宅地耐震化推進事業を着実に進めていく。	開発許可等について、適正な審査を実施するとともに、宅地耐震化推進事業の二次スクリーニング計画策定における追加調査を2か所実施した。
建築物の建設及び既存建築物の維持保全等において、安全性や住環境の向上を図るとともに、カーボンニュートラルの推進に努める。	- 建築基準法、建築物省エネ法、長期優良住宅の法令などに対し、適正かつ的確な審査や検査を行うとともに、既存建築物の維持保全も図る。 - 建築物の耐震化の促進にも取り組む。	関係する法令を遵守し指導対応することで、安全で快適な建築物が形成され、良好な住環境が図れるとともに、持続可能な環境が構築される。	- 建築確認や許可、省エネ適合判定や届出、低炭素建築物認定、長期優良住宅認定等の審査や検査を適正かつ的確に取り組む。 - 定期報告制度により、既存建築物の維持保全を促進していく。	建築確認や建築許可、建築物省エネ法等にかかる審査等を適正に実施し、条例の改正等を遅滞なく行い、法令順守の周知徹底を図り、建築行政サービスに努めた。
専門分野（土木・建築等）における知識の習得や技術力の向上に継続的に取り組む。	職種や職位にあった各種研修に積極的に取り組み、受講の促進や資格の取得に向けた支援制度を推進する。	職員全体で資格取得や技術力の向上に継続的に取り組むことで、安定的な人材確保と変動する技術の進化に対応できる。	- 国土交通大学校や全国建設研修センター等が実施する専門性のある研修や講習会等を計画的に継続して受講する。 - 各種会議等の課題検討を情報共有し、実務へ反映していく。	国土交通大学校や全国建設研修センター等の実施する研修に参加し、職員のスキルアップに努めるとともに、資格試験を受験するなど技術力の向上を図った。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる持続可能な都市づくりを推進します。

建築指導課 設定者 課長 兼田 義浩

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
各種の申請や届出において、的確かつ迅速な行政サービスの提供を図る。	様々な相談に対して、迅速かつ適正な対応が行えるように、情報の共有や各分野との連携を図る。	相談対応において、指示や指導の食い違いや手戻りを防止し、相談者が満足できる行政サービスが提供できる。	相談内容やその対応等を課内で情報共有を図り、逐次確認を行い、業務の円滑な対応に努める。	相談や照会事項について、情報共有を図り、適宜必要に応じて協議対応を迅速に行い、課題解決に努めた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる持続可能な都市づくりを推進します。

建築住宅課 設定者 課長 青木 泰憲

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市営住宅の適正管理及び戦略的な住宅供給に取り組めます。	- 関係施策と連携した住宅供給 - 市営住宅の立地と供給の適正化	① 移住定住施策等と連携し、情報提供する。 ② 市営住宅長寿命化計画に基づき住宅供給の適正化を図る。	① 関係施策と併せた住宅取得に関する情報提供 ② 老朽化団地の用途廃止等を行う。 ③ 民間賃貸住宅の活用検討	① 地域おこし協力隊やDV被害者提供住宅等、情報提供及び情報共有を行った。 ② 市営住宅の用途廃止 8 戸、市営住宅の解体撤去 6 戸 ③ 家賃補助による民間賃貸住宅の活用を検討した。
居住支援体制の構築に取り組めます。	住宅確保要配慮者が暮らし続けることができる住環境の提供	福祉部局と住宅部局が連携した居住支援体制を構築する。	① 相談対応の連携を図る。 ② 市営住宅の住戸改善を進める。 ③ 市営住宅の個別改善・長寿命化を進める。	① 入居者の生活環境向上のため、福祉部局と情報共有を行った。 ② 市営住宅の住戸改善 2 戸 ③ 市営住宅の防水改修 2 棟、市営住宅のガス配管改修 4 棟

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる持続可能な都市づくりを推進します。

建築住宅課 設定者 課長 青木 泰憲

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
空き家対策の推進、建築物の耐震化の促進に取り組めます。	- 空き家の管理徹底、老朽化予防の働きかけ - 建築物耐震化の促進の働きかけ	① 関係する多くの情報を発信する。 ② 相談体制の強化を図る。 ③ 助成制度の推進を図る。	① 空き家の適正管理の推進と増加抑制に向けた情報発信 ② 岩国市空家等対策計画の改定 ③ 危険な空き家の解体費用の助成 ④ 建築物の耐震診断・改修工事費用の助成等	① 生前整理セミナー及び個別相談会を実施 1 回、耐震対策パネル展を実施 1 回 ② 岩国市空家等対策計画を改定 ③ 老朽危険空家除却費補助 10 件 ④ 木造住宅耐震診断員派遣 30 件、木造住宅耐震改修費補助 1 件、危険ブロック塀除却費補助 5 件

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

都市開発部の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 都市開発部長 内坂 武彦

都市と自然が共生し、市民が集い、行きかい、安心して暮らせる持続可能な都市づくりを推進します。

建築住宅課 設定者 課長 青木 泰憲

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
人と環境に優しい公共施設（建築物）の整備を推進します。	建築・設備関係の専門的分野における技術力の向上に努め、各事業における公共施設（建築物）の適正な整備・保全の取組	① 専門的な技術力を生かし、設計や工事監理に役立てる。 ② 各事業の目的や計画に則した整備を進めるとともに、誰もが利用しやすく、環境にも配慮した公共施設整備を推進する。	① 専門的な技術研修の受講や資格取得に積極的に取り組む。 ② 耐震化、長寿命化、バリアフリーや省エネ等に配慮した公共施設の整備に努める。	① 建築士指定講習会、建築物石綿含有建材調査者講習会等参加 25 名延べ 50 名、一級建築士ほか資格受験者 5 名 ② いこいと学びの交流テラス整備 中央公民館整備 岩国高校記念館整備 小中学校空調設備整備 小中学校トイレ整備 公共施設照明設備整備（LED化）

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

由宇総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 由宇総合支所長 下岡 新治

市民との協働により地域の課題を解決し、住み続けたいと思えるまちづくりに取り組みます。

地域振興課 設定者 課長 上原 規寛

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域活動の推進	自治会や地域団体との連携による地域活動の支援	- 各自治会、団体への情報発信 - 地域住民との協働による課題解決	- 地域で活用できる制度等の広報・周知を図る。 - 各種団体、地域住民との連携を図り、企画・運営に取り組む。	- 制度等について、広報による積極的な情報発信、集会等での説明を行い、各地域における活動を支援した。 - 商工会、観光協会、地域住民と連携して、地域活動の円滑な運営に取り組んだ。
観光資源の活用	観光による地域活性化への支援	イベントや観光情報の発信による関係人口の増加	地域おこし協力隊及び観光施設と連携し、積極的な観光PRに取り組む。	地域おこし協力隊や観光関係諸団体と連携して、イベントの実施や観光情報の発信に取り組んだことで、にぎわいのあるまちづくりに繋がった。
消防体制の充実	火災、災害発生時の即応体制の強化	多発する災害等に対応する能力の向上	方面隊訓練、各分団での放水要領訓練へ協力する。	全分団による年間2回の合同放水訓練を実施し、災害対応能力の向上に取り組んだ。
防災組織の活性化	自主防災活動の支援	活動休止状態にある自主防災会の再結成	活動再開に向けて情報収集を行い、地元自治会への説明を実施する。	災害に対する身近な取組についての防災講演会を行い、再結成に向けての意識向上に努めた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

由宇総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 由宇総合支所長 下岡 新治

市民との協働により地域の課題を解決し、住み続けたいと思えるまちづくりに取り組みます。

市民福祉課 設定者 課長 角永 和彦

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市民が「素早く、正確」で「わかりやすく、丁寧」だと感じてもらえるサービスの提供	来庁（電話等）された市民の用件を「素早く、正確」に把握し、市民側の立場に立って「わかりやすく、丁寧」にご案内する。	- 来庁された市民が望む手続きが完了するまでのストレスを軽減する。 - 来庁（電話等）された問い合わせに対して、十分納得された状態を目指す。	- 課全員が積極的な声掛けと用件の聞き取りを行い、手続等をご案内する。 - 混雑時には番号札を配布し、待ち時間を見える化する。 - 問い合わせに対しては、市民ひとりひとりの状況に配慮し、わかりやすく、丁寧な説明を心掛ける。	- 課全員が積極的な声掛けと用件の聞き取りを行い、手続き等をご案内することを心掛けた。 - 対応については、市民ひとりひとりの状況に配慮し、わかりやすく、丁寧に行うことを心掛けた。
地域が一体になった生活環境の保全・美化の推進	- 町内一斉清掃等の清掃活動の実施 - 不法投棄廃棄物への対応	生活環境の保全・美化の推進	- 市民、各種団体の協力や情報提供等により実施する。 - 定期的に不法投棄パトロール等を実施し、不法投棄物の発見及び抑止効果に努める。	- 適切なごみの出し方の指導等により、生活環境の保全・美化の意識向上に努めた。 - また、不法投棄パトロール等により不法投棄物の発見に至り、適正に処理した。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

由宇総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 由宇総合支所長 下岡 新治

市民との協働により地域の課題を解決し、住み続けたいと思えるまちづくりに取り組みます。

農林建設課 設定者 課長 小池 泰弘

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域住民や各種団体と協働し、公共施設の利便性向上とコスト削減を図る。	- 公共施設のパトロールの実施 - 市民協働による生活道路や公園の維持管理の推進	- 公共施設の安全性と利便性が確保される。 - 地域において互いに助け合う快適で住みよい地域社会となる。	- 定期的なパトロールを行い、公共施設の異常個所の早期発見に努める。 - 自治会単位で自主的に地域の公共施設の草刈り及び清掃活動の定期化	- 公共施設の定期パトロールや市民からの情報によりその状態を把握し、速やかに対処することで施設の安全性と利便性の確保に向け取り組んだ。 - 公園の草刈りや清掃を地域住民に呼びかけ、その作業で発生した草木やゴミを職員で収集処分したほか、高木の剪定など地域住民では困難な作業についても、職員が直営で対応するなどコスト削減を図った。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

由宇総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 由宇総合支所長 下岡 新治

市民との協働により地域の課題を解決し、住み続けたいと思えるまちづくりに取り組みます。

農林建設課 設定者 課長 小池 泰弘

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
有効な施策を活用し、鳥獣被害の防止に向けた取組を推進する。	- 鳥獣被害の防止と駆除 - 耕作放棄地の発生防止	- 鳥獣被害の防止と駆除のための支援を推進する。 - 中山間地域の集落単位等での共同活動による保安全管理と保全活動を促進する。	- 地元猟友会との連携を強化し、有害鳥獣等の駆除に取り組む。 - 対策補助制度や捕獲方法等の周知、各種制度の利用促進を図る。 - 中山間地域の共同活動について支援する。	- 有害鳥獣による被害や出没の通報があった時は、速やかに現地確認を行うとともに、猟友会に対し見回りや罠の設置を依頼するなど有害鳥獣対策に取り組んだ。また、猟友会の見回りに同行することで、近隣地域の情報や特性など鳥獣に関する知識の習得にもつながった。 - 鳥獣被害の相談に対しては、柵の設置や追い払いなどについて適切なアドバイスをを行い、各種制度の利用促進に努めたほか、補助制度について支所だよりに掲載するなど周知を図った。 - 中山間地域の共同活動に係る補助金の事務手続きを支援し、農地の保安全管理と保全活動を促進した。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 藤岡 達也

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

地域振興課 設定者 課長 杉本 泰子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域住民の自主防災意識を高める。	- 防災リーダーの育成 - 自主防災組織や自治会等が行う防災活動の支援 - 緊急情報伝達手段の周知	- 防災の専門人材の育成 - 自主防災の啓発および活動を地域と協働して実施 - 防災行政無線戸別受信機の設置率向上	- 市の補助金を活用し、各地区において防災士資格取得者の段階的増員を目指す。 - 各種研修会等の機会を捉えて、防災講話等を実施するとともに、防災ラジオや市民メールの活用を周知する。	- 昨年度から開始した防災士育成事業において今年度は自主防災連合会から2名が防災士資格を取得した。 - 単位自治会等へ出向き、防災訓練や研修会等の機会を捉え、防災講話を実施するとともに防災ラジオや市民メールの活用を促した。
地域交通の利便性向上	- 生活交通バスの利便性向上 - 路線の安全確保	- 地域住民の要望や意見を参考に、地域の状況に沿った運用への見直しを検討 - 気象状況等による道路の不具合等の把握	- 運行経路や運行時間の変更等、地域の要望に対して検討、調整を行う。 - 安全に運行できるよう、運行業者と連携し、道路の状況把握と早期対応を行う。	- 利用者のいない運行経路の見直しを行い、次年度から効率的な運行ができるよう調整を行った。 - 運行業者と連携を密にし、早期に道路状況などを把握し対応を行い、安全に運行することができた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 藤岡 達也

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

地域振興課 設定者 課長 杉本 泰子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
自治会および地域との連携	自治会や地域の活動を支援	- 各地域への情報発信 - 各地域との情報共有	- 地域で活用できる有効な制度等の提案 - 情報を広く提供できるよう、地域との情報交換に努める。	5年ぶりに総会を開催し、視察研修も実施した。また理事会も年3回開催し、理事と意見交換や情報共有をすることができた。 - 周東地域内だけでなく、玖珂地域の自治会連合会とも交流会を開催し、情報交換を行った。
	集落支援員活動の推進、連携	集落支援員と地域住民、団体等の交流を推進	集落支援員と情報を共有し、地域活性化に向けた取組に対するアドバイスと調整を行う。	- 祖生地区の集落支援員と就業前及び月1回のミーティングを実施し、情報共有を強化するとともにアドバイスと調整を行った。 - 新たに3自治会の集落点検を実施し、地域の話し合い活動につなげた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 藤岡 達也

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

市民福祉課 設定者 課長 中原 剛

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市民が満足できる接遇と適切な対応	- 丁寧な市民サービスの提供 - 職員間での情報の共有及び関係機関との連携	- 市役所窓口での市民が満足する行政サービスの提供 - 情報を共有し、職員間、関係機関で迅速・適切な対応を行う	- ていねいで優しい接遇を心掛ける - 通路、窓口の来庁者へ注意を向け、声掛けを行うことで市民が迷わない対応 - 担当業務のスキルアップにより、市民に分かりやすく - 研修会などに積極的に参加し、復命することで、職員全体の意識と能力の向上を図る - 各業務における誤処理防止のためにチェック機能を徹底する	- 年間を通じ、おおむね来庁者に不快感や不安のない窓口対応が行えた。 - 研修会や情報交換の会に積極的に参加し、課内で共有を行った。 研修会等参加 18 回／延べ 28 人 - 処理の誤りはおおむね防ぐことができたが、ひやりはっと含め発生した場合は、手順の再確認を行った。
市民、各種団体、関係機関と連携して生活環境の保全・美化を推進	町内一斉清掃等の清掃活動及び不法投棄廃棄物への対応	- 生活環境の保全・美化を推進 - 不法投棄パトロールの実施	- 市民や各種団体の協力や情報提供等により実施 - 定期的に週 2 回の不法投棄パトロール	- 苦情処理や情報提供がおおむねご迷惑をかけない期間で処理が行えた。 - パトロールは地域の御協力をいただき、問題なく実施できた。 パトロール実施 延べ 239 回 - 地域や関係機関との連携により解決された実例を作ることができた。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 藤岡 達也

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

農林課 設定者 課長 向原 英昭

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
所管施設の安定的かつ安全な管理・運営を行い、施設更新等に関しては、迅速かつ計画的に進めていく。	- 食肉関係施設の更新等に向けた施策・方針の検討 - 丸太村施設老朽化に伴う方針等の検討 - 山口大学共同獣医学部及び国際総合科学部との連携	- 食肉流通センター及び污水处理施設の更新に係る補助事業等の活用 - 丸太村の知名度アップと、宿泊棟のリニューアルを行う。 - 山口大学共同獣医学部と連携した食肉関係の拠点を作る。	- 農山漁村振興交付金採択を目指し、組合や県・国等との協議 - 山口大学国際総合科学部との連携により、PBL学習による丸太村の課題抽出等を行う。 - 丸太村でのイベント開催及びHPのリニューアル等を行う。 - 山口大学共同獣医学部・玖西食肉加工事業協同組合との連携事業を開催、また、関係各課と今後の事業展開についての調整・協議	- 農山漁村振興交付金よりも有利な地域未来交付金の採択に向け国・県と協議しながら申請を行った。 - PBL学習による周東町における研究報告を受け、次年度以降の参考とする。 - 丸太村を活用した初のイベント「森林（もり）で遊ぶ」を開催。併せてHP及びパンフレットをリニューアルした。 - 獣医学・食品衛生等に対する理解度を高めるため、中高生対象の共同獣医学部に特化したオープンキャンパスを開催

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 藤岡 達也

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

農林課 設定者 課長 向原 英昭

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
農村集落機能を補完する 仕組みの構築	- 農村 R M O 設立に向けた地域におけるコンセンサスの醸成 - 補助事業の活用及び次年度以降の地域ビジョン等の作成	- 祖生地区における農村 R M O の設立に向けた事業を展開する。 - 祖生地区をモデルケースとし、他地区での農村 R M O の設立	- 専門家による W S や講演を行い、地域課題等について住民のコンセンサスをとる。 - 補助事業を活用し、令和 8 年度の農村 R M O 設立に向けた実証等を行う。 - 県内初の農村 R M O 設立に向け、補助事業の申請及び計画の策定 - 農村 R M O 設置運営に係る集落支援員の活用	- 専門家による講演会及びワークショップを開催し、対象地域の R M O 認知度が向上した。 - 補助事業を活用し、ラジコン草刈り機の実証や先進地（2 か所）への視察等を行った。 - R M O 設立を令和 8 年度中に設定しスケジュールを計画 - 集落支援員を配置した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 藤岡 達也

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

農林課 設定者 課長 向原 英昭

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
担い手の確保、育成・支援に関する取組を行うと共に耕作放棄地拡大防止を図る。	- 農業者の高齢化や離農者の拡大を防止するための施策を進めると共に、担い手確保に努める。 - 耕作放棄地拡大防止対策を進める。	- 移住者等を含めた担い手や新規就農者を確保し、同時に農地の荒廃に歯止めをかける。 - 鳥獣被害の減少	- 農業大学校やＪＡによる研修や、市内外の就農希望者とのオンラインも含めた就農相談の場の設置 - 地域おこし協力隊による半農半Ｘの検証や、SNSによる地域情報発信 - クマ・イノシシ・サル等鳥獣被害に対する啓発及び猟友会との連携強化	- 就農希望者に対する面談や相談を受け付けた。 - 地域おこし協力隊員が８月で任期を終え、ミッションである半農半Ｘの検証等３年間の報告を行った。 - 農家を対象に鳥獣被害防止対策に係る研修会を開催した。また、田尻地区においてワイヤーメッシュ柵設置事業を実施した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 藤岡 達也

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

建設課 設定者 課長 前崎 竜次

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安全性や利便性に配慮した生活道路の整備を図る。	- 市道（生活道路）の整備、維持管理 - 安全施設の整備	- 定期的な市道パトロールによる維持管理及び整備・改修の実施 - 通学路等の安全面に配慮した交通安全施設の設置	- 毎月パトロールを実施し、支障のある場合及び地元要望に対して迅速に対処 - 危険箇所を把握し、区画線、防護柵等を設置	- パトロールの実施による維持管理により事故はなく、地元要望に対する迅速な対処及び早期の工事実施により、道路整備も進んだ。 10路線において安全施設の設置を行った。
憩いの場である公園の維持管理に努める。	公園施設の維持管理	- 公園の遊具や施設の点検、トイレの清掃を定期的実施 - 老朽化したフェンスの修繕工事を実施	- 遊具等の点検を3か月に1回行う。 - トイレの清掃を地元に委託 - 施設を点検し、破損したフェンス等の修繕の実施 - 今年度より、久田児童公園のフェンス改修を実施する。	- 定期的な点検で事故はなく、トイレ清掃は、清潔に維持できた。 - 久田児童公園の老朽化したフェンス、70mの改修を行った。今後、数年間で240m全てのフェンスの改修を行う。
水質保全のため生活排水処理施設の整備、維持管理に努める。	下水道（集落排水、特定排水）の維持管理	- マンホールポンプ異常時の対応可能体制 - 下水道施設の点検、清掃、水質検査を実施	- 異常時に迅速に対応できるよう業者との連絡体制を整える。 - 水質、水環境の保全に努めるため、定期的な維持管理の実施	- 連絡体制を整えたことで異常時の対応が迅速、的確にできた。 - 定期的な維持管理を実施したことで早期の異常な事態を発見することができ、部品の交換や4基のポンプの更新を行ったことで施設の長寿命化につながった。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 藤岡 達也

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組めます。

建設課 設定者 課長 前崎 竜次

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
浸水被害対策として浚渫等による流下能力の改善を図る。	- 排水機場の維持管理 - 河川の維持管理	- 排水機場の定期的な点検の実施 - 定期的な河川パトロールを実施し、堆積が顕著な場合は浚渫工事を実施	- 非常時に稼働できるよう委託先の地元自治会と毎月点検を実施 - 浚渫が必要な河川は、優先順位をつけ計画的に工事を実施	- 地元自治会と共に毎月点検を実施し、非常時の稼働に備えた。 - パトロールを実施し、河川の現状を把握した上で、浚渫が必要な 6 河川において工事を行った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 藤岡 達也

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

玖珂支所 設定者 支所長 山本 直文

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域づくりの意識を共有し、協働のまちづくりを推進する。	地域活動の支援や参加促進	- 地域コミュニティの機運醸成 - 地域による自主的なまちづくり活動の実施	- 自治会連合会等と連携を図り、地域における課題を検討する。 - 地域づくりの協働推進のため、各種サービスの積極的なPRや研修会等への参加を促す。	- 空き家の有効活用に対応するため、自治会連合会にIJU応援団を設立、令和7年度より移住定住促進事業の取組を開始した。 - また、自主防災活動を地域づくりの核に位置付けて人材育成・地域コミュニティの活性化を図っており、災害に強いまちづくり、地域づくりを目指し研修会等を実施している。今年度は、下関市彦島地区にて視察研修を実施した。（26名）

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 藤岡 達也

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

玖珂支所 設定者 支所長 山本 直文

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域住民が自ら対応、行動できる防災体制を構築する。	- 防災アドバイザーの養成支援 - 防災教育研修会等の開催支援	- 災害等に自らが対応、行動できるよう意識を高め、安心・安全を確保する。 - 防災アドバイザーによる地域支援を確立する。	- 幼稚園児・小学生・中学生を対象とした防災教育研修の開催 - 地域住民を対象とした防災体験研修の開催	- 玖珂幼稚園（9名）、玖珂小学校（85名）、玖珂中学校（55名）を対象に防災学習会を実施した。 - また、単位自治会長及び防災委員（72名）を対象に自主防災リーダー研修を実施したほか、地域住民を対象とした親子防災教室（親子49名）を開催し、防災に対する意識啓発を図った。 - 自治会連合会との協働による防災アドバイザーの養成 令和7年度 3名 令和8年度 登録者 21名

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

周東総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 周東総合支所長 藤岡 達也

市民との協働によるまちづくりを促進し、地域課題の解決に取り組みます。

玖珂支所 設定者 支所長 山本 直文

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
窓口サービスを、円滑・迅速に提供できる体制を実現する。	接遇の向上推進	- 案内待ちが無いような窓口対応 - 支所のワンフロアを生かしたワンストップ窓口サービスの実施	- 接遇研修における職員のスキルアップ - 支所内の他の業務を意識し、情報共有を図り、円滑な業務遂行に努める。	- 玖珂支所のワンフロアを生かし、他の班にまたがる複数の業務を円滑に進められるよう、毎月のミーティング等を通し支所内の情報共有を図っている。 - また、親切丁寧な接客を提供できるよう、接遇研修等により窓口業務の向上を図った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

錦総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 錦総合支所長 的場 敏

まち全体が笑顔で溢れ、そこに住みたい・暮らし続けたいまちづくりを目指します。

錦総合支所地域振興課 設定者 課長 藤本 修正

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域住民による意欲的なコミュニティ活動を推進する。	- 自治会活動や地域活動の支援、参加促進 - 魅力的な地域づくりの推進	- 地域による自主的なまちづくり活動や環境整備活動の実施継続 - 地域活動を継続するための担い手の育成 - 移住定住の促進	- 市民や地域団体が実施するイベント等の支援や参加機会を提供する。 - 集落支援員を配置し、地域課題解決のための支援活動を行う。 - 地域、関係機関と連携し移住定住相談・受け入れ態勢の充実を図る。	- 地域ささえ愛交付金事業を活用した集落内の環境美化・整備活動（18自治会）の支援を行った。 - 高根地域に集落支援員1名を配置し、地区の祭りやイベントの補助、環境整備活動を補助し、地域コミュニティ持続のための支援に取り組んだ。
地域団体と連携した体験交流事業を推進する。	体験メニューの充実と誘致	都市と農山村との交流人口の増加	- やましろ体験交流協議会と連携した体験型観光を推進する。 - 自然環境など地域特性を生かした体験企画を通じ、周辺地域との結びつきを創出する。	- 市内小学生を対象に、錦川清流線を利用した川遊び体験などの日帰り体験イベント「わんぱく列車」を実施し、111名を受け入れた。 - 沢トレッキングや豆腐作り体験をふるさと納税返礼品として提供し、都市部から6名の体験参加があった。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

錦総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 錦総合支所長 的場 敏

まち全体が笑顔で溢れ、そこに住みたい・暮らし続けたいまちづくりを目指します。

錦総合支所地域振興課 設定者 課長 藤本 修正

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域資源を生かした観光交流の推進と観光情報を発信する。	効果的な情報発信の充実	観光資源の認知度向上と周遊促進による観光交流人口の拡大	- 全国鉄道資源活性化サミットの開催 - 地域おこし協力隊による錦川清流線やとことこトレインを活用した広域的な観光交流の推進と情報発信を行う。	10月4日～5日に「第5回 全国鉄道資源活性サミット in 岩国」を開催。全国から約600名の参加があり、地方鉄道の様々な活動事例の発表を行い、また、錦川清流線やとことこトレインの乗車体験、SNS動画を作成し様々な観光情報の発信を行った。
観光施設の適切な維持管理と整備を進める。	観光・交流施設の健全な運営のための整備	観光施設への訪問者の増加	施設の有効活用策を検討し、施設等の整備を進める。	とことこトレインの路面整備や観光施設内の危険設備の撤去、雑木除去を行い、利用者が健全に利用出来るよう整備を行った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

錦総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 錦総合支所長 的場 敏

まち全体が笑顔で溢れ、そこに住みたい・暮らし続けたいまちづくりを目指します。

市民福祉課 設定者 課長 水谷 裕昭

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
接遇能力及び事務処理能力の向上を図り、市民が満足し納得のできる対応をする。	窓口対応マニュアル及び業務マニュアルの充実と共有	- 来庁者のニーズを的確、迅速に判断し、担当課、担当者に引き継ぐ。 - 課員全員が班の垣根を越えて課内の業務全般について把握している。	- 来庁者に対する声掛けの意識を向上させる。 - 各班の業務マニュアル等を最新の状態に維持し、わかりやすく整理することで共有しやすくする。	- 来庁者に対して声掛けはおおむねできていた。 - 業務マニュアル等は課員全員が共有できるよう共有フォルダにまとめ、探しやすいよう整理することができている。
市民や関係機関との折衝記録をわかりやすく整理して記録し、各班内で共有する。	各班内で情報共有できるようファイルを整理し活用する。	記録した情報を正確に引き継ぎ、継続中の手続や折衝などをいつでも誰でも速やかに活用できる。	- 市民からの情報提供には速やかに対応する。 - 取組中の案件や折衝記録を共有できる保管方法を研究し、整理活用する。	- 情報提供や苦情処理については、速やかに対応することができていた。 - 対応記録などを共有することで、同様の案件での活用ができた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

錦総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 錦総合支所長 的場 敏

まち全体が笑顔で溢れ、そこに住みたい・暮らし続けたいまちづくりを目指します。

農林建設課 設定者 課長 坂本 泰司

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
持続可能な農林業の推進	- 農林畜産業の担い手への支援 - 農地の維持と森林環境の整備	- 農林事業の経営が安定して行われている。 - 営農や施業によって農地や森林の荒廃地が減少し、環境の保全ができています。	- 直接支払制度事業の推進 - 再生協議会事業の推進 - 鳥獣被害対策への取組 - 畜産経営への支援 - 森林整備事業の促進 - 作業道整備事業の推進	担い手の確保が課題であるが新規参入の法人が営農を開始したのは明るい材料である。しかし、全体的に耕作面積は縮小しており継続した取組が必要である。
快適な生活環境の整備	生活環境の維持保全	- 生活インフラが適切に維持されている。 - 集落内の環境が適切に維持されている。	- 下水道施設の維持管理 - 簡易給水施設管理者への支援 - 空き家情報の把握	上下水道について大きなトラブルはなかったが水道の管理組合への支援を十分行うことができなかった。今後、スマート化に取り組んでいく必要がある。
農林業施設を活用した交流促進	周辺地域との交流促進	体験交流施設が盛んに利用され、地域の活性化につながっている。	- 府谷体験交流施設を活用した交流 - 木質チップ工場の活用推進 - 農林産品加工所の活用	体験交流事業は錦地域において必要な事業として取り組んでいる。新たにチップ工場を活用した交流を考えていたが具体的に実施できなかったため継続して取り組んでいく必要がある。
生活道路や河川の整備	道路や河川の適切な維持管理	幹線である国県道や市道が適切に管理され快適に通行できている。	- 巡視や占用の確認などの市道管理 - 市道河川の維持工事 - 国県道管理者との連携の強化	昨年の雪害による道路や河川への倒木を撤去し影響を解消することができて、本来の機能を取り戻しつつある。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

錦総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 錦総合支所長 的場 敏

まち全体が笑顔で溢れ、そこに住みたい・暮らし続けたいまちづくりを目指します。

美川支所 設定者 支所長 隅 桂子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域住民が安心して安全に暮らすための共同体制づくりの推進	- 地域活動の支援 - 住民の防災意識の向上 - 災害時の情報共有 - 減災対策の推進	住民の安全安心を守るため、災害や緊急事態に備え、平時から地域や関係機関との連携体制を構築する。	- 地域住民主体の交流事業を支援する。 - 防災意識の強化を図るとともに、地域間における連携を強化する。 - 災害の未然防止対策を計画的に実施するよう関係機関に要請する。	- 都市住民との交流事業など、集落支援員を中心に運営支援を行い、地域主体の活動の継続と活性化につなげた。 - 指定管理者との定期的な協議を通じて連携強化を図り、観光振興を進めた。 - 防災に関する意識啓発や情報共有を行うことで、地域間の連携を深めるとともに、防災の備えの意識向上につながった。
市民に寄り添い信頼される接遇と適切な対応で安心と満足を提供する窓口サービスに取り組む。	- 職員の接遇スキルの向上 - 市民からの問い合わせ等に対して、分かりやすく丁寧な説明を行い、安心して相談できる環境をつくる。	住民窓口で、丁寧かつ的確な対応を心がけることで、質の高いサービスを提供する。	- 明るく優しい対応を心がける。 - 担当業務のスキルを向上させ、複雑な制度を簡潔に分かりやすく説明する。 - 業務におけるミスを防ぐため、確認機能を強化する。	部署内での会議、協議を積極的に実施するとともに、住民や関係組織との連携を図り、職員の能力向上に努めた。それにより、丁寧で的確な窓口対応を行うなど質の高い市民サービス提供につながった。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

美和総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 美和総合支所 宮本 宜明

地域課題に市民目線で向き合い、各課の連携と地域との協働で「魅力ある地域づくり」を目指します。

地域振興課 設定者 課長 原田 忠信

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域づくり支援機能を強化し、市民との協働により地域の諸課題を解決する。	- 集落支援事業（集落支援員2名の配置） - 市民協働による移住定住の促進	- 集落支援員を中心に旧小学校エリアでの地域活動を支援することにより広域で支えあう仕組みづくりが構築される。 - 各地域のIJU応援団と協働し移住定住の促進に積極的に取り組むことにより、地域活動の担い手が確保され、集落機能の維持・活性化が図られる。	- 地域活動が定着している地域は、持続可能な活動になるように支援していく。また、阿賀地区、秋掛地区においては、農林建設課と連携した特産品開発や、教育委員会と連携した地域の史跡調査など、県事業を活用した取組を支援し、持続可能な地域づくりを進める。 - IJU応援団との協働により空き家の情報の収集と調査を進め、移住者に対してはIJU応援団や管内各課と連携の上、定着に向けて支援する。	- 地域活動が定着している地域では関係人口が増加した。また、県事業を活用し、阿賀地区では黒米を使った特産品の開発と販売の開始、秋掛地区では史跡の入ったマップを作成しウォーキングイベントを開催、両地区とも持続可能な地域づくりを進めることができた。 - IJU応援団と協働で空き家の掘り起こしを行い7件候補に挙がり、うち4件登録ができた。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

美和総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 美和総合支所 宮本 宜明

地域課題に市民目線で向き合い、各課の連携と地域との協働で「魅力ある地域づくり」を目指します。

地域振興課 設定者 課長 原田 忠信

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
生活交通バスが便利で利用しやすく将来にわたり持続可能なものとするために運行の適正化を図る。	生活交通バス運行最適化	バス路線再編の検証を随時行うことにより、効率的・効果的で誰もが安心して快適に利用できる公共交通サービス環境を提供する。	① バス利用者からの意見や苦情の情報を収集し整理するとともに、運行計画の点検・評価を行い、必要であれば改善する。 ② 美和病院移転開院に伴う運行について、本郷地域を含む利便性の向上を、病院・本郷支所・教育委員会と連携し進める。	① 昨年度実施した新たな経路や時刻での運行に対して、バス利用者にアンケート調査を実施、点検・評価を行った。 ② 7月の美和病院移転に伴う運行については関係部署等と連携しバス停の位置やバス駐車場などを協議、利便性の向上に取り組むことができた。
弥栄湖を中心とした観光拠点の充実により交流人口の拡大を図る。	- 観光拠点地域の活性化 - 地域おこし協力隊派遣事業 - 観光から移住へとつなげていく取組	弥栄湖周辺施設の機能向上及び外部人材の活用による魅力的な観光拠点づくりを目指すことにより、都市部との交流が促進され、観光客数や交流人口が増加する。	① 利用状況や利用者の意見を整理し運営方針の点検・評価を行い改善する。 ② 住民と管内各課と協働で、観光資源の見直しを行う。 ③ 外部人材と連携し、観光客に対して美和地域の情報や空き家情報などを積極的にPRする。	弥栄湖周辺施設を利用する様々なイベントを支援しながら、来客者に対し美和地域の情報発信や意見聴取を行った。また、集落支援員が活動している地区の情報をInstagramや市のホームページに掲載するなど積極的に地域外にPRした。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

美和総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 美和総合支所 宮本 宜明

地域課題に市民目線で向き合い、各課の連携と地域との協働で「魅力ある地域づくり」を目指します。

地域振興課 設定者 課長 原田 忠信

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
防災意識の醸成を図り、災害時に迅速に対応できるようにする。	市民協働による自主防災事業	各地域で避難計画や緊急連絡網を整備することにより、互助、共助機能が発揮され、災害時に迅速に対応できる。	① 自治会連合会と連携し、各地域の緊急連絡網の作成・支援を行う。 ② 自治会連合会と協働し地域防災についての研修会を開催する。	自治会連合会と連携し、各地域の緊急連絡網の作成支援を行った。また、坂上東部地区において地域防災講座を開催し、防災に対しての意識の醸成を図ることができた。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

美和総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 美和総合支所 宮本 宜明

地域課題に市民目線で向き合い、各課の連携と地域との協働で「魅力ある地域づくり」を目指します。

市民福祉課 設定者 課長 山田 博之

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市民から満足を得られるよう窓口サービスを提供する。	- 職員の意識改革と資質・能力の向上を図る。 - 業務改善	- 職員の資質・能力向上により市民から信頼される。 - 業務改善により、効率的、効果的に業務を推進する。	- コンプライアンスの遵守 - 業務に関わる法的根拠の確認 - 接遇・業務改善について課題の確認、検証、改善策の検討、実施	- コンプライアンスに係る各種研修を実施、受講し職員の意識向上を行った。 - 慣例的に行ってきた業務の法的根拠を確認し、職員間で情報を共有した。 - 問題が発生したものについて、原因を検証し、改善策を検討し対応するとともに、今後の参考となるよう職員間で情報を共有した。
地域との協働、庁内の連携により、適切な住民サービスを提供する。	- 地域団体との密接な連携 - 行政課題に対する庁内の連携	地域からの意見・要望に対する行政課題を各課の連携により解決、実現を目指す。	- 課題点の整理、情報共有 - 解決策の検討、実施	地域的な課題について、関係部署、地域団体と協議を重ね、対応策を検討し実施した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

美和総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 美和総合支所 宮本 宜明

地域課題に市民目線で向き合い、各課の連携と地域との協働で「魅力ある地域づくり」を目指します。

農林建設課 設定者 課長 田中 英司

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域農業を支える担い手の育成、支援	- 担い手農家等の経営基盤安定 - 荒廃農地の防止	- 担い手や集落営農法人の経営が安定し、地域農業が持続している。 - 農地や森林の荒廃が減少し生活環境が保全されている。	- 日本型直接支払制度の推進 - 地域計画を活用した担い手支援 - 経営所得安定対策事業の支援 - 鳥獣被害対策	- 中山間直接支払の第 6 期対策に 2 5 協定が取り組んだが前期から 4 協定減少した。 - 認定農業者 1 件の更新を支援した。 - 農業経営の改善を図るため、専門家による中核農業者 2 名の経営診断を行った。
地域特産物の産地振興	「岸根ぐり」の生産基盤強化と収益性の向上	- 担い手の確保、生産基盤の整備により生産量が安定している。 - 地域や多様な人材が連携し、青果や加工品の知名度、付加価値が向上している。	- 地域おこし協力隊の導入や関係団体と協働による産地振興の組織づくり - 優良系統樹の保全と母樹園の適正管理 - 栗保冷库の改修	- 特産物振興を含む地域農業の持続支援を目的に地域おこし協力隊を募集したが導入に至らなかった。 - 岸根栗 P R キャラクターの愛称を公募し、特産物の知名度の向上を図った。 - 母樹園の通常管理のほか、地元の高校生徒の協働で P R 看板を作成した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

美和総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 美和総合支所 宮本 宜明

地域課題に市民目線で向き合い、各課の連携と地域との協働で「魅力ある地域づくり」を目指します。

農林建設課 設定者 課長 田中 英司

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
生活道路の安全性と利便性の確保	- 市道（生活道路）の適正な維持管理 - 交通安全施設等の整備	生活インフラが安全に機能している。	- 日常の巡回点検を実施し、異常箇所の早期の発見、対応に努める。 - 地域からの要望や苦情に速やかに対応する。 - 道路、河川の関係機関との連携	- 日常的に生活道路の巡回点検を実施、地域要望等に対処し、適正管理を行った。 - 管内 5 路線において安全施設設置等を実施した。
中山間地域の生活環境向上	飲料水供給施設等の改修及び適正管理	地域の生活環境が改善され安心して暮らすことができる。	- 飲料水供給施設等の維持管理と改良 - 営農飲雑用水施設の整備推進	水源不足の向畑・長谷飲料水供給施設について、水源改修工事に取り組んだ。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

美和総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 美和総合支所 宮本 宜明

地域課題に市民目線で向き合い、各課の連携と地域との協働で「魅力ある地域づくり」を目指します。

本郷支所 設定者 支所長 原田 常三

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域での住民サービスを維持するため、災害時などの緊急時には職員が互いに連携・協力して、災害対応の施策を推進する。	災害時など緊急時や繁忙期の支所内の連携・協力体制の促進	災害警戒体制時などは支所職員が支所業務を把握し班の垣根を越えた対応ができるようにする。	支所内の 2 班（地域振興班、市民福祉班）が連携し、地域住民の安心安全の要望に応える。	支所内の 2 班（地域振興班、市民福祉班）と教育委員会本郷支所の職員が連携し、各種気象警報の待機や、早期避難所開設に伴う運営が問題なく実施できた。
地域住民主体によるまちづくりの広まりを推進する。	夏・秋のイベント時を中心とした地域住民との協働推進	イベント時期は支所職員と地域住民の協働により関係事業を実施する。	本郷夏フェスタや本郷ふるさとフェスタなど地域住民に関係する事業について、各種団体や地域住民との協働により企画運営を実施する。	事前準備も本番も地域住民や各種団体と協力しながら実施できた。また、支所の職員も班の垣根を越えた取り組みができた。
公共交通サービスの充実と構築推進する。	利用者目線でニーズにあった路線構築	美和病院が 7 月に移転するにあたり病院利用者の利便性の向上	- 美和病院の診療時間帯や美和地域のスーパーで買い物が可能となるようなダイヤ改正を目指す。 - 利用者にアンケートを実施するなど利用者のニーズを詳しく把握する。	利用者を対象に実施したアンケート調査での意見を基に美和病院の診療時間終了時間帯や美和地域のスーパーでの買い物時間の確保を中心としたダイヤ改正を 4 月 1 日に行う予定となった。
観光地における利便性・快適性を向上させ観光客の増加、観光施設の整備等を推進する。	らんかん高原への観光客を増やすため関係部署との連携、協力体制の向上	らんかん高原への観光客が年々減少している状況を食い止め、活性化していく。	施設の改修や新たな観光資源の掘り起こしのため現在募集中の地域おこし協力隊員と共に「らんかん高原の観光ビジョン」の策定を目指し、らんかん高原の方向性を示す。	老朽化が著しい既存施設は解体し、観光拠点として必要最低限の複合施設を再整備する「らんかん高原関係施設の再編方針・実施方針」を策定し、らんかん高原の今後の方向性を示すことができた。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

出納室の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 会計管理者 田村 幸恵

市民の財産である公金を出納保管する組織として、適正かつ効率的な会計事務を執行します。

出納室 設定者 室長 田村 幸恵

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
公金の適正な出納及び保管に努めるとともに、更なる効率化に努める。	出納事務の効率化	市、指定金融機関双方の事務負担が軽減される。	指定金融機関との協議等、検討を継続して行う。	- 小切手廃止に伴う事務処理方法について、他市の先行事例を参考に、本市での対応方法を検討し、指定金融機関と調整を行い、令和8年度からの支払い業務を円滑かつ効率的に行えるよう準備できた。 - 業務負担軽減のため、関係課と協議し、窓口（現金）払い件数の削減に努めた。
支出帳票等の適正な審査事務を実施するとともに、更なる効率化に努める。	- 正確かつ迅速な審査事務の実行 - 差し戻し件数の削減	- 支払い希望日に円滑に支払いできるように、締切日までに的確で公正な審査を行う。 - 各課財務会計担当者への研修資料の見直しを行い、事務処理能力を高める。	- 班内での協議と情報共有により、迅速な問題解決を図る。 - 庁内に向けて、口座支払い締切日の周知と、会計事務留意点に関する情報提供を行う。	- 班内で協議し、また情報を共有し、出納班と連携して締切日までに的確で公正な審査を行った。 - 特に誤りの多い部署については、留意事項を取りまとめ、正しい事務処理を行うよう個別指導を行った。 - 庁内に向けて、口座支払い締切日の周知に加え、正しいルート設定方法の周知を行うことで事務の効率化に努めた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く 豊かな心と生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

教育政策課 設定者 課長 村重 武志

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安全で安心して教育が受けられる環境整備	岩国市学校施設長寿命化計画に基づいた学校施設整備事業	学校施設の適切な管理による財政負担の縮減や平準化などを図りながら、効率的・効果的に教育環境の改善を進める。	学校適正規模適正配置に関する基本方針との整合を図りながら、学校施設長寿命化計画に沿って老朽化対策を着実に進めるとともに、トイレの洋式化や空調設備の整備など、学校施設の環境改善に取り組む。	- 杭名・河内小の統合に伴う岩国西中学校敷地内の増築棟建設については、基本設計及び実施設計業務と並行して、統合準備委員会（第3回、第4回）を開催し、新たな学び舎のイメージを共有すると共に、校名・校歌等の基本的事項を協議し、合意形成を図った。 - また、トイレ改修事業、空調設備整備事業とも本年度の予定事業の整備を終え、併せて学校体育館への空調設備の整備に向けての検討等を行い、来年度から先行して2校の実施設計に着手することとなった。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く 豊かな心と生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

教育政策課 設定者 課長 村重 武志

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
岩国市全体が英語の学び・学び直しや国際交流の機会が充実した「英語交流のまち」を実現し、地域活力の向上を目指す。	英語交流のまち I w a k u n i 推進事業	日本人と外国人が自然に交流できる機会やイベントなどを充実させることで、生きた英語が使い、訪れたい国際都市として、活気ある地域を実現する。	英語交流センターを拠点として多様な事業を展開することで、日本人と外国人が自然に交流できる機会の充実を図るとともに、これらの取組を幅広く紹介・発信していくことで英語環境が整った地域としてのイメージの形成を図る。	2 月末現在で、英語交流センターで開催したイベントは 1 1 7 件、外国人参加比率は 3 4 . 8 %。センターへの A L T の配置は、利用が増える夏休み期間中、平日を含めてほぼ毎日 A L T を配置することができた。 - 情報発信については、他県他市町からさまざまな視察を受け入れると共に、岩国高校や岩国短期大学、さらに山口県立大学などへ赴き講義等を行うなど、パブリシティの向上に取り組んだ。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

学校教育課 設定者 課長 五郎丸 哲也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
子供たちが安心して安全な学校・園生活を送ることができる教育環境づくり	教育環境の改善	子供たちが安心して教育を受けることができ、安全に通学できる環境づくりを目指す。	① 学校図書や授業で使用する教育備品の充実を図る。 ② 遠距離通学の児童生徒に対するスクールバス等の運行や、通学補助金の支給により、通学手段の確保ならびに通学路の安全確保を図る。 ③ 就学援助費により経済的負担の多い世帯の支援 ④ 各種健康診断により、園児・児童・生徒の健康維持管理を図る。	- 各学校の整備状況に応じて予算配分を行うことで、効果的な備品の整備を図った。 - 遠距離通学の児童生徒に対して、スクールバス等の通学手段を確保するとともに、通学路照明の修繕、道路管理者への通学路危険個所の情報提供など、通学路の安全対策を進めた。 - 就学援助等の電子申請や、申請案内の個別配布など、制度の周知を図り、保護者の経済的負担軽減に努めた。 - 児童生徒の定期健康診断を実施するとともに、適宜、要処置者への受診勧奨を行い、児童生徒等の健康維持管理に努めた。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

学校教育課 設定者 課長 五郎丸 哲也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
安心安全で栄養バランスのとれた学校給食を提供する。	学校給食の充実と食育の推進	安心安全で栄養バランスのとれた学校給食を提供する。	① 成長期にある子供に栄養バランスのとれた安心安全な学校給食を提供し、心身の発達と健康の増進を図る。 ② 学校教育活動全体を通じて、食事や栄養に関する正しい理解と、望ましい食習慣を養う食育を推進する。	- 栄養価の高い食品の献立への追加や、栄養価の改善方法などを栄養教諭間で情報共有を図り、バランスのとれた給食の提供に努めた。 - 各学校で「食に関する指導の全体計画」を作成し、栄養教諭を中心に、望ましい食習慣の定着や、バランスのとれた食事の重要性を指導した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

学校教育課 設定者 課長 五郎丸 哲也

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
各中学校区で有する特色ある取組を伸長しながら、小中一貫教育を深化・発展させる。	小中一貫教育の推進	義務教育期間の 9 年間を通じて継続的で一貫性のある学習指導や児童生徒指導を行うことで、子供一人一人の個性を伸ばし、健やかな体、豊かな心の育成を図る。	① 各学校で作成している「学校・地域連携カリキュラム」を基に、各中学校区で特色ある取組を推進する。 ② 各学校の小中一貫教育担当者合同研修会を開催し、教員の人材育成、授業改善、好事例の情報共有を図り、児童生徒の確かな学力を育成する。	- 小中一貫教育担当者を対象に、「学校・地域連携カリキュラム」をもとに、各中学校区での取組事例について研修を行った。 - また、他市の取組事例も共有し、「子ども」を主語にした学校づくりについて、教職員の意識を高めた。
情報化に対応する教育の充実	ICT を活用した学びの質の向上のための授業改善	刻一刻と変化する情報化社会に対応できる資質・能力を育成するため、ICT 機器を生かした授業改善を推進する。	① 児童生徒の情報活用能力体系表に合わせた指導を行う。 ② 学習支援ソフト等を活用し、個別最適で協働的な学びの充実を図る。 ③ ICT 機器の効果的な活用方法等について、教職員の技能研修を引き続き行う。	1 人 1 台タブレット端末の整備や、学習支援ソフトの見直しを行い、児童生徒の個別最適な学びの向上を図った。 - また、教職員の ICT 活用技能向上に向けた研修を 12 回開催し、授業での効果的な活用など、ICT 機器を活用した授業改善を推進した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

青少年課 設定者 課長 植田 明男

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
児童生徒の健全育成のための非行防止活動を推進するとともに、家庭環境等を背景とする問題行動等の実態把握及び支援を行い、自律をめざした生徒指導を展開します。	岩国市青少年育成センターによる街頭補導活動	問題行動の未然防止と防犯の意識づけを高める。	① 街頭補導員（日中・夕刻）による「愛の声かけ」運動を継続的に行う。 ② 補導員研修会を年3回開催し、補導員同士の情報共有と資質向上を図る。	・ 延べ200名以上が70回を超える補導活動を行い、問題行動の未然防止と防犯に貢献した。また、今年度は年3回の研修会を実施し、補導員の資質向上に努めた。
	課題を抱える児童生徒への支援	学校と関係機関等との連絡・調整を行う。	① 指導主事が校内ケース会議等に積極的に参加し、指導・助言を行う。 ② SSWやSCなどの専門家による支援を調整する。 ③ 校長会や生徒指導主任会で適切な情報共有と指示を行う。	・ 市内各小・中学校からの報告・相談件数は1,000件を超えており、SSWやSCをはじめ市長部局の関係各課とも連携した取組を行った。特に、今年度は学校と保護者等とのよりよい関係づくりについて研修を行った。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く豊かな心や生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組めます。

青少年課 設定者 課長 植田 明男

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
児童生徒や保護者の悩みに寄り添う教育相談活動を実践するとともに、不登校児童生徒への支援を拡充し、教育環境の充実に努めます。	教育相談活動の充実のための教職員のスキルの向上	市内の小中学校の教育相談担当を対象とした研修会を開催する。	① 教育相談担当者会議を年2回開催し、担当者同士の情報共有と資質向上を図る。 ② S S Wによる研修会案内を各校に周知し、研修会参加を促す。	教育相談担当者のスキルアップをめざして、市内小・中学校の不登校対策の充実に取り組むとともにヤングケアラーへの理解を深める研修も行った。
	各校の不登校生徒の実態に応じた支援の充実	学校と関係機関等との連絡・調整を行う。 支援教室（3教室、1分室）の円滑な運営を行う。	① 指導主事が校内ケース会議等に積極的に参加し、指導・助言を行う。 ② S S WやS Cなどの専門家による支援を調整する。 ③ 支援教室の運営状況を把握し、支援するための訪問を定期的に行う。	校内ケース会議を含む学校訪問を年間約500回行ったり、不登校児童生徒の保護者の会を年4回開催したりした。また、支援教室には40名以上の児童生徒が通室し、特別支援教育の視点に立った支援にも力を入れた。
		I C Tを活用した不登校生徒への学びの機会を提供する。	① 各支援教室や各校におけるeラーニング教材の活用について推進する。 ② I C T環境の整備の充実に努める。	「誰一人取り残されることのない学びの保障」をめざして40名近くの児童生徒がeラーニング教材を利用しており、タブレットを活用した教員と児童生徒との関りも行われている。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く 豊かな心と生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

科学センター 設定者 館長 大黒屋 誠

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
幅広い世代が科学の面白さを体験できる場を提供する。	市民を対象に科学に関する学びの機会を提供する。	科学に関するイベント等に多くの市民が参加することによって、科学に対する知識や理解を深める。	科学講演会や科学振興展覧会などを開催する。	- 科学講演会として、数学と宇宙をテーマに実施し、合わせて294人の参加者があった。 - 科学振興展覧会に、小・中学校合わせて328名の応募があった。
児童・生徒が学校の授業では経験できない実験や科学体験の機会を提供する。	「科学の面白さ」を伝えたり、「自然体験」の場を提供する講座やイベント等を開催する。	工夫された実験・工作・自然体験を通じて、「不思議だと感じ、よく観察して確かめ、考える」という科学の基礎が身につくようにする。	科学教室、科学クラブ、科学の祭典などを通じて、科学に関する様々な講座を開催する。	- 指導員のほか、企業や学校と連携した科学教室を44回開催した。 - 科学クラブを47回開催し、延べ596人の参加があった。 - 青少年のための科学の祭典で今年度は科学学習漫画の映画を同時上映し、806人の参加があった。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く 豊かな心と生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

科学センター 設定者 館長 大黒屋 誠

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
新たな科学センターにおいて、新たな事業や、継続事業をより充実させることで、施設のさらなる発展を目指す。	事業ごとに、関係機関等と詳細な協議・調整を行い、内容を決定するなど、事業実施や拡大に向けた具体的な準備を進める。	新たな施設において実施する理科授業、科学教室やサイエンスショー、展示などを通じて、小・中学生を中心に幅広い世代が科学を楽しく学べる施設を目指す。	- 学校連携事業は、来館スケジュールの調整・内容決定・実施準備を行う。 - 科学体験事業は内容検討・計画の策定・実施の準備を行う。 - 展示や事業に必要な設備の設置や備品の購入についても遅滞なく進める。	- 理科学習プログラムの内容を検討し、理科学習指導案を策定した。 - 展示内容を精査・決定し、製作・設置を行った。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く 豊かな心と生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

生涯学習課 設定者 課長 河本 葉子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
誰もが生涯学習に親しめる環境が整備されている。	- 生涯学習講座等各種講座の開催 - 生涯学習情報の提供 - 社会教育関係団体や各種サークル等活動団体の支援 - 指導者の確保・育成	受講者、受講件数、講師登録者の増加	- 市民大学講座等の実施や生涯学習市民講座イカルス（出前講座）のメニュー充実による学習機会の提供 - 生涯学習情報誌や親子向け情報誌の発行による生涯学習情報の提供 - 社会教育関係団体への活動支援 - 花いっぱい運動の推進、視聴覚機器貸出等による生涯学習活動の支援 - 講座の講師や各種指導者を対象としたスキルアップ講習会の実施 - 二十歳のつどいの実施	- 市民大学講座：5回（うち サテライトカレッジ2回）開催、延べ329人受講 - 公開講座（岩国短大実施）6講座、69人受講 - 地域文化講演会（周東文化会館）450人受講 - イカルス出前講座：登録200講座（行政編96・市民編60・子ども編44）34回開催、495人受講

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く 豊かな心と生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

生涯学習課 設定者 課長 河本 葉子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
子供たちが健やかに成長し、社会で活躍している。	- 地域連携教育の推進による社会全体で子供の育ちを支える仕組みづくり - 家庭における教育力の向上	- 地域学校協働活動推進員の増加 - 放課後子供教室数の増加 - 学習会等の実施校、参加者の増加 - 家庭教育支援員の増加	- 地域協育ネットの仕組みを生かした支援活動の実施 - 地域住民の参画による放課後子供教室の実施 - 子育て学習会（小学校）の実施 - 家庭教育学習講座（中学校）の実施 - 地域人材が保護者を支援する「とどける」家庭教育支援事業の実施	- 子育て学習会（小学校・幼稚園PTA）27校・1団体実施、1,286人参加 - 家庭教育学習講座（中学校）14校実施、2,507人参加 - 地域協育ネット（14中学校区）の地域学校協働活動実施 - 放課後子供教室（12教室）154回実施、延べ2,199人参加 「とどける」家庭教育支援員（23校：64人）を配置

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く 豊かな心と生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

生涯学習課 設定者 課長 河本 葉子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
一人一人の人権や多様性が大切にされている。	- 人権研修の拡充 - 人権啓発講師の派遣	受講者、受講件数の増加	人権教育・啓発指導者養成講座等	- 人権教育啓発指導者養成講座の開催 - 人権フェスタの開催 - 人権教育啓発推進協議会の開催 - 関係団体等主催の人権教育研修会への講師派遣

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く 豊かな心と生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

生涯学習課 中央公民館 設定者 館長 河本 葉子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
誰もが生涯学習に親しめる環境が整備されている。	- 公民館施設の整備 - 公民館活動の推進 - 公民館の管理運営方法の見直し	- 中央公民館整備事業の推進 - 生涯学習講座等の参加者の増加 - 公民館利用者数の増加	- 中央公民館建設工事の実施 - 学校、地域と連携した講座の実施（夏休みや参観日の利用の工夫） - 放課後児童教室と連携した講座の実施 - 他課と連携した講座の実施 - 企業、団体と連携した講座の実施 - 他の公民館と連携した講座の実施 - 夏休みの子供の居場所や体験活動を意識した講座の実施 - 子供と高齢者など異年齢の交流を意識した講座の実施 - 国際交流を意識した講座の実施 - 中高生との連携による事業実施 - 公民館における人権教育の充実	- 中央公民館建設工事の実施（令和 8 年 3 月完成） - 学校、地域と連携：159 講座、6,483 人受講 - 放課後児童教室と連携：1 講座、65 人受講 - 他課と連携：99 講座、2,662 人受講 - 企業、団体と連携：17 講座、390 人受講 - 他の公民館と連携：7 講座、160 人受講 - 夏休みの子供を対象：54 講座、1,851 人受講 - 子供と高齢者など異年齢の交流：10 講座、596 人受講 - 国際交流：4 講座、245 人受講 - 中高生との連携：8 講座、514 人受講 - 人権教育：17 講座、648 人受講

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く 豊かな心と生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

中央図書館 設定者 館長 藤中 朗子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
読書環境の整備、充実	- 図書館施設の維持管理業務 - 社会ニーズに対応した図書館運営・環境の整備	- 安心・安全で、快適な環境及び質の高いサービスを提供する。 - 社会情勢や多様化するニーズに応じた情報の提供を行う。	- 各館職員との定期的な情報交換 - 自主点検等を実施し、施設の早急な修繕に努める。 - 市民からの意見・要望、適正な選書、選書会議の実施	- 選書・館長会議 10 回実施し、意見交換や好事例の共有を行った。 - 職員における自主点検、業者による定期点検を行い、施設の早急な修繕に努めた。 - ニーズ把握のために利用者アンケートや学生アンケートを実施し、延べ 4, 634 件の回答を得た。 - 自動車図書館 3 台で市内全域を巡回した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く 豊かな心と生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

中央図書館 設定者 館長 藤中 朗子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市民の読書活動の推進	- 子育て家庭への支援 - 充実した講座・行事の実施 - 小学校・中学校・高等学校等との情報共有	- 安心して子育てができる環境整備のため、子育て家庭への情報提供等を行う。 - 生涯学習施設として充実した講座・行事を開催する。 - 子どもたちがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動が行える環境整備に努める。	- ブックスタート事業、おはなし会等を開催する。 - 講演会（一般）や古典文学講座を開催する。 - 学校図書館部会等への参加、学校司書等との情報共有の場を設ける。	- ブックスタート事業 22 回（682 人）、おはなし会を 59 回（390 人）開催した。 - 岩国市合併 20 周年記念企画としてシールラリーやクイズを開催、また、勝丸恭子氏（127 人）、あんびるやすこ氏（97 人）講演会を開催した。 - 学校図書館部会の研修会へ司書 2 人が参加し講義及び情報共有を図った。
地域の学習・文化・情報の拠点としての整備	- 図書館利用者の増加 - レファレンスの充実 - 電子図書館の利用促進	- 図書館の利用登録率を 40 % とする。 - 利用者からの様々な要求にこたえることができるよう努める。 - 電子図書館の来館者数を月平均 7,000 人とする。	- 図書館施設利用者、図書館事業参加者へ、利用登録を促進する。 - 県立図書館や職員主催研修等を受講し、広く知識を深める。 - 電子図書館の利用促進に繋げるため周知に努める。	- 図書館利用者は 213,312 人、利用登録率は 39.2 % で前年比 0.6 % の減少となっている。 - 県立図書館主催の研修会等に現地及びオンラインで参加し知識を深めた。 - 電子図書館の来館者数は 125,623 人と昨年度の 81,869 人を大きく上回った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く 豊かな心と生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

教育委員会由宇支所 設定者 支所長 山本 英裕

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
生涯学習活動の推進	成人、子どもを対象とした魅力ある講座・イベントを開催する。	各種生涯学習講座、イベントの参加者が増加する。	- アンケート調査等を通じ利用者のニーズを把握し、ニーズに応える講座を企画する。 - 地域で活動されている団体と連携し、地域間・世代間の交流を図る講座、イベントを企画する。	- アンケート調査のほか、受講者の生の声を生かした講座の企画立案をした。 - 今年度は公民館や供用会館だけでなく、地域に向いて生涯学習講座を行い、乳幼児から高齢者まで幅広い年代の方に興味を持ってもらえる講座を開催した。 - 結果として参加者の増加につながった。
安心して使える教育施設を提供する。	学校や公民館等、所管する施設を適正に管理する。	- 施設（公有財産）の現地点検を1年に1回以上実施する。 - 点検結果に基づき、施設の長寿命化の計画的な推進を図る。	公共施設の自主点検チェックシートを活用し、施設の状況を把握するとともに、適切な維持補修を行い安心・安全で快適な施設環境を維持する。	毎月の定期点検や各種保守点検業者との連絡を密に行い、施設の現状と必要な補修の把握に努め、早期の修繕を行うとともに、長期的視点に立った改修について検討を進めた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く 豊かな心と生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

教育委員会周東支所 設定者 支所長 中村 洋一

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
教育、スポーツ施設等を快適に利用できる環境を整備する。	所管施設を適切に管理する。	各種施設が適切に管理されており、利用者が安心・安全に施設を利用している。	- 施設管理者との連携を密にすることにより施設の状況を把握する。 - 把握した状況をもとに施設整備の優先順位をつけ、迅速に実施する。	学校、指定管理者等と点検依頼書や電話連絡を通して施設の状況を把握し、現地調査を踏まえ迅速に改修等対応を図り、安心・安全な利用環境を整えた。
住民のニーズに応えた生涯学習活動の充実を図る。	住民のニーズを把握し、事業に反映させる。	住民のニーズに即した生涯学習講座を企画立案することにより、多くの方々が講座に参加している。	- 講座受講生を対象としたアンケート調査等を実施し、住民ニーズを把握する。 - 把握した住民ニーズを反映した生涯学習講座を企画・実施する。	講座受講者を対象としたアンケートによるニーズ調査を行い、その結果を翌年度の講座開催計画に反映させた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く 豊かな心と生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

教育委員会錦支所 設定者 支所長 常国 良徳

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域と連携を図り、ニーズを把握して幅広い生涯学習活動を行う。	生涯学習講座、スポーツイベント等の開催	市主催、共催の生涯学習活動、スポーツ活動の実施回数、参加者数が増加する。	各種団体（生涯学習団体、学校等の教育関連団体、地域スポーツグループ）等と連携をとり、イベント活動の充実を図る。	今年度の市主催、共催による生涯学習活動、スポーツ活動事業は51件実施し参加者数は延べ1,600人程度となっている。昨年度より参加人数は減少しているが実施回数は増えており、各種団体と連携をして活動を行うことができた。
施設利用者や管理者の要望を踏まえて、施設の整備、管理を充実させる。	学校施設、生涯学習関連施設の整備	- 学校施設の状況が把握され管理されることにより、児童生徒が安心・安全な学校生活を送ることができる。 - 生涯学習施設の状況が把握され安心・安全に施設を利用できるようになり、利用が促進され活動が盛んになる。	各学校、施設利用者、施設管理者との連携を強化し綿密な情報共有を行うことにより施設の安全性・利便性の向上を図る。	- 学校施設については、各校からの修繕要望に対して速やかに状況の把握を行い適切な修繕を行うことにより、児童生徒が安心・安全に学校生活を送れるようにした。 - 生涯学習施設については、拠点施設である「錦ふるさとセンター」大ホールの天井改修及び照明設備の改修工事を令和8年度にかけて行うことにより、安心・安全に施設を利用できるように取り組んでいる。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く 豊かな心と生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

教育委員会美和支所 設定者 支所長 藤中 峰雄

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
子どもが学校等において快適な環境で学習することができるよう施設等の整備を推進する。	学校施設の整備促進を図る。	施設の老朽化が進行しているので、迅速な対応を行う。	小中学校の施設が、安心して快適な環境で学習できるように施設整備を推進する。	- 小中学校において、修繕が必要な箇所について、優先順位を考慮しながら、迅速に対応した。 - また、老朽化の進む美和中学校の屋内運動場について、近隣運動施設とともに複合施設として整備するため実施設計にとりかかった。
	子供たちを取り巻く環境の整備促進を図る。	施設の老朽化が進行し、危険なため迅速な対応を行う。	老朽化して危険な本郷山村留学センターの施設整備を推進する。	- 崩れた石積みの改修、老朽化が進んだ木柵を更新し危険な外構を改修した。あわせて、空調更新及びボイラーの改良を行い留学生在が安心安全に生活できる環境整備を促進した。 - また、ソフト面についても安定的に留学センターが継続できるよう体制づくりを行った。

令和7年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

教育委員会の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 教育次長 賀屋 和夫

志高く 豊かな心と生き抜く力を育むため、教育環境を整備するとともに、生涯を通じた学習の推進に取り組みます。

教育委員会美和支所 設定者 支所長 藤中 峰雄

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
生涯を通じての学びを促進し、参加して楽しい生涯学習活動を推進する。	楽しく参加できる生涯学習と新規生涯学習の企画運営	他団体（高齢者、小学校など）と共同実施する新しい企画の実施と生涯学習参加者の増	時代のニーズにあわせた生涯学習講座の実施	- 防災センターへの研修、異文化コンサートや盲目のピアニストを講師に呼ぶなど防災、多様性等に関心が高まっていることを意識した講座を実施した。 - 併せて、昔ながらの技術に触れる機会をつくるため、けん玉や投扇興、そば打ち、活版印刷の講座を実施した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

議会事務局の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 議会事務局長 桂 健治

議員による議会活動が円滑になされるよう、適宜適切な情報の収集や提供ができる組織体制の構築に努めます。
市民に対し、議会活動を理解してもらうための情報発信に努めます。

庶務課 設定者 課長 藤本 佳子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
議会活動に必要な情報の収集や提供	幅広い情報収集と各課から提供された情報を整理する。	議会活動が適切に行えるよう、環境整備を行う。	各課から提供される情報や他市の情報を適切に収集、管理し、共有する。	各課および他自治体等からの情報収集に継続的に取り組み、内容の重要性や緊急性を踏まえた上で、適切に各議員、庁内で共有を行った。情報提供にあたっては、メールや通知アプリ等を活用し、デジタル化による一元管理と検索性の向上を図った。
議会活動を理解してもらうための情報発信	議会の活動内容をわかりやすく情報提供する。	ホームページの更なる内容の充実	ホームページを適宜適切に更新する。	議会のタイムリーな情報発信に努め、閲覧者に分かりやすい情報発信を意識し、継続的な更新を行った。また、議長等の公務について、適時適切にホームページへ掲載し、活動状況の見える化に努めた。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

議会事務局の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 議会事務局長 桂 健治

議員による議会活動が円滑になされるよう、適宜適切な情報の収集や提供ができる組織体制の構築に努めます。
市民に対し、議会活動を理解してもらうための情報発信に努めます。

議事課 設定者 課長 船本 和利

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
議会活動の安定的な運営のための適切なサポート及び議会活動、議員活動に生かせる情報収集を行う。	地方自治法、議会議事規則等に則った議会運営のサポート及び正確で有益な情報提供を行うための情報収集	議会活動が正確な知識の集積に基づく適切なサポートにより、安定的かつ活発に実施される状況	- 議会活動の円滑な運営や活発化につながるための情報の収集 - 議員の政策形成等につながるための知識の習得や各種サポート - 議会活動各般にわたる調査研究や情報提供	- 議会運営においてイレギュラーな状況が発生した際、専門書での調査や専門機関への問合せを適宜行って、議会運営の安定化を図った。 - 議員から調査依頼があった際、インターネットでの検索をはじめ、担当部署や他自治体への電話やメールによる照会を３３件実施し、議会活動の活発化に寄与した。 - 議会の運営方法やルールづくりを検討する際も同様に照会調査を行って、得た情報を基礎資料の作成等に活用した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

議会事務局の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 議会事務局長 桂 健治

議員による議会活動が円滑になされるよう、適宜適切な情報の収集や提供ができる組織体制の構築に努めます。
市民に対し、議会活動を理解してもらうための情報発信に努めます。

議事課 設定者 課長 船本 和利

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
市民に対して市議会を理解してもらうための情報を発信する。	市民に議会活動、議員活動の内容、必要性及び重要性への理解を促す詳細かつ正確な情報発信	議会の仕組み、本会議や委員会の活動内容等の情報が市民に広く、深く理解される状況	市議会ホームページへの会議録等の議会情報の掲載、市議会だよりの発行及びウェブサイトでの本会議一般質問の録画配信	年 4 回発行の市議会だより、随時更新の市議会ホームページ、適時発信の L I N E 公式アカウントなどの多様な媒体による議会の活動状況のお知らせと併せて、傍聴案内や一般質問のユーチューブ録画配信等、議会に関する様々な情報発信を行って、市民の議会に対する理解や関心度の向上を図った。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

監査委員事務局の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 監査委員事務局長 林 孝造

厳正で的確な監査を実施することにより、行財政の適法性及び経済性、効率性、有効性を確保し、市民から信頼される市政運営に寄与します。

監査委員事務局 設定者 次長 宇野 弥恵子

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
定期監査の実施	定期監査	監査結果が「良好」	- 監査基準に基づき、年間計画に沿って、定期監査を実施 - 各部局の指摘事項を前回より減少させるため、チェック項目や指摘事項を事前に周知	- 年間の実施計画に沿って定期監査を実施した。 - 事前審査のチェック項目や監査資料の様式について適宜見直しを行い、業務改善の具体策や効率化のための提言が行えた。事前審査の指摘事項の減少にはなったが、監査結果は「おおむね良好」
決算審査の実施	決算審査	審査意見が「誤りがない」	- 監査基準に基づき、年間計画に沿って、決算審査を実施 - 決算審査にあわせて、健全化指標審査を実施	担当部署から提出された決算書及び資料に基づき決算審査、健全化指標審査を計画的に実施し、局内で相互チェックを行った。審査意見は「誤りがない」
今後内部統制制度が導入された際の監査の在り方の検討及び監査スキルの向上	検討及び研修	- 内部統制制度導入の検討が行われる予定であり、導入を視野に入れた今後の監査の在り方を検討 - 監査スキル向上のため、研修に参加	- 今後内部統制制度が導入された際の監査の在り方について、県や他市の状況・ガイドラインを参考に局内で検討 - 研修後において受講内容を局内で共有	- 定期監査に合わせ、岩国市監査基準に基づき、内部統制に依拠するテーマを設定して行政監査を実施することとした。令和 7 年度のテーマは、公用車における事故防止・安全運行対策の取組 - 財務事務のセルフチェックに監査編を追加した。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農業委員会事務局の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農業委員会事務局長 佐伯 史公

農業の振興と中山間地域の保全のため、農業委員会組織として地域と行政を結ぶ懸け橋となり、多面的機能を有する農地が適正に管理されるよう取り組みます。

農業委員会事務局 設定者 次長 藤本 慎司

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
農業委員会総会の実施	農地法に基づく法定許可業務の適正な実施	総会に諮る議案作成に当たり、詳細かつ確実な事務を行い、総会を滞りなく行う。	原則、月 1 回の開催 例) 申請書の受付締め切り 4 / 2 2 申請内容の目合わせ 4 / 2 3 総会 5 / 1 6	毎月 1 回（年 1 2 回）の総会は、受付等の事前準備を含め、滞りなく実施できた。
遊休農地について、遊休状況を解消する面積を増加させる。	農地利用状況調査（農地パトロール）及び農地利用意向調査の実施	農地の利用状況を調査し、遊休農地については、その利用に関する意向を把握することで、情報共有を図り、遊休農地の発生の防止と遊休農地の面積減少につなげる。	1. 利用状況調査実施準備（5～6月） 2. 農地利用最適化推進委員による農地利用状況調査と現地指導の実施（7～9月） 3. 調査結果のとりまとめ（10～11月） 4. 農地利用意向調査の実施（12～1月） 5. 調査結果に基づき、遊休農地減少に向けての関係機関との調整	- 委員の選任替えにより、新規委員にとっては初めての業務となり、若干の遅れを生じている。 - 遊休農地については、関係機関との情報共有を図っているが、増加傾向にある。担い手不足等の問題が影響しているが、引き続き関係機関と連携を図り減少に向けて取り組んでいきたい。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

農業委員会事務局の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 農業委員会事務局長 佐伯 史公

農業の振興と中山間地域の保全のため、農業委員会組織として地域と行政を結ぶ懸け橋となり、多面的機能を有する農地が適正に管理されるよう取り組みます。

農業委員会事務局 設定者 次長 藤本 慎司

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
農地に関する情報収集や提供を進め、農地管理の適正化、及び農地等の効率的な利用促進を図る。	情報ツールとしてタブレット及びサポートシステムの活用を推進する。	農地の状況確認や、所有者等の意向確認の情報集約をより簡便に行える環境を整備する。	- タブレットの貸出し等の管理 - サポートシステムの情報更新の実施（年 1 回）	- タブレットの貸し出し等の管理は問題なく実施できた。 - サポートシステムの情報更新は突合先のシステムが変更されたため、現在調整を行っている。準備が整い次第、実施する。

令和 7 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

選挙管理委員会事務局の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 選挙管理委員会事務局長 古本 健二郎

公正かつ適正な各種選挙の執行及び投票率向上のための選挙啓発に取り組みます。

選挙管理委員会事務局 設定者 次長 本田 成彦

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組の目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
参議院議員通常選挙の適切な管理執行	法令に基づいた正確かつ迅速な選挙事務の執行	公明かつ適正に選挙を執行することにより、選挙人の信頼を得ることができ、その結果、投票率の向上につながる。	- スケジュール管理の徹底 - 期日前投票所も含めた投票環境の改善 - 投開票事務フローの徹底 - 投開票速報の迅速化 - 選挙に関する適切な情報発信	スケジュール管理を徹底し準備を早めに進めたことにより、適正に参議院議員通常選挙事務を実施することができた。
山口県知事選挙の適切な管理執行	法令に基づいた正確かつ迅速な選挙事務の執行	公明かつ適正に選挙を執行することにより、選挙人の信頼を得ることができ、その結果、投票率の向上につながる。	- スケジュール管理の徹底 - 期日前投票所も含めた投票環境の改善 - 投開票事務フローの徹底 - 投開票速報の迅速化 - 選挙に関する適切な情報発信	急な衆議院解散により、衆議院議員総選挙が県知事選挙と同日に執行となったが、他部署の職員の応援などにより、適正に選挙事務を実施することができた。
選挙システム再構築業務の確実な遂行	選挙システムの再構築に伴う移行事務処理の確実な遂行	名簿の登録、抹消及び投票処理等選挙事務を適正に間違いなく継続して行う必要がある。	新書式への対応やデータ作成	選挙システムの移行事務処理を確実に実施し、新しいシステムを使用した名簿登録処理等を適切に行うことができた。
明るい選挙の推進	常時啓発事業や主権者教育の充実	有権者が主権者としての自覚を持って進んで投票に参加し、選挙が公明かつ適正に行われ、有権者の意思が正しく政治に反映される。	- 啓発作品の募集、優秀作品の展示 - 選挙啓発物品の貸出し - 成人式等での選挙啓発 - 選挙出前講座の開催	啓発作品の募集（応募作品：習字 1, 147 点、標語 328 点、ポスター 92 点）、優秀作品の展示を行った。